夕刊 京城日報
夕刊一部 定價金五錢
印刷人 發行人兼編輯 岩田 富 三
京城府太平通一丁目三十一番地 發行所 株式會社 京城日報社

ワカナキ 當用年毎

秩父宮殿下 親しく南京御視察

畏し三度大陸戰線へ

【南京廿三日同盟】畏くも三度大陸戰線を御視察中の秩父宮殿下には南支方面御視察の御歸途中央政府誕生を間近かに控へる南京を親しく御視察あそばされた、殿下には廿一日午前六時、飛行機で城内飛行場に御着、西尾支那派遣軍總司令官以下各將星の出迎へを受けさせられ自動車で御宿舍に入らせられた、廿二日午前九時支那派遣軍總司令部に御成りあそばされ、全支に亘る戰況並に一般狀況を具さに御聽取あそばされ、西尾總司令官並に現地將兵の勞を犒はせられると共に中央政府樹立問題に在留邦人の活躍狀況等についても種々御下問あらせられた、かくて殿下には同日午後一時半孫南京將兵御見送り裡に城内飛行場御發、快晴の空を上海に向はせられた

上海御出發

【上海廿三日同盟】南支戰線御視察を終へさせられた秩父宮殿下には、御歸還の途南京において御一泊の後廿二日午後三時十分空路大場鎭飛行場御着、殿下には御疲勞の御色もなく御出迎へ申上げた及川支那方面艦隊司令長官始め在上海陸海將兵に懇ろな御會釋を賜ひ、直ちに自動車にて新官邸に入らせられ、御休息同夜は御一泊、廿三日午前九時大場鎭御發、飛行機にて御歸還の途につかせられた

空路御東上

【福岡電話】畏くも金枝玉葉の御身をもつて十四日東京御發以來中南支戰線御視察中であらせられた秩父宮殿下には廿三日午後零時五十六分太刀洗飛行場著の日航機信濃號にて御歸還あそばされた、飛行場には兒玉福岡縣知事、中山日航福岡支所長等官民多數御出迎へ申上ぐれば殿下には御疲勞の御模樣も拜させず御少憩の後再び信濃號に召させられ御機嫌麗はしく空路御東上あそばされた

鮎川總裁ローマ發

【ローマ廿二日同盟】鮎川義介氏は廿二日午前ローマ發ミラノに向つたが同地重工業各工場を視察の後廿六日トリエストからベルリンに立寄り一週間滯在の上シベリヤ經由歸國の豫定

め會の期限は何等意識をなす時間なく近日中充分なる時間を取り得る日を選んで臨時閣議を開き、徹底的な檢討を行ひ可及的速かに決定するやう申合せ、最後に政治問題化せる產業組合の保險業務問題に關し島田農相から未だ充分なる了解を得るに至らず、目下なほ調査中なる旨の報告があり九時五十五分散會した

隨時グ大使と會談

外相、帝國の態度闡明

【東京支社電話】日米通商航海條約廢棄後の日米關係調整のため行はれた野村・グルー會談及び揚子江一部開放は表面上は何等積極的な結實を見せず、二月以後兩國關係は危局を胚胎したまゝ假睡的膠着狀態に入つた、この膠着は議會における外相の答辯をまたずとも新通商條約締結、往年の親善關係復活は絶望視される狀態であることは極めて明瞭であつて、帝國政府としてはこの新政權に處すべき對米方針一般施策と睨み合せ今後の立案に當るものと觀される、しかして有田外相は議會の閉會を得次第グルー駐日米大使と隨時意見の交換を行ふはずであるが、これは從來試みられた各種會談とその性質を異にし、專ら新建設段階に入る帝國の態度をその都度闡明し、新秩序の一貫不動性を彼に認識せしめんとする試みに外ならない、從つてその效果の如きは早急に期待すべくもないが汪政權の成立發展に伴ひ大陸の秩序が何等しく、その實力と政策とが誤りなく認識し得るに至らば初めて米國がこれに追隨すべき素地が漸く用意さるるものと見られてゐる

執拗の敵に大鐵槌

小癩、長江遮斷を企つ

【南京廿二日同盟】○○部隊報道班發表＝昨年十二月中旬長江遮斷の企圖を以て數萬の兵力を南陽方面に進出して所謂冬季攻勢を實施した敵直轄部隊は、我が將兵の勇猛果敢なる攻擊により完膚なきまでに擊破され、再び起つ能はざる狀態に至りたるがその後の賀比者たる殘存部隊は戰意を以て執拗なる長江遮斷を企圖し新たに第四十三師を派して繁昌附近の要衝に潛み再び強固なる陣地を構築、頻擊技術の機能とし我が部隊の側面を脅かすを企圖するに至れり、我○○兵團は一部を以て○○方面の作戰に策應し、繁昌附近の敵を徹底殲滅すべく二月十九日の未明○○方面より攻擊を開始せる永吉○○部隊は折柄の雪を衝き泥濘をおかし縱横よく陣地に據り頑強に抵抗する約二千の敵を擊破、廿二日を目指し戰闘中で、一方永吉部隊は早くも洋山尖附の要衝を拔き繁昌に飛躍して○○の左側に出で退路を遮斷すべく廿日○○を進撃した櫻井部隊は頑強に抵抗する敵を擊破しつゝ敵の背後東進中にして廿一日未明、櫻井兩部隊の連絡成り、繁昌に向ひ包圍網を縮小しつゝあり、敵本據の蒼揚も日時の問題とし、いまや一大鐵槌が敵に加へられんとしてゐる

これまでの戰鬪によればさきの肅正作戰の大損害を受けて敵は豫想以上の大損害を被つた、第九師長委員中も戰死し、その他の師長中にも戰死二、負傷二があつたことが判明、將校に至つては十數名の死傷者を出したといはれ、少くとも九、九十九、七十八、百十八、三百一、三百二などの各師は絶對再起不能の狀態に陷つたものと見られてゐる

獨に和平交涉の用意あり

【オスロー廿二日同盟】廿二日發行のアフテン・ポステン紙によれば、ニユーヨーク特電としてウエルズ國務次官の渡歐に關し左の如き注目すべき報道を行つてゐる
テキサス石油會社會長トーキルド・リーバー氏の言によれば「ドイツは和平交涉を開始する用意あること」を言明したといはれ、ルーズヴエルト大統領がウエルズ國務次官を歐洲に特派したのは右情報を入手したためと考へられる

英佛軍艦アメリカ船を臨檢

【ローマ廿三日同盟】廿二日ローマ着無電によれば十五日ゼノアから出帆、アメリカ汽船マンハツタン號はニユーヨークに向ふ途中フランス軍艦に一回八時間、イギリス軍艦に一回二十四時間停船を命ぜられ、五十九個の郵便行嚢を調べられ多數の郵便物を沒收せられたこと判明した、アメリカ官憲は英佛兩國に對し抗議を提出した模樣である

南總督 信川に入る

【黃海道電話】食糧對策視察の途にある南總督は廿三日午前十一時五十分沙里院に下車、同地各機關を視察して午後二時發京義線で信川驛着、視察の上三時半信川溫泉ホテルに旅裝を解いた

故鈴木大將の陞敍

【東京電話】既に報道の如く樞密顧問官鈴木莊六大將が去る十日逝去したが同日樞密顧問官として前議顧問の功を以て左の如く正二位に敍せらるる旨御沙汰あらせられた
樞密顧問官 從二位勳一等功二級陸軍大將 鈴木莊六
敍正二位（特旨を以て位一級追陞）

賴母木氏に勳章を授與

【東京電話】既に報道の如く前東京市長賴母木桂吉氏は十九日逝去したが同氏が生前多年政黨に貢獻し又市政に盡瘁した勳功を嘉せられ廿二日左の如く勳章を授與せられた
從三位勳二等 賴母木桂吉
授旭日重光章（二月十九日附）

京義道稅制改正打合會

京義道では廿三日午前九時半から道廳内第二會議室で稅制改正に關する打合會を開催した

賀屋總裁北支へ

北支開發總裁賀屋氏は廿七日午後四時「大陸」で京城通過、北支へ

―人―

◇川岸文三郎中將（元朝鮮軍參謀長）來城挨拶のため廿三日本社來訪
◇本名文任氏（城大外科教授）新任挨拶のため廿三日來社
◇安部澤治氏（醫博、城大醫學部助教授）同道來社
◇齋藤完一氏（京城光化門郵便局）新任挨拶のため廿三日來社

時の錄音

各派各樣に物を申してゐる。
×
民政―興亞大業完成には徹底的に自由主義を排して、國民と共に政治を行へ。
×
政友中島派―非常時局下、多少のインフレは免れぬが、無謀なる經濟の生活を確保せよ。
×
政友久原派―首相初め各閣僚とも確乎たる信念がない。
×
社大―國民の再組織、即ち全國民打つて一丸とする態勢を整へねばならぬ。
×
いふことは夫々に一理あり。ただ、政治は口舌にあらず。
×
それを推進せざれば、即ち徹し。各派はそれを銘記のこと。

本日夕刊四頁

質疑に對する答辯拒否

岩田氏、政府の所信を問ふ

貴族院本會議

【東京電話】廿三日の貴族院本會議は午前十時四十五分開會、衆議院を通過した追加豫算三案の上程報告が行はれた後、議事日程に移つた、時局關係内閣不信任決議案を含む一般豫算により先般衆議院でなされた質疑に對し「發言やむを得ざる説明は追加豫算として解説を求める」旨を通知した政府方針に關する演説を行ひ、總つて岩田宙造氏（同和）先づ登壇

岩田氏（同和）國防大臣の

に「發言やむを得ざる説明は追加」説を行ひ、總つて政府が答辯を求めて質疑を行はなかつたことに關聯し、議會の本會議において政府が答辯拒否、法律案並に陳情案その他政府の説明等につき質疑を行ふのは議員が職責を盡す上に缺くべからざるものである、然るに政府は如何なる質疑に對しても一切答辯を行はずとして全面的に拒否し得るとの考へを持つやうに見えるが、政府は答辯を拒否し得る意向を有するや、首相の所信如何

米内首相

政府は議員の質疑に對し全面的に拒否する意向はない
と述べついで日程にもどり議題委員長堀田正恒伯（研究）委員會における經過報告を行ひ
一、要塞地帶法中改正法律案（政府提出）
を上程、畑陸相より提案理由の説明あり、質疑のため

浅田良逸男（公正）

一、この改正は國防の目的達成に重點が置かれてゐるが、地方住民並に出入者に對して重大影響がある
一、第十一條によれば從來許されなかつた要塞地帶附近に要塞司令官の許可あれば飛行場を設置することが出來るやうに思はれるが如何
一、禁止制限事項の擴大は人民側に相當行動の制限を受けることになる
一、防諜その他の關係により外人に對する取締り強化する必要がある
一、要塞地帶の整理に順調に進んでゐると思ふが人民に對する制限の解除し得るものは速かに解除されたい

畑陸相

一、軍事上防諜であるとの判斷に出でてゐるものである
一、第十一條の件は全く防諜の見地より出でてゐるもので人民の權利は尊重してゐる、しかし防諜の嚴密なことは論を俟たぬ、人民外人に對する關係は軍事上の要求に基くものである、禁止事項はなるたけ少くして許可制を增大するつもりである
一、整理は順調に進んでゐる、海軍と協力して尚は善處する
右を以て本案は委員附託となし
案（政府提出）
を上程、畑陸相より提案理由を説明、委員附託とし
一、軍用電氣通信法中改正法律案（政府提出）
を上程、吉田海相より提案理由を説明し要塞地帶法中改正法案委員會に併託
一、信越本線直江津―上越線六日町の間鐵道敷設の請願
ほか四請願を委員長報告通り採擇と決定、十一時五十六分一旦休憩、一時再開の豫定

貴族院豫算總會 午後開會に變更

【東京電話】廿三日の貴族院豫算總會は午前十一時から開かれる豫定であつたが同日の本會議が政府と貴族院との間に議事進行に關し打合せを行ふ必要があつた結果、午前十一時よりの開會を延期し午後一時半より開かれることに變更された

波紋擴大か否か

一に齋藤氏の態度

各黨各派になほ強硬論

【東京支社電話】齋藤隆夫氏懲罰委員會は廿四日午後一時の第八回委員會で齋藤氏を喚問し不穩當箇所の釋明を求めると共に氏の心境を聽取して委員會報告作成に資する運びとなり、齋藤氏問題の大詰も迫つたが、委員會が大詰となつても最後の本會議にかけるまでに明日の政局動向に示唆を與じてゐる問題だけに深刻なる波瀾も豫想され、その成行きは各方面關係の焦點となつてゐる、しかし一時に騷がれた除名論が衆議院の大勢を支配したがこゝ兩日のところ衆議院各派の空氣も出席議員の世論も自ら協調して反感の空氣を多少緩和してゐる、勿論少數ながら衆議院の強硬論も行はれてゐるが、各黨各派の幹部級の中心點としては懲戒運行の非常時局下の兩院として形式上不穩當不用意の語句は、飽くまでも懲罰議は一應にも免せぬとしてゐるので恐らく廿四日の委員會に齋藤氏が喚問されて如何なる態度を取り如何なる主張をするかにより同問題はさらに大きく一歩前進するわけである

物價委員會改組

閣議の檢討遂に未了

【東京電話】廿三日の定例閣議は午前九時十五分開催、廿日の定例閣議で檢討未了に終つた物價委員會の改組に關する企畫院原案につき吉田海相、兒玉内相、吉田厚相等から部分的意見の開陳があつたが、時間の餘裕なきため充分檢討するに至らず藤原商相說

課税命令案の要項

大藏省、衆議院に提示

【東京電話】大藏省では衆議院に對し稅制改革案の參考資料として
▲臨時租稅措置法改正案▲所得稅法改正案▲營業稅法改正案▲砂糖消費稅法改正案▲織物消費稅法改正案▲物品稅法改正案▲遊興飲食稅法改正案▲通行稅法改正案▲入場稅法改正案
等十件に關する命令案の要項を提示したがその主なるもの左の如し

臨時租稅措置法中改正法律案關係

一、本邦外所得の減稅（第一條の五）
イ、海外企業より生ずる所得にして課稅所得を構成する部分には輕減すること
ロ、輕減を受けんとする法人又は個人をして法定の申告と同時に申請せしむること
二、課稅を輕減される重要鑛物を左の如く指定すること（第一條ノ六）
金鑛、銀鑛、銅鑛、鉛鑛、錫鑛、亞鉛鑛、蒼鉛鑛、硫化鐵鑛、滿俺鑛、ニッケル鑛、石油、クローム鐵鑛、及び石炭等

酒造法案關係

イ、濁酒（第四條第一項第二號）の原料物品を麥、粟、玉蜀黍、高粱、馬鈴薯、甘藷、酒粕等とすること
ロ、濁酒（第六條第二號）の原料物品を麥、粟、玉蜀黍、高粱、馬鈴薯、甘藷、酒粕等とすること
ハ、濁酒（第九條第一項第二號）の原料物品を米、麥、粟、黍、稗、玉蜀黍、高粱、馬鈴薯、甘藷、酒粕等とすること
ニ、ビール（第十條第二號）の原料物品を米、玉蜀黍、高粱、馬鈴薯、澱粉、砂糖とすること

酒稅保全を目的とする擔保（第四十三條）に

つき左の命令をもつてこれを定む
イ、濁酒、濁酒、白酒、味醂及び燒酎の製造については每酒造年度製造見積石數一石につき七圓を下らざる範圍内において擔保を提供せしむること
ロ、合成淸酒及び雜酒の製造については酒稅保全上必要ありと認むる場合に稅務署長の指定する金額の擔保を提供せしむること
ハ、擔保の種類を金錢、國債、土地、火災保險に附したる建物、稅務署長において確實と認むる保證人及び酒造組合の納稅の保證とすること

織物消費稅法中改正法律案關係

消費稅の免稅點（第一條但し書）を左の如く定む
織物の原料をステープルファイバー、苧麻、亞麻、葛、麻、棕櫚、桐、パインアップル、科紙撚糸等大體現行通り定むること

物品稅法案關係

一、課稅物品（第一條）を左の如く定む
イ、新規課稅物品の內容は別表の通りとす
ロ、その他は現行通りとす
ハ、製造場より移出する時の價格一箇目につき十圓程度未滿の綠茶及び白豆に付き三十五錢程度未滿の化粧石鹼は課稅せざること

課税物品表（新規課稅物品のみの價格）

第一種の甲類

品名 最低限見込單位 金額
一、琥珀製品 一箇または一組二圓（但し電氣器械用のものを除く）
二、象牙製品 同三圓（但し骨牌稅を課せられる骨牌を除く）
三、七寶製品

乙類

一、愛玩用動物及び同用品（略）
二、盆栽盆石及び鉢植類（略）

第二種乙類

一、化粧石鹼及び齒磨
イ、化粧石鹼（百匁目三十五錢程度以上のもの）
ロ、煉齒磨及び水齒磨
二、紅茶以外の茶（一貫目十圓程度以上のもの）

荒鷲柳州を急襲

敗戰會議場に巨彈の雨

【○○廿一日同盟】南寧東北方面の賓陽會戰に慘敗した支那軍はその敗因糾明と善後策協議のため廣西、張發奎、白崇禧その他軍長、師長など各將領を柳州に集め廿二日から敗戰會議を開催したが、この會議第一日の廿二日午後我が海鷲は大編隊を以て大擧ち同日午後五時すぎ我が陸の荒鷲和田の各部隊は石川部隊長指揮の下に大擧出動、海軍航空隊の戰爆と合して一大編隊を作り密雲を衝いて柳州上空に達し柳州郊外羊角山々麓の敗將等會議場を急襲、會場をはじめ附近に集つた多數の乘用車、バス、トラック群に巨彈を浴びせこれを爆碎、更にこの不意打ちに狼狽して逃げ迷ふ自動車に對し猛烈なる地上掃射を浴びせ徹底的に損害を與へ多大の戰果を收めて全機無事歸還

六師長戰死傷

【南寧廿三日同盟】最近我が軍に捕はれた支那軍捕虜の語るところに

英ソの感情惡化

マ駐英大使近く歸國

【ロンドン廿二日同盟】イギリスの對ソ感情は日增しに惡化を辿りつゝあるが、當地外交消息通はソ聯マイスキー駐英大使は近く歸國するとの見解をとつてゐる、目下歸英中のシーズ駐ソイギリス大使も當分はモスコーに歸任すまいと見てゐる、英ソ兩國間の惡化は各方面よりこれを證明することが出來るが、ことに
一、イギリスの對芬義勇軍應募規定の公布
一、イギリス新聞が近東方面に對するソ聯進撃の危險性及び英軍のバクー油田爆擊計畫等が書き立てられてゐること
でも判るが、消息通の間ではイギリス、ソ聯兩國關係は急激に破局に近づきつゝあり、恐らくその結果先づ英ソ兩國の斷交、次いでソ聯の戰爭介入にまで至るのではないかと見られてゐる

英艦北極洋派遣 ソ聯の空氣緊張

【ロンドン廿二日同盟】北極洋に英艦出沒すとの情報によりソ聯政府部内の空氣は俄然緊張し、グツネツオフ海軍人民委員は急遽ムルマンスクに急行したと傳へられ、廿二日ロンドン有力筋のもたらすところによればイギリス海軍の一部は最近北極洋に分遣せられペツアモ附近に行動してゐると傳へられてゐる、但しその勢力は全く不明である

ソ聯は瑞典に侵入の意なし

【ストックホルム廿二日同盟】ストックホルム政界消息通よりの情報によれば駐瑞ソ聯大使コロンタイ女史は廿二日本國政府の訓令にもとづきギュンテル外相を訪問「ソ聯軍は芬蘭を經由せる後スエーデン領に侵入する意圖なき」旨公式通告したといはれる

三國志 (143)

吉川英治 作
矢野橋村 畫

出廬の卷 關羽一杯の酒（六）

「見事だ。もう一獻、注いでやら う」
酒は、まだ温かだつた。
曹操は、彼の勞を多として、
と、手づから瓶を持つと、
「いや、ひとりそれがしの勞としては濟みません。どうか、その一獻は全軍のために擧げて下さい」
「さうか。いかにも。――では萬歳を三唱しよう」
酒杯を持つて、曹操が起立すると、ふたゝび破れんばかりな歡聲の嵐が起つた。
すると、袁紹のうしろから、
「あいや、勝利に醉ふのはまだ早い。義兄關羽が、華雄を斬ち取つたからには、此方とても、一手勢してみせる。この機を外さず、先鋒に立つてまたゝくまに洛陽へ攻め入り董相國を生擒つて、諸侯の階下にひきずりおお見せ申さん」
と、誰か叫んだ。
人々が振向いてみると、それは一丈八尺の蛇矛を突つ立てゝ玄德のそばに付いてゐた張飛であつた。
袁紹の弟、袁術は苦々しげに、見やつて、

關羽の謂ふ青龍刀の向ふところ、萬丈の血けむりと、雪血の虹が起つた。
はるかに、味方の頭を捨て、むらがる敵軍の中へ馳入るなり。
「華雄やある。華將華雄はいづれにあるぞ。わが雄姿に恐れをなして潛んだるか。出合へつ」
と呼ばはつた。猛虎が羊の群を追ふやうに、數萬の敵は逃打つて散つた。
賊の陣は、天地をつゝみ、鼓騷は亂れ、山川もうごくかと思はれた。
北方――敗色に墜つてゐた味方の本陣では、彼の鬨さに、一縷ののぞみをかけて
「戰況いかに？」
と袁紹、曹操をはじめ、國々の諸侯みな總立ちとなつて、雌雄のうちから、雖ひの容を見まもつてゐた。
すると、やがて。
敵も味方も、鳴を鎭れて、ひそとたつた一瞬――まるで血の海を渡つて來たやうな駿馬に跨がつて關羽は悠々と、數萬の敵兵をしり目に、悠々と、袁紹、曹操たちの眼のまへに歸つて來た。
ひらと、駒を降りるや、
「いざ、諸侯の御實見に」
と、階を上つて中央の卓の上にまだ生々しい一箇の首級を置いた。
それは、敵の大將、華雄の首であつたから、滿堂の諸侯も、階下の兵も、われをわすれて、
「おゝ、華雄だ」
「華雄の首を打つた」
と期せずして、萬歳をさけぶと、その歡聲めきに和して、味方の全軍も、いちどに喊聲をあげた。
關羽は、徐歩すゝんで、曹操の前に立ち、血まみれた手のまゝ、先に預けておいた酒杯を取りあげて
「――では、この御酒を、頂戴いたします」
と胸を張つて一息に飲み干した。
「いらざる雜言を申すな。諸侯の大將、國々の名將も、各々、謙遜の口をとぢて、さし控へてをるに、汝、一縣令の部下として、身のほどを辨へんか。僭上なやつだ。だまれつ」
と、叱つた。
曹操が、宥めると、袁術はなほつむじを曲げて、
「かやうな輕輩を用ひて、吾々と同視するなら、自分は自分の兵をまとめて、本國へ歸る」
と、憤然として云つた。
むづかしくなりさうなので、劉備は、公孫瓚に告げて、玄德、關羽、張飛の三人を、席から退かした。
そして、夜になつてから玄德の所へ、ひそかに酒肴を贈つて、悪く思はないやうにと、三名の心事を慰めた。

高級國産 ポンジー 粉白粉
コテイー そのままの粉白粉の誕生です！
素肌美をつくる ポンジーコロイドミルク 姉妹品 コロイドレモン
白粉の上に ポンジーブリランチウヲ 最新式の整髪料 ビルケンヘールワツセル
コテイー一代理店 岡本信太郎商店

日本一の婦人倶樂部◉大評判の婦人倶樂部三月號◉大賣行の婦人倶樂部三月號◉日本一の婦人

大賣行！大急ぎ書店でお求めを！
婦人倶樂部 三月號
第一別册附錄 春の毛糸編と更生洋服
古い毛糸も古い洋服も一寸の工夫で見違へる程立派に生れかはります
婦人倶樂部獨特の方法を敢ておすゝめします お早くおためし下さい
本附錄にあつめたものは 男女兒用、女學生用、婦人用のドレス、ロンパース、スエーター、チヨッキ、ショール、ズボン、スカート、ブラウス、ワイシャツ、ケープ、帽子等々の實用品ばかりで早くも大評判 物資節約時代になくてはならぬ大附錄！

第二別册附錄 病氣を治し疲勞を恢復する 孝道マッサージ獨習書
第三別册附錄 廢物で出來る新案國策靴下の實物大型紙

婦人倶樂部三月號 責切迫る!!
愛泳木椿 (川口松太郎) 明に映畫に大評判!! 全女性あげて大熱狂!! 薄れ榮子の行手はどうなる？

戰時下の花嫁學講習座談會 良縁、そして正しき結婚!! これこそ誰もが見逃せぬ新常識讀本です
簡單に出來る小學生用品一揃の作り方 何れも廢品を利用したものでランドセル、手提袋、辨當袋等々の作り方
拓士の妻の生活報告座談會 雪深き北滿の現地で開いた鍬の戰士の生活報告を御覽!!
庭・空地利用の野菜藥草類の作り方 これこそ戰時下の自給策、土地に乏しい都會は勿論、田舍でも役立つ
物の大事な使ひ方と永持ち法 物資不足を征服する婦さん必讀の相談相手、とても重寶な實際セクション
「愛とは何、死とは何か、愛と死とは全女性に課せられた問題だ、宗教界の權威が語る」
愛と死の問題對談會 高神覺昇師 友松圓諦師
この外 婦人倶樂部三月號にはスグ役立つ實用記事、熱狂の名小說等々ギツシリ滿載!!

本社主催 朝鮮大博覽會に寄す
小磯拓相絕讚の辭！
"その意義や眞に深遠"

錦秋九月本社が興亞日本に贈る朝鮮大博覽會は目下着々準備成りつゝあり、內地でも東京市をはじめ六大都市擧つて本博覽會を飾るべくそれ〴〵出品物選定に腐心してをり、今や"朝鮮大博覽會"は興亞天地に異常な關心を投げてゐるが、小磯拓相は廿二日左の如き絕讚の言葉を寄せてきた【寫眞＝小磯拓相】

京城日報社は昭和二千六百年、朝鮮始政三十周年記念、對支聖戰の三大歷史的行事を記念する主旨を以て、今秋京城に於て朝鮮大博覽會を開催するといふことであるが、誠に時宜を得た企劃と謂はねばならぬ

顧みれば始政以來三十年有半を經え、歷代の總督を機軸にして官民一致の協力を致し、然も克く內鮮一致の目的の完遂を期して已まぬ所以のものは、この一點に我が國運民族の期する所たるのみでなく、實に東亞永久の安定を確保し東洋民族の福祉を增進し、延いて世界の平和、人類の福祉に貢獻せんとするが爲に外ならぬのである

（翻つ）てこれを思ふに、我が建國の大精神は六合を兼ねて以て都を開き八紘を掩うて宇となすに在りて、今次事變は畢竟この大精神の發揚せるものである、卽ち私心無く、私利無く、唯だ東洋平和の攪亂者を掃蕩して道義世界の建設を期するに在る、今や忠勇果敢なる皇軍將兵の奮戰に依り、抗日政權は奧地に逼塞して僅かに餘喘を保ち、之に對して更生支那の新中央政權は將に樹立されんとするのであつて、興亞新秩序建設の段階は愈々一進展を見るに至つた、時恰も光輝に滿てる紀元二千六百年を迎へたことは洵に意義深きことであり、國民誰か感激を覺えざる者があらう

（此の）秋に當つて朝鮮は施政正に三十年に達し統治の成績愈々擧り文化、產業、經濟各般の發達によつて民度は向上し、內鮮は融和し、內鮮一體の實績愈々顯著なるに至つたことは感銘に深きを加ふる

惟ふに日韓の併合は朝鮮民族の福祉增進と東洋平和のために圖り、萬世を慮り萬國を謀して之を決行したのであつて、亦これ實に我が國體精神の發揚之を然らしめたに外ならぬのであるが　陛下の御稜威の下　聖旨を奉體せる歷代當局不斷の努力と國民熱誠の協力とに依つて遂に今日の如き朝鮮たらしめ今次事變の勃發に當つては、朝鮮同胞の熾烈なる愛國心の發露をさへ見るに至つたことは邦家のため慶賀に堪へぬ所である

（京城）日報社は卽ち此等三大歷史的事實を一大博覽會に綜合具現せしめ、以て內外の人々に朝鮮の實相を認識せしめ、以て統治に資し、進んで興亞大業の翼贊に貢獻せんとするのであつて、その意義や洵に深遠なるものあるといふべく、その效果の大なる期して待つべきを疑はない、卽ち茲に所懷を述べ以てその企劃を讃すると共に、これが成功を祈つて已まぬ次第である

半島の逞しさ横溢
出たポスター第一陣

本社主催大博覽會ポスター第一陣が遂く興亞天地に半島の逞しさを表現して撒かれる、圖案は躍進する半島と平和と躍進二千六百年を象徴する金鵄を配した裝飾雄大な圖案だ、同ポスターは早速、興亞各地に配付されるが目下募集中の懸賞ポスターも第二第三陣として打ち出さるもの

各道との打合會

我社主催朝鮮大博覽會は目下總督府當局と緊密なる聯絡のもとに着々計畫を進めてゐるが、特に會場特設館中各道館の陳列內容に關しては主催者たる我社並に總督府、各道當局と詳細打合せの必要があるので、來る二十八日午後三時より京城太平通府民館において各道係官出席の上事務打合せを行ふことになつた【寫眞＝大博覽會ポスター第一陣】

全員の參列を
合同慰靈祭へ 國婦と愛婦で

第二十師團では二十四日午後二時から龍山練兵場で事變勃發以來陣歿した將兵の勞苦を偲び合せて陣歿軍馬、軍犬、軍鳩の靈を慰めることになつたが國婦京城支部、愛婦京城分會でも會員が參列するやう各分會長宛通知を發した

極東空路へ 伊國參加

【東京電話】懸案南方コースの極東連絡たるバンコックへの我が定期航空がフランスの横槍で悩むなく佛印近回の洋上飛行を企て來る廿六日龍風號が東京を出發、盤谷に上ることになつたが、かゝる曲折の折柄友邦伊太利が極東空路開拓の名乘をあげ日本に交涉利と印度通過の交涉も成立させ、タイ國との交涉も圓滿に進み三月上旬から毎週二往復ローマ・バンコックの定期航空を實施することとなり、然もこの空路を我が國まで延長する希望を非公式に國際航空聯合會加盟の大日本航空會社に通達して來た

伊太利の極東への航空路は現在のアラ・リトリヤ會社がローマからバスラまで毎週一往復實施してをり、同コースをバスラに伸張、更に我が國まで乘入れることは伊太利の多年の希望で先般來アラ・リトリヤのマッコイ大佐がバンコックを來訪、交涉を進めてをり、これが實現の曉には目下戰爭のため休航してゐるがオランダのK・L・M・英吉利のイムペリアル・エアウエイズ・佛蘭西のエール・フランスと覇を競ひ俄然「東への航空路」は活況となる譯である。アラ・リトリヤの使用機は廿四人乘のサヴオイア・マルケッテイS七三型三發動の伊太利が世界に誇る木金混合の優秀機である

我が國への乘入れについては日本航空が國際航空聯合會（IATA）へ加盟する時の贊成者であり、我が政府も許可するものと見られるが、問題は戰爭中のフランスが佛印通過を許すかどうかの一點にかゝつてゐる、右につき日航某理事は語る

全くぐず〳〵して居られません、ローマ・バンコックの定期航空をやりたい希望は一寸前からのことで我々も賛成してゐたことです、これが三月上旬からやるといふ話なのでなか〳〵腕達者だと感心してゐる所です、日本への乘入れは佛印通過が出來るかどうかが問題です

世界スポーツ界に
芬、呼びかく

【パリ二十二日同盟】ソ聯の攻略下に雄々しく戰ひを續けてゐる芬蘭のオリムピック委員會は先に全世界のスポーツ界にソ聯の不法振りを訴へて同情を求め多大の反響があつたが、更に國際競技の下にある二十二日再び全世界のスポーツ界に呼びかけ一九四〇年オリムピック東京大會返上の後を受けてこれを世界平和のスポーツ祭たらしめるべく準備を進めつゝあつた芬蘭に對して世界スポーツ人の同情を求めた

下關でも紙幣交換

內鮮滿旅客のため釜山棧橋で扱つてゐた鮮銀券、滿銀券と日本銀行券との交換事務は激增する旅客のため困難し、手續煩雜な上に旅客には大きい不便を招いてゐるので、今度下關でも交換事務を開始することになつた

交換場所は朝鮮行旅客待合所側で、連絡船第八便到着の午前七時十五分から約一時間半、第二便到着の午後七時卅分から約一時間の二回で、交換高は一人當り七十圓程度である

葉書また白に

【東京電話】昭和五年八月白から黃に轉向した葉書の黃色がやつと國民の眼になじんだ今日この頃再び白に逆戾りすることになつた、遞信省郵務局では消費節約と經費節約のため葉書用紙の再檢討を行つてゐたが、國策の線に沿つて漸くしかも白に改めることに決定、現在の黃色い葉書のストック品が切れる今秋十一月頃白い葉書がお目見得することになつた

不良牛乳へ斷

本町署衛生係では二十二日朝抜打ち的に府內牛乳の一齊檢査を行ひ岡野牧場、關谷牛乳、精乳舍、鮮乳舍、興國牧場、聯立畜牛乳、東洋畜產、京城牧場の八本を押收、道衛生課に依頼、試驗の結果不良牛乳は斷乎處罰することになつた

公定を無視

京城榮町二〇九食料品商原孝相商會は廿二日以來京城鍾路署經濟係の取調べを受けてゐるが、右は九・一八釘付價格を無視してコンデンスミルク、酒類で約二千圓の暴利を貪つてゐたもの

女性も血書で
空への志願者

【東京電話】全支の空を蹂躙する我が陸海の空鷲のはなばなしい活躍や次々に伸び行く我が國の航空の發展は國民の空への關心を昂め航空局が先般來募集中の十五年度の操縱生志願者は去る二十日締切つたが定員三百六十名に對し一千三百四十九名の多きに達したこの中凡そ五十名が年齡の過不足、視力の異常で失格したが長崎縣の某女は『女性も第一線に立たせて下さい』と長さ四尺の卷紙に血書の志願を寄せ航空局を面喰はせた

これ等一千三百餘名の志願者は來月二、三日の兩日東京、大阪、名古屋、札幌、仙台、福岡、台北、京城その他全國廿七ケ所で體格、學科の試驗を行ふが採用の割合は三・三人につき一人の割合でこゝにも狹き門の試驗場風景が展開される、採用者は仙台、米子兩養成所に容れ第一回は四月より八ケ月、第二回は八月より九ケ月、第三回は十二月より十ケ月で分離養成され修業の曉は二等飛行士の免許狀を得られる譯で、志望によつては陸軍航空兵科を志願し若鷲となつて戰線にも立つことが出來る

訓練所を文協見學

時局の一翼に躍り出た朝鮮文人協會では新文化創生の對象に先づ志願兵訓練所を見學することになり、廿二日午後一時半李光洙、朴英熙、金東煥、辛島驍、杉本長夫、寺田瑛の六氏は孔德里の訓練所を訪問、所長海田大佐の說明を聞いた後、所內隈なく參觀、志願兵の作業狀況をも視察し內鮮一體は志願兵からゝの感を深め、午後三時半からは半島ホテルに國民總力聯盟主催のお茶の會に招かれ李珖俊、俞萬兼、鄭僑源、大江龍之介の諸氏も出席したが、來る廿四日午後四時からは總動本部內文人協會事務所に幹事會を開き文藝賞問題、機關誌發行のことなどにつき具體的協議を進める筈である

春は巷に！
暖かいこんごの日曜

木の芽にふつくら春がこもつて窓も輕く、街をゆく若い女性は衣替へして生色が溢つてる、長い間居据つてゐた高氣壓も南下して揚子江附近に移り冬の氣壓配置は既に崩れた、だが廿三日朝はまだ零下八度六分、正午でやつと四分、例年は朝が三分で正午は五度八分だから、所謂早春だ、しかし天にも地にも春の水氣はこもつて柔かい感じが何となく身にしみる、測候所の談では、この冷たさは明日、明後日、廿四日、日曜の行樂日には緩和して地に潤む春が一さつと溢れ出て來るといふ

今週の京日發聲世界ニュース（第一六七報）

（一）火を吐く［illegible］愈々進出東新作戰（二）不燃都市建設へ防火施設（三）明朗色更に加はる上海通行制限解除（四）時の話題（五）特輯歐洲の明暗（六）特輯伊勢神宮聖火奉送決定第二報

淋しき病に
怖ろしき藥

淋しい病氣に殺虫劑が、そのまゝ天國に特急しさうだといふ世にも恐れな男の話――。江原道から約十日前入城したメリヤス行商の尹武甲（三六）が中林町一一李鍾華方に宿泊、賣溜金で花柳界で一夜の夢を結んだのが因果で淋しい病氣を頂戴、顧客先の某から〝殺虫劑『鬼光』を飮めば癒る、ピンデや南京虫さへ死ぬんだもの、淋病のやうな小さな虫はすぐ死ぬよ、安い藥だ〟と教へられ、早速廿二日晝、酒に混ぜて服用したが、とたんに苦悶、午後五時ごろセブランス病院へ足を運んだが力つきて路傍に倒れてしまつたのを通行人が發見、同病院に收容したが生命危篤

軍手で暴利

京城府本町三四行商人李源榮（三〇）は十八日西大門町二ノ一鮮光商會から軍手卅ダースを七十圓五十錢で仕入れ一組の公定價格廿一錢を卅錢づつで百十三組賣却、十一圓八十六錢の不當利得を收め、廿二日同署經濟係から嚴重說諭處分をうけた

老人燒死

【釜山電話】廿二日午後四時廿分ごろ釜山府水晶町七〇一陳部乙之助（七〇）方から出火、同家を半燒して五時ごろ鎭火したが、病床中の乙之助さんは逃げ遲れて燒死した、原因は乙之助さんが吸つた煙草の火かららしい

左團次丈逝く

【東京電話】新橋演舞場に出演中腦溢血のため去る十五日から休場、木挽町南胃腸病院に入院加療中であつた梨園の大御所高麗屋六代目市川左團次丈は二十二日夜に至り病勢革まり、二十三日午前零時五分遂に逝かけた、夫人、令弟莚升夫妻、大谷竹次郎、市村羽左衛門、岡鬼太郎氏、親戚、知己、劇界人多數に見護られて眠るが如く息を引取つた、享年六十一、葬儀は來る二十六日松竹大谷社長が葬儀委員長となり青山齋場で佛式により執行される【寫眞＝逝ける左團次丈】

「滿洲人の少女」映畫化

【福岡電話】日本の映畫會社と提携しフイルムを通じて日滿親善に努力してゐる滿映が今度は日本の劇壇に呼びかけることになつた、今度滿洲で評判の「滿洲人の少女」といふ小說を映畫化しようとするもので日本の俳人が孤兒の滿洲の少女をひき取り教育するといふのがそのあらすぢで滿映側ではピカ一スター李香蘭をはじめ人氣俳優を出演せしめるが、日本側より築地小劇場の山本安英、薄田研二、本庄克二等を招聘現地ロケーションで大いに氣分を出さうといふことになつてゐる完成は早ければ五月頃と見られる

帝國製麻美擧

帝國製麻では北鮮の亞麻栽培第一計畫たる六千町步作の完了と、仁川府內に紡績工場設立の運びとなつたので記念として纖維協會に十萬圓を寄附することになり、廿二日木村支店長から湯村協會長に手交した

詐欺公判

京城黃金町二〇三ノ七金貸業柳鳳化（三〇）にかゝる私文書僞造行使詐欺事件公判は廿二日京城地方法院で小林裁判長、田中檢事立會で開廷、審理の結果、懲役三年を求刑 同女は昭和十一年七月から十二年末までに百五十餘名の婦女子から一口百圓乃至二百圓で高利で返濟すると巧に卷き上げてゐたもので、被害總額二萬一千餘圓に達してゐる、次回公判は廿九日

創氏に感激獻金

咸鏡北道新安郡安州邑北城街の半島人金永善氏は去る十三日紀元二千六百年を記念すると共に創氏制度の趣旨に感激をこめて金廿六圓をハルビン市警察總局來非日總長係に國防獻金し係官を感激させた

各地に猛焰續く
一般に火の元御用心

損害十一萬圓！
利原鐵山の倉庫全燒

鑛務局に入つた情報によると二月二十一日午前一時五十分咸南利原郡利原鐵山會社配給所より發火、硝子木造平家建配給所一棟百五十坪、附屬建物同一棟十七坪を全燒同四時鎭火した、損害は約十一萬圓、人命に被害はなかつたが、出火原因その他取調中である

配給所には玄米白米合せて百九十七石、叺五百俵があり、屋內で燒失した現金、商品五千圓と合せて損害は約十一萬七千圓、原因は煙突の火の不始末から

靜岡大火へ
官吏義捐

先般內閣で官吏有志より昨年の中國、九州地方及び朝鮮の旱害並に本年一月の靜岡市における火災に對し義捐金を取集めることに決定したが、今回朝鮮でもこの義擧に參加することになり、取敢ず官吏が率先して高等官及び同待遇者は何れも俸給額の百分の一以內、右以外の職員で特に醵出するものは之を加ふることになつた

燒けた江原道廳

【春川電話】江原道廳火災損害につき廿二日道より左の如く發表 燒失建物總延坪一千坪十七萬圓、什器十萬圓、現金燒失一萬五千圓、書類その他四萬圓、合計卅二萬五千圓、他に國庫四十萬圓記載の預金通帳をも燒失、なほ假廳舍は農事試驗場に決定することになつた

陸士のボヤ

【東京電話】廿二日午前四時四十分頃牛込の陸軍士官學校生徒自習室より發火、一棟の三分の一を燒失し、同五時卅分鎭火した、人命には被害なかつた

大邱でも猛火

【大邱電話】廿二日午後六時十分慶北迎日郡浦項邑九龍浦里雜貨商某光方から出火、折からの烈風に煽られて火の手は忽ちひろがつたが消防隊必死の活動により同七時半同家二階建木造一棟二戶及び倉庫一棟を全燒して鎭火した

米穀の闇取引
釜山水上署の手で明みへ

【釜山電話】釜山水上署ではまた〳〵大掛りな闇取引によつて米穀の道外搬出が組織的に行はれてゐることを探知し密て內査を續けてゐたが、去る三日主犯慶南金海郡金海邑北內洞張兄弟（□）と同人の實兄張武容（□）を逮捕し嚴重取調べを進めるとともに、廿二日までに關係一味十四名を全部檢擧した

事件の內容は張兄弟が共謀の上計畫的に昨年十月ごろから金海郡長有面、同酒村面の各農家百五十餘戶より公定價格を無視して籾、玄米を片ツ端から買占めにかゝり前後五回に亘つて玄米一千四百九十一石、七分搗米一千二百六十五石、籾三千十七叺價格合計十二萬餘圓を釜山マル通回漕店扱ひ昭和丸及び全南木浦港在籍所有英吉丸で釜山で中繼の上慶北浦項、九龍浦方面に密かに搬出してゐたもので、釜山領米穀倉庫に在庫中の籾三千八百十一叺、玄米二千三百六十五石及び鎭南浦港東運營倉庫在庫の籾七百卅五叺、玄米二百卅七石、七分搗米百四十九石を水上署で取押へた

出征兵士に
送る慰問の手紙

戰地の兵隊さんが待ちこがれるものは故鄕からの懐かしい慰問の手紙です。銃後の我々は慰問の誠意を込めた手紙をどし〳〵送つて前線の勇士を慰めて上げませう。これが我々銃後國民の務めです。『出征兵士慰問手紙の書方』は個人、團體等種々の文例はもとより其の他一般の宛名など〳〵ある手紙の文例もありすぐ御用の讀者として最も適當です

『新流行歌集』（慰問袋に是非一冊）はハーモニカ譜附▲出征兵士を送る歌●支那の夜●進軍の歌●太平洋行進曲●露營の歌●熱血の歌●滿洲娘●愛染かつら●白蘭の歌●等流行歌曲數十種を集めた本で此の二冊を一組として送料共僅か一圓廿五錢です。但し五百部限りですから至急ハガキで 東京市芝區三田四國町卅四番地 十三日本書院へ申込め代引書留ですぐ送る（前金申込に限り一圓十五錢）

西鮮各港漸く解氷

久しく結氷期に流氷のため閉鎖の已むなきにあつた西鮮各港は最近の暖氣のため漸く流氷も軟弱となり多獅島、鎭南浦港とも二月上旬より船舶の出入は安全となる見込みで各船會社とも配船準備をなしつゝある、海州港は既に流氷も去り北鮮各港も最早や氷鎖から脫し得る狀態となり半島諸港は春とともに漸く冬眠を脫した

定、また新廳舍は川瀨町元小學校跡一萬坪を買收甘萬圓の工費で建築すると決まり直ちに準備に着手した

飛降り怪我

廿二日午後二時ごろ京城貫鐵町一ノ八崔孝氏二女もといふお孃さんは府內義州通一丁目停留所から電車に乘つたが乘り違へに氣付き慌てゝ飛降り顏面左肩に一週間の負傷をして赤十字病院へ

廿三日朝の天氣概況

高氣壓は蒙古と揚子江流域に擴がりそれより氣壓は本邦方面に次第に低くなつてゐる滿洲西部には弱い低氣壓がある朝鮮一帶に天氣はよいが北支那は曇つてゐる內地日本は晴、裏日本は曇り中部以北には降雪がある鮮內は氣溫は例年に比し三度乃至七度低い

京城地方【今晚】【明日】晴れ

仁川地方【今晚】【明日】南の風稍強く晴れ後薄曇時々薄曇

京城測候（廿二日）最高零度四 最低七度五（廿三日）今朝最低八度六 正午零下〇度四分

原田助氏

【京都電話】元同志社總長原田助氏は二十一日京都市上京區北山町三丁目の自宅で逝去、享年七十八

生活難を悲觀

京城府□□町五八六勞働者李壽弘君（三〇）は生活難を悲觀、廿一日午後七時ごろ自宅で、刺身庖丁で腹を切り自殺を企てたが生命危篤

廣告

約手紛失 額面參百圓 支拂期日昭和十五年四月十四日 支拂場所自宅 振出人京城本町二ノ九一 安昌根

皮膚泌尿 性病科 醫學博士 渡邊晋 電本八九四

時局レコードは 山口樂器店 電話本局②二〇七三番

生徒募集 公認 廣島建具學校 ●募集人員一年二十名・二年若干名 ●必修學科 製圖、施工法、商工具法、英、數、國語 ●小學校卒業程度 ●詳細學則郵劵三錢封入申込アレ 廣島市大州町 校長 吉田

姓名哲學通信教授 校外生募集。學則無代進呈 卒業の上は本館講師に任じ手當を給す 資任指導、簡易開業、生活安定 大阪市住吉區帝塚山中四丁目 中央哲學館

中央化學が責任ヲ以テオ薦メスル シワ取り專門 ポントリオ ¥3.80

信託事務終了公告 昭和九年七月二十日信託契約ニ依リ朝鮮殖產銀行ヲ受託會社トシテ締結セル大邱電氣株式會社第二回物上擔保附社債金壹百萬圓ニ關スル信託事務ハ昭和十五年二月十六日ヲ以テ終了セリ其ノ總計算書左ノ如シ 總計算書 總額 一、〇〇〇、〇〇〇・〇〇 支拂額 一、〇〇〇、〇〇〇・〇〇 未拂額 〇 自昭和九年七月二十日 至昭和十五年二月十六日 右公告候也 昭和十五年二月 株式會社朝鮮殖產銀行

信託事務終了公告 昭和九年十月五日信託契約ニ依リ朝鮮殖產銀行ヲ受託會社トシテ締結セル社債ニ關スル信託事務ハ昭和十五年二月十六日ヲ以テ終了セリ其ノ總計算書左ノ如シ 總計算書 總額 三、〇〇〇、〇〇〇・〇〇 支拂額 三、〇〇〇、〇〇〇・〇〇 未拂額 〇 自昭和九年十月五日 至昭和十五年二月十六日 右公告候也 昭和十五年二月 株式會社朝鮮殖產銀行

特殊な效目！ にきび・そばかす取 ヤパンモア ペパイン酵素とアルモンド應用 專賣特許 藥用クレーム 定價一圓五十錢 二圓 見本進呈 要三錢切手 東京市神田區松住町 株式會社杉田商店

ナショナル乾電池 朝鮮總督府專賣品 海外五十余國へ進出

仁丹體溫計

精力強進剤！ 參茸トニク

健康の愉悅！ 參茸トニクの一杯は生命力を強靭にする 飛躍せん銃後の春に備へ朝夕『參茸トニク』の一杯を是非御習慣に！ 定價 大瓶五.〇〇 小瓶二.八〇 各地有名藥店及びデパート藥品部にあり 京城鍾路二丁目（和信ビル三階） 製造發賣元 慈善堂製藥株式會社 京城本町四丁目 總代理店 株式會社木村藥房

●頭の痛みと疲れに ノーシン●

謝火災御見舞 昨日當稅關第一號倉庫火災の際は早速御馳付御見舞を忝ふし難有奉深謝候混雜中御尊名御伺ひ洩れ有之哉も難計茲に乍略儀以紙上御厚禮申述度如斯に御座候 敬具 昭和十五年二月二十三日 仁川稅關

御會葬御禮 池田正長

謝近火御見舞 仁川稅關移出入不要申告貨物藏置地帶貨物取扱人組合

謝近火御見舞 仁川稅關貨物取扱人組合

謝荷捌倉庫火災御見舞 昭和十五年二月二十三日 仁川海運組合 回漕部

謝荷捌倉庫火災御見舞 仁川府濱町 大阪商船株式會社代理店 株式會社 慶田組

謝荷捌倉庫火災御見舞 仁川府港町六丁目十五番地 朝鮮運送株式會社 仁川支店

續快男子 (7)

大島伯鶴(演)
今村恒美(畫)

惡黨に此の愛國

これを聞いた半九郎、

「ナニ、理由があるとは面白いな。所謂鮮人にも三分の理とはこの事だらう。ようし昔の馴染甲斐に、その理由といふのを聞いてやらうぢやないか。一體、人の金を五萬圓も[illegible]して[illegible]つてもよい、といふやうな、何か正當の理由があるのか」

「イエ、先生のやうにさう頭ッから、正當の理由があるかと聞かれては一言もありません。私だつて[illegible]の[illegible]を[illegible]ありませんが、先生に世間で大[illegible]の事を、何といつてゐるか知つてゐますかえ」

「フーム、何とか言はれてゐるのか」

「言はれてるかどころぢやァありませんぜ、ケチで吝ッターで[illegible]ずやで、それもしかあんな[illegible]ひの細かい人使ひの荒い奴はありませんよ、[illegible]

嬢は世話をやかせてゐる爲めです。[illegible]人さんが[illegible]な[illegible]に[illegible]げて流した尊い血を、奴等がせつせともみ消してゐるんぢやァありませんか、[illegible]の心事知らずといふか、獅子身中の虫といふのは此奴等のことですぞ。非國民とも何ともいひやうのない奴等だ、私はそれを考へると[illegible]大[illegible]のやうな不[illegible]見に[illegible]他人が[illegible]らしくて[illegible]はねえ、[illegible]くんだりへ[illegible]して、大きい事業をやつてゐるところは、大きい[illegible]のためにゐるやうだが、ナーニ[illegible]これは自分だけの[illegible]のため、それもいいとして[illegible]のやり方が[illegible]いため[illegible]つて日本[illegible]ませるやうなことに[illegible]これぢやたまらない。許して[illegible]けねえぢやァありませんか。私はモウどうせ[illegible]れかぶれ、[illegible]い事をするの[illegible]、[illegible]ではあるが[illegible]いふ非[illegible]奴等を片つ端から[illegible]めつけて、奴等が改心すればよし、さもなければ[illegible]ひどい[illegible]をすかしてやらうといふ[illegible]へ

それだ[illegible]まして[illegible]鮮人や支那人に對しては、實にひどい扱ひ方をしてゐるので、使はれてゐる人間は誰一人いゝ心持で働いてゐる者はありません。主人がそれだから上を見習ふ下で、内地人が主人を[illegible]に着て鮮人支那人を、[illegible]めぬいてはこき使つてゐる。それが爲めに土地の者は、皆な日本人を恨んでゐますぜ」

「ホウ、日本人を恨むか」

「恨みますとも、日本人といふものは、[illegible]も人情も知らない[illegible]みたいな奴ばかりだ、日本なんてえ國は、ろくな國ぢやアねえと皆が恨み呪つてゐます。こんな事では段々と、日本と滿洲、支那の仲が惡くなればとも、いつ[illegible]つたとて親善なんぞの出來さうな筈がありますまい」

「成程……」

「こんな事は私が今更いふ迄もなく、先生は疾うに御承知の筈だと思ひますぜ、日清、日露と二度の大きな戰爭を初め、我大日本が滿洲に流した尊い血潮と注ぎ込んだ莫大な資本金、それがいつまで經つても花も咲かず實も結ばず却つて段々日本を恨まれ憎まれ反抗されるやうになるといふ、反對な結果を[illegible]から[illegible]つてゐるのは、こんな心得ちがひの内地人が、骨を折つて[illegible]人や支那人に、内地本國を

で、[illegible]その[illegible]に[illegible]げたのが大[illegible]なんです。先生私のやり方は、[illegible]には[illegible]げえねえが、[illegible]人ぢやァねえといふ[illegible]は分つて[illegible]へると思ひますよ」

山崎[illegible]が火のやうになつて、[illegible]々と大[illegible]論を[illegible]へ用しました。大きくうなづいた快男子、

「ようしッ、分つた、汝のいふところ[illegible]大いに共鳴したぞ。それは[illegible]て我[illegible]の[illegible]論とするところぢや。汝が身を以てその[illegible]に當るため、[illegible]を手段に用ひたといふなら、その目的が遂げられたら何も[illegible]をゆするのが本領では無いんぢやらう。汝の[illegible]は我[illegible]がよく[illegible]へるから、今夜は[illegible]に大[illegible]の[illegible]を渡せッ」

[illegible]令すると、これを聞いて[illegible]りました手下の奴等が、

「チエッ、[illegible]のいゝ事をいつてやがら、[illegible]、ごまかされちやァ駄目だぞ〳〵」

と騒ぎ出した。

イマヅビタ素

今津醫理博士が苦心研究の 胚芽の五百倍の ビタミンBと多量の有機質[illegible]含有の著効ある保健料

病人・弱い元は ぜひ用ひよ!

[illegible]

ひふ病良藥 テーム水

皮膚病良藥テーム水は
●殺菌作用で 皮膚病の病菌を殺滅し痒さを去り
●消毒作用で 患部の毒素を分解消滅せしめ
●收斂作用で 患部をだん〳〵小さくして早くヨクなる
●滑澤作用で 皮膚を滑らかに綺麗にする

●たむし ●いんきん ●水蟲 ●ひぜん ●くさ ●おでき ●ただれ ●かゆがり ●吹出物 ●しらくも ●はたけ ●なまづ ●うろこ ●湿疹 ●がんがさ ●にきび ●そばかす ●とびひ ●[illegible] ●しもやけ ●痔、漆のカブレ ●ひび ●肌のあれに用ひてシマズ痛まず 目に立たず臭はず汚れずその上に[illegible]を殺し痛を消し痒さを去り[illegible]つけても深く[illegible]用法簡便にして早くヨクなる

テーム水 價 三十錢、五十錢、一圓、二圓
(全國藥店に在り) 萬一品切の節は藥店名[illegible]のため取寄せ方御命じ下さい。

模造品多し 必ずテーム水と御指名の上御買取下さい

發賣元 東京市芝區田村町 東京藥院 大阪市[illegible]

トモヱ鉛筆

酒井婦人病院
院長 [illegible]

松竹大船超大作映畫主題歌
激讃の名畫に待望の名主題歌!

樋口靜雄
横山郁
キングレコード

後援 朝鮮總督府學務局

鮮展審査員日本畫展

於 四階大ホール

紀元二千六百年の春に魁け、日本美術界巨匠大家を網羅し、牛島美術界の殿堂を誇る鮮展參與等新彩溢るゝ力作二十點の大展觀!

二月二十四日より二十九日まで

出品先生 (イロハ順)
池上秀畝 橋本關雪 李象範 川合玉堂 川村曼舟 川崎小虎 堅山坦 加藤 小林 野田九浦 矢澤弦月 松林桂月 小室翠雲 小杉放菴 兒玉希望 荒木十畝 金以堂 飛田周山 廣島晃甫

京城 丁子屋

次の定休日は二十六日

吉良の仁吉

唄つても見ても一寸いゝ節
忍ろしい情な[illegible]き!

虎造くつしの流行歌
浪花節
廣澤虎造
美ち奴
萩原四朗 作・山下五郎 曲

テイチクレコード

參茸トニク

一服で心氣一轉

便秘にわかもと

[illegible]

銘酒 金千代

酒の中の酒

御婚禮披露宴御宴會
一階は大衆食堂

六階 無料サービス
御定食 御一人前 一圓廿錢
午前十一時より午後三時迄

金千代會館

廿三日より廿九日まで
毎日午前十時・午後十時迄

實況 聖火朝鮮神宮到着 (京日世界ニュース特報・京城日報社・朝鮮聯合青年團主催)
R・K・O・ニュース
海の若鷲
讀賣ニュース
漫畫 ポパイの想ひ
テキサス巡羅隊 (砂漠のギャング防犯映畫)
生存闘爭 (獨逸ウファ文化映畫)

夜八時半からでも全部見られます
(觀覧料)大人廿錢・軍人小人十錢

京日文化映畫劇場
京城・三中井・昭和通 (電話本七八一〇番)

キングウヰスキー

登録商標
KING
其名の如く品質天下に冠絶す!

この香味
この氣分……
春への飛躍だ!
酌むべし
醇乎たる銘酒!

京都伏見 寶酒造株式會社

口中殺菌劑 カオール

衞生 口錠

咽喉の乾燥を防ぎ
口より入る病菌を防ぐ
皆様の護身藥
カオール

室内に閉籠り勝ちの冬は運動不足や汚濁せる空氣の爲め、心身を害し易く又急に室外の乾燥せる冷氣にあたると咽喉を害し易い故に……

室内に長く居る時
飲食の後
外出の時
人込に居る時
疲勞、倦怠の時

忘れずにカオール二三粒を服用して下さい!

口より侵入する諸種の病菌を豫防し、咽喉の乾燥を霑ほし精神を爽快にします

定價と容量		
錫	(十粒入)	十錢
携帶用防濕瓶入	(廿五粒)	二十錢
ポケット容器付	(三十粒)	三十錢
四角玉形容器付	(五十粒)	五十錢
羽形容器付	(五十粒)	五十錢
大型金石容器付	(五十粒)	五十錢
保險容器付	(五十粒)	五十錢
徳用	瓶入 (五十粒)	八十錢
同	(一円)	二千二百粒

本舗 東京市日本橋區水天宮前 株式會社 安藤井筒堂藥品部

育兒糖 ロロン

母乳がなくとも牛乳とロロンで

母乳代用 として牛乳は一番理想的ですが、母乳と比べますと、色々の榮養素が不足してゐますですから、牛乳だけで赤ちやんを育てますと、だんだん發育がおくれます。それ故、牛乳を用ひる場合には必ず添加料を加へて母乳と同じ榮養價にする事が肝要であります。

この目的 に從來色々の添加料が用ひられてゐますが現代の乳兒榮養學からみますと何れも缺點があります。

育兒糖ロロンは在來品の缺點に鑑み、二種の含水炭素にアミノ酸、ビタミンB、燐酸カルシウム等を配したものです。

牛乳にロロン を加へますと、榮養分を補ふと共に牛乳の消化吸收をもよくしますので、赤ちやんはまる〳〵丈夫に發育します。また……

離乳 前後にも、牛乳とロロンとを用ひますと、赤ちやんの發育がます〳〵良くなります。

【價格】一圓五十錢、二圓七十錢 (各地藥店、百貨店藥品部にあり)

發賣元 株式會社 武田長兵衞商店 大阪市道修町
製造元 武田榮養化學株式會社 大阪市東上通
關東代理店 株式會社 小西新兵衞商店 東京市本町

乳兒の標準体重	
1ケ月 (男一貫〇六四匁 女一貫〇一一匁)	7ケ月 (男二貫一二二匁 女一貫九五五匁)
2ケ月 (男一貫三八六匁 女一貫三〇九匁)	8ケ月 (男二貫一八七匁 女二貫〇六六匁)
3ケ月 (男一貫五八八匁 女一貫四九二匁)	9ケ月 (男二貫二五〇匁 女二貫一二〇匁)
4ケ月 (男一貫七七二匁 女一貫六三六匁)	10ケ月 (男二貫三一四匁 女二貫一八〇匁)
5ケ月 (男一貫九三四匁 女一貫七八二匁)	11ケ月 (男二貫三七三匁 女二貫二五三匁)
6ケ月 (男二貫〇四〇匁 女一貫八七三匁)	12ケ月 (男二貫四三九匁 女二貫三一二匁)

武田發賣品

40(1)202

雜穀の入荷期待薄 鮮内食糧の確保に

自給對策の徹底が肝要

朝鮮内における食糧需給に生ずる數量から見て鮮米さへ移出されれば持つ道と持たざる道との間の配給調整を要するなら何は絶對不足ではないのであるが、内地及び滿洲北支方面の需要を確ふに於ては其だけ雜穀を移入しなければならぬ現況にある、然るに滿洲國では雜穀の集荷を圖るため今回雜穀の買上價段を引上げたが最初雜穀は生産者の手から商人の手に移つて居り、北支方面の需要なる需要があるので今回の値上げによつて果して豫期通りの雜穀が滿洲會社に集まるか否かは懸念の餘地が殘されて居る內地も同様雜穀の集荷難は避けきの感がある、この間に立つて朝鮮が鮮内の需給に支障を來たさずして前年中地の需要にも應ずるといふことは相當困難なことであるとしなければならぬので、朝鮮としては飽迄も本府の配給統制計畫に基づき

一、鮮米買上げを斷行して内地補給及び鮮内配給米の確保を期すること

二、鮮米の徹底した斷行を期して在庫米の増谷を圖ること

三、内地、滿洲よりの雜穀は當局の斡旋により入荷を見つゝあり今後も積極的入荷方法が講ぜられることゝなつてゐるが、假りに如何なる事情が出來しても現在鮮内にある米及び雜穀で賄ふだけの覺悟を以て、代用副食等の蒐集その他萬全の對策を樹立することが急務であるとされ道當局の徹底策が期待される

として處理される運動となつてゐる趣旨上、銀行側のみの意向でこれを實行する譯にはゆかず、何れ金融組合の總會を開いて正式に協議することとならうが、その時期は新税制による諸般引上げの決定後即ち四月頃となるものと見られてゐる、たゞ乙種銀行として比金融組合との關係があるので金融組合の態度決定態度を保留してゐるが乙種としては既に着々協議を重ねてをりその態度も出來てゐるやうである

買上輸移出用米 米穀會社へ引渡

各道知事宛通牒を發す

總督府農林局では朝鮮米穀市場株式會社取扱の輸移出用米穀の買付賣行方法につき、この程各道知事に次の如き通牒を發し、市場會社と協議の上至急引渡すやう善處することゝなつた

一、白米石數を糙石數に換算の件 引渡原糙米石數に對して白米揚げの際押當石數に不足を生じたる時はその不足部分は道配給組合において道糙集荷の上市場會社に引渡すこと

二、糙引渡值段の件 糙引渡值段は昭和十四年十二月廿七日附總督府告示による公定值段及び各道の公定值段によること

三、糙引取日限については本府において決定の上道で通知す

四、引渡物の受渡場所並に代金決濟の方法

イ、受渡場所は米穀及び農倉、その他の場所においては會社と協定せる場所において決すること

ロ、代金の決濟は米穀又は農倉の證券引換又は銀行保證によつてこれを支拂ふ

五、金利倉敷料に關しては道配給組合が昭和十五年一月十日以降代行買付たる糙の金利、倉敷料等はその實額を市場會社において負擔するものとす、但し道配給組合と會社が協定の上便法を講ずるも可

六、運賃諸掛りに關しては數量の[illegible]

鮮内預金利下

決定は四月頃

鮮内銀行の預金利下問題は廿二日の京城組合銀行懇談會でも話に上らずそのまゝ將來に持越されたが預金利下は朝鮮金融組合聯合會の問題と睨みあつてゐるので[illegible]

土改事業の實施は

大、小規模併進主義

鮮米增産六百六十九萬石を目標とする土地改良事業は新年度より着手すべく本府農林局では人的資源の確保、資材の手當につき着々準備を進めてゐるが、各道の土地改良實施計畫は大、計畫施設の三種に分けてゐるので、これを如何なる方法によつて遂行達成するか、又は大、小規模の何れより着手するかは各方面から注目されてゐる、右につき湯村農林局長は

今回の土地改良事業は飽迄一日も早く米の增産を期することを條件としなければならぬので、旱魃救濟對策にも役立つことを昭和十四年、昭和十五年のものと小規模のものと大規模のものとを併行してやつて行く方針である。これによつて各道に工事費がなるべく公平にばらまくことを考へてゐる

と語つてゐるので大小規模併進主義で臨み、設計の出來てゐない大規模のものは後廻しとなる模樣である

中旬米及粟 輸移出入高

本府農林局調査による二月中旬米及び粟の輸移出高は前年同期に比し米の輸移出に於て廿一萬二千五百五十九石の減を示し、粟の輸入は五千四百八十四石の減を示してゐる即ち次の如し

▲米輸移出高

	輸出	移出	合計
中旬	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月以降累計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

▲米輸移入高

	輸入	移入	合計
中旬	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月以降累計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

▲粟輸移入高

	輸入	移入	合計
中旬	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月以降累計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

生鮮食料品の配給統制打合

本府殖産局物價調整課では廿四日午前十時半から本府第三會議室で生鮮食料品配給統制打合會を開催、關係課長參集の上協議することとなつた、この打合會は内地の配給統制方針と朝鮮との關係事項を中心として協議される筈である

蔬菜需給の根本策

都市の近郊に蔬菜部落 道に徹底的な統制機關

蔬菜需給は漸々深刻化しつゝあり本府農林局でも蔬菜の增産と配給につき具體的方法を研究中であるが根本問題は

都市の近郊に適當な面積を有ふ蔬菜部落を作り、これを打つて一丸とした蔬菜出荷組合を設立道がこれを統制する統制組合を設立して價格が高いときは積立金を造成、蔬菜價段が暴落したときは組合が補償する

といつた根本的對策を道單位に確立する方法が最も當を得た對策とみられてゐる

京畿道耕種法 改善打合會

京畿道では廿三日午前九時半から第一會議室において産米增殖に關する打合會を開催、總督府から伊東技師、池田技師、李農業部長臨席の下に各府郡農業、水利組合技術員等約百名參集して最近三ヶ年（昭和十四年を除く）實收平均二百七十二萬八千石を標準に差當り十五年度においては廿八萬石の增産を期し耕種法改善その他につき打合を重ねた、會議は廿四日まで續行の豫定である

關西雜穀卸商 聯合會を結成

滿洲大豆適正配給

【大阪電話】大阪滿洲大豆輸入業組合では滿洲大豆の配給適正を期すべく廿二日大阪に京都、滋賀、和歌山、奈良、兵庫、香川、愛媛、高知、德島、鳥取、島根など二府十縣の關西雜穀卸商代表者參集大豆需給の緩和、右に關する配給機構は既に決定してゐるが今後は各府縣に對し配給が圓滑に行はれず徒らに滿洲大豆の積荷を待つすべきものがあるので、取敢ず各府縣の聯合會（假稱）を組成當局の斡旋方を要望することとなつた

株式 公社債 金融 藤本ビルブローカー證券 京城・黃金町一ノ一 電話本局二一八九六・二一九八

國策に順應し

適切なる金融施策を講せん

時局經濟に於ける 松原總裁演示（下）

滿洲國が特産出廻期直前に大豆專管制を實施し其の配給機構の合理化と價格引下を斷行したるは、內外の新情勢に對應する施策なると共に低物價政策の表顯なるが之に基く過渡的影響は免れず、多少特産出廻の停頓となりたるも、期末に於ては新制度の理解普及し取引漸次正常化しつゝありたり

金融界は 資金統制の強化と貯蓄奬勵に協力する一方、滿洲國並に滿洲産業の活況と貿易の順調を反映し資金の需要擴大を告げ、之を大連組合銀行の貸況に觀るに期末の預金は二億七千二百萬圓、貸出は四億四千九百萬圓にして、前年同期に比し前者七千七百萬圓、後者一億四千九百萬圓の著增となり、滿洲經濟界の好況と滿洲國産業建設の進行とに基く金融の活潑を示せり、尚、期中大連灣の埋立を以てする臨海工業地帶を造成し各種工場の勃興を促進する目的の下に、特殊會社として關東州工業土地株式會社の創設されたることは、州内產業發展上特筆に値すべし、斯くて關東州は滿支兩國に對する地理的優位の立場に據り、東亞經濟ブロックの發展と共に益々其の重要性を加へ來れり

支那の經濟界

顧つて支那に於ける情勢を概觀するに、我作戰の戰果輝かしきものあり、敵の所謂九月攻勢を擊破し殊に十一月南寧を攻略せることは敵最後の援蔣路を遮斷するに至り、蔣政權は益々窮地に瀕しつゝあるに對し、我方は支那派遣軍總司令部創設せらるゝと共に汪精衞氏を中心とする新中央政權の樹立を目睹に於へ事態は新たなる收拾の段階に入り、斯くて政治經濟文化各般の部門に亙る復興建設工作は著しき進展を示したり

即ち金融 方面に於ては七月聯銀券募集中制は全面的に擴大さるゝに伴ひ聯銀券は益々信認を增し、その流通は普及し、茲に確乎たる地位を樹立すると共に、聯中南島に大阜銀行及蒙疆銀行の開業を見たるは華商側金融の疏通に貢獻する所多く、中支に於ては前期に新設を見たる華興商業銀行が堅實なる發展を遂げその銀行券の流通は漸次增加しつゝあり、更に鐵道交通に於ては北支及中支の重要幹線の運行既に回復し、地方政治工作の進展と同支運輸機構の整備と相俟ら經濟開發に對する基礎的施設は一層整備擴充を見つゝあり、產業の復興開發に於ては

北支開發 及中支振興の二大國策會社の配下に其の子會社として既設諸會社の外、新に華北鹽業、中支製鹽會社等の設立を見、電氣、通信、瓦斯、自動車及内河航運事業の復興は著しく金、鐵鑛、石炭、鹽業、棉業等に於る日支合作の經濟開發と再建は著しき進展を示しつゝあり、然共昨夏天津地方を襲へる未曾有の水害は在留邦人のみの損害にても約七千萬圓と見積られ、其の被害甚大なるものあり、加ふるに天津外國租界の隔絶強化斷行せられたるを以て、自ら經濟活動は阻害せられ、殊に又集團區域の蒐貨操作ますます困難となり從つて農產物の出廻り未だ十分ならざる等事態未だ樂觀を許さゞるものありて、長期建設は今後一層の努力を要するものあり、

紡上に 於ける開發建設事業の進展に際し、當行は常に積極的にその任務の遂行に努め、北支においては中國聯合準備銀行との間において依然密接なる連絡を保持し、中支においても華興商業銀行に對する支援を怠らず通貨金融工作に協力し、期中七月には天津支店華街派出所並に[illegible]派遣員事務所を、又八月には南通に派遣員事務所を新設し、滿洲には期初以來派遣員を設置せしも最近事務所として正式認可を得たるに付來期初開業の豫定にして、かくて漸次營業網を擴大し地方金融經濟の疏通開發に盡瘁し以て國策遂行に努めつゝあり、要之、內地、朝鮮、關東州並に支那における當期の經濟情勢は略前述の如くなるが、第二次歐洲大戰と我國を繞る國際情勢は逆睹し難きものありて、東亞新秩序の建設は前途容易ならざるを豫ゆ

當行の業績

此の間に處し當行は時勢を洞察して之に善處することを怠らず、專ら健實なる業務の遂行と進展に努めたる結果、引續き極めて良好なる業績を擧げたり即ち、當期末における預金は八億八千一百萬圓、貸出は七億九千三百萬圓、前期に比すれば預金は三億四千二百萬圓、貸出は三億二千三百萬圓、即ち六割三分、即ち三割九分の夫々增加して

收益に於 ても一段の好況を示し[illegible]にして、商店支店業所の增設の外七月には名古屋に出張所を、又九月には咸興に支店を開設して內外地金融の圓滑を期すると共に地方金融經濟の開發に盡瘁しつゝあり、金の買入に關しては從來通り朝鮮內の集中に努むる外、更に八月以降大連支店に於ても古金の取次を行ひ、次で十月以降は鮮內當行各店及金融組合の各店にても古金の取次買入を爲すこととなれり、而して十一月二十四日は當行創立三十周年記念日に當りしを以て、時節柄質素なる式典を擧行し、之を記念する爲朝鮮總督府、軍事後援聯盟等に若干の寄附を爲し感謝の微意を表したり、又前記の如く業務擴張努力、内容の充實と業務の發展を圖ると共に、國策に順應して適切有效なる金融施策を講じ以て重大時局下に於ける當行の使命達成を期せんとす

鮮内人絹糸の割當

機臺中心割當にも是非の論

實績認定に再檢討必須

人絹糸の鮮內配給に關しては既報の如く現行實績中心による割當を再檢討し設備中心割當への移行が議論されつゝあるが、有勢當方針の更改を是とする中小機業家に對し二部、三部施行してゐる大機業家の意見は全く對立、この成行に頗る注目されてゐる、現行割當基準の改訂が中小機業家によつて採り上げられるに至つた理由としては大多數は織機を主としてゐたが最近の糸價高によつて混織が不利となつて來た、割當基準の決定方法が正鵠を失してゐる等で特に問題となつた實績（昭和十三年三月十五日現在の設備狀況によつて決定）について多大の疑義を存してゐる、これに對する二部織の企業家三社の見解は次の如くで實績による現行割當方針の堅持を主張、設備中心主義移行の妥當ならざることを指摘してゐる、而して鮮內事情を綜合する時は右三社の主張の如く設備中心主義への移行は種々難點を有し實績主義を妥當とせざるを得ないが、前記の如く實績認定については多大なる不備がありこの方面の再檢討は必須で、兩者の根本的調和に鮮當局も對策に腐心してゐる

▲二部制機業家側の見解

（一）混織が不利となつたため設備人に轉換せんとし之がため割當方法の變更を望むのは公平でない

（二）夜間運轉について不當とするむきがあるが創業以來の夜間運轉であり立派な實績であるから不當な割當ではない

（三）現行割當は二部制側二社一部制十五社ともに實績の六一%（就業率五十七五二%として）を配給されてゐるが若し設備割當に變更する場合は二部制二社四八%一部制八二%の就業率となり不當な割當となる

（四）二部制の當社は夜間運轉で勞働に入れた過剩能力であるから機臺割當の場合問題となる

（五）各種運業統制の趣旨からも過去の實績を中心とすることは公平妥當である、內地の機臺割當方針を踏襲することは朝鮮の實情に適合しない

朝鮮無煙炭總會

朝鮮無煙炭では來る二十六日午前十時より定時總會を開催
一、當期諸決算案承認の件
二、同上利益金處分案議決の件
三、定款一部變更の件（商法改正に伴ふ）
を附議する

山機械器具組合總會

朝鮮鑛山用機械機具製造配給組合では廿四日午前十一時より朝鮮ホテルに於て第一回通常總會を開催、昭和十五年度豫算を附議する

東京國債

甲號五分一〇一圓、四分一〇四圓四分一十九年物一廿三年物一廿八年物一佛貨四分一米貨[illegible]

現株 短期 朝取引員 吉村株式店 本町三丁目

營業案内進呈 短期 現株 延米 正米 （ウ） 内海清藏商店 株式通報進呈 京城明治町

株式（廿三日）

朝取短期 / 朝取現定と日歩 / 大株短期 / 大株長期 / 東株長期 / 東株短期 / 大株短期喰合

朝新、石、同新、大新、東新、滿業、同新、鐘紡、同新、小新、鐘實、東拓、新安取、大新、東新、同新、滿業、拓新、安取 ほか [illegible]

正米（廿三日）

京城延取引（午前）（午後） 玄米 第一區 第二區 第三區 ／ 初 第一區 第二區 第三區 [illegible]

釜山現物取引

玄米 第一區 第二區 第三區 ／ 初 第一區 第二區 第三區 [illegible]

商品（廿三日）

大阪棉花、大阪綿布、横濱生糸 [illegible]

外電（廿三日）

倫敦銀塊、米棉、印棉、スチール株、アナコンダ株、日米爲替、英米爲替 [illegible]

金融（廿三日）

東京コール 翌日物 〇七〇〇 無條件 〇七〇〇 普通 〇八五〇
日銀帳尻（廿一日）、鮮銀帳尻（廿二日）、鮮銀爲替（廿三日） [illegible]

各地正米市況

[illegible]

株式 英獨相協説 呆化

前場 新東方面の輿論週に通じた程の樂觀論は蔭を潜め、一般は沈靜市内部の强圧的とも言ふべき新東はコマ八買方の手仕舞急ぎの賣物殺到で寄附四十八圓八十錢と前日より七十錢方引下げで始まり止めは八圓十錢と大體保合に引けたなは内株は大阪、東京とも八圓九の加減に微落し一般專業株も賣物薄の反面鐘紡は新高に舞に小動み人氣はやゝ軟化の振合ひであつた

後場 月末授受を控へ歐洲の相場にも注目が集まり新東は四十八圓二十錢と六十錢方に引戻んで始まりその後も二、四十錢方軟調[illegible]

好惡材料交錯

歐洲國勢にもろ日米關係議會にしても好悪兩樣の材料に考へられ前途の見透しは何れとも斷定し難いものがあるので新東は八圓十中心に保合ひ[illegible]▲各方面とも議會中は無相場との推測を下してゐるので[illegible]目先動搖づけるものは外交難局の打開のほかにないやうだ新支那政府樹立も消化し盡されて一般の期待外れもあつて今のところ大材料としては魅力に乏しい▲新株は部分的には整理濟みの[illegible]ものが買はれてゐるが、これが全般高までには至らず中には手りを狙つて買拔けんとする整理未了の玉もあつて[illegible]▲月末受渡と共に當限の納會如何が注視され[illegible]果して順調に消化されるかどうか▲大株においては東株中値の委託証據金を從來の十一圓から十圓に引下げ廿三日より實施することゝなつた▲新東の[illegible]原因は英獨の相協説が傳へて[illegible]

材料含みの株は[illegible]殷的には諸株共小市の浮動、[illegible]目先新材料の出現せぬ限り活潑な大機は期待出來ぬ模樣で全前的に無商況にて商內は閑散を極めた

◇日本郵船新八一圓丁[illegible]
◇讃岐機械新五一圓丁
◇[illegible]新一三三圓丁
◇石川島新三九圓丁
◇北陸電四二圓七[illegible]
七
◇日本[illegible]二七圓五
◇大同[illegible]二八圓丁
◇ラサ工新六一圓[illegible]

◇鮮新五五圓二と戻り
◇日本油脂新三三圓丁と三高
◇日本水產新六〇圓丁[illegible]九圓二
◇東邦パルプ二五圓四日本エタバイ三七圓五[illegible]
◇日本マグネ新四四圓五と高[illegible]
◇東海產業八一圓丁[illegible]
◇高周波新五一圓丁不變
◇東拓六七圓丁新五三圓二
◇和工新三〇圓[illegible]圓五
◇米穀市場一一圓丁
◇岩村鑛業五八圓二
◇日曹新五三圓一日本デイゼル四六圓七[illegible]と戻り

四銘柄新上場 京春鐵道外

朝取では市場繁榮の一助として京春鐵道、朝山工作新、弘中工新、日本マグネ新、朝鮮窒業の五銘柄の新規上場認可方を當局に申請中のところ廿二日附を以て認可通令を接受したので來る三月一日新東信合により長期取引を開始することゝなつた

現株市況

短期新東大引

	値段	時間
大阪	[illegible]	二・五七
東京	[illegible]	二・一五
京城	[illegible]	二・一〇

米穀 手出なく 超閑散

端境期に四、五百萬石の持越米を確保し得る見込で食糧不安は依然なく寧ろ餘裕含みであるが延び買方手出しなく超閑散

思惑品の損失

本年は統制の強化で米の思惑が妙味のないところから營業者では雜穀を思惑する者が尠なくなかつたが最近はその雜穀も道に食糧配給雜穀部を設け米と同樣小賣業者へ配給する事になつたので思惑せる者は公定價格で道の食糧配給組合に買上げて貰ふより他に處分する途がなくなつてしまつた、從つてその間多大の損失を招き滿洲の青豆を手持せる者は石に三圓以上内地の押麥等も處分損害となる状態である

仁川開市接近

仁川の現物市場では廿一日本府米穀課から蔡技師が來仁し穀物協會の樓上に營業者の參集を求め米穀市場に關する要綱に付き詳細なる說明を行ふと共に目下米穀會社から申請中の市場員も近く認可となる模樣で現物市場の開始も[illegible]三月中に開市する

米界六感

每年十一月から二月にかけては新穀の最盛期として仁川だけでも百萬石以上の籾や玄米が宛込し然かもそれが皆取引か何諸のみで取引されてゐたのに本年は產地にお百度を踏んで買出しやうとしても出廻りがないのだから[illegible]徹底してゐるのは然しその原因をよく調べて見ると凶作のみでなく產地では搬出すべき道府の調ふてゐる品が統制強化のため動かされないことも大に崇つてゐる▲現に某氏が或る道を視察した所によると米は何處も素晴しい程積まれてあり荷主は氣候が温くなるので品痛みを懸念し賣りたがつてゐるも自由に動かせないのに困つてゐるといふことに徵しても明かである▲最も本年の如く將來不足する米に對し自由取引にして置くと產地は相當[illegible]生じその後始末に手を焼く問題が起るし籾米を動かすには矢張り當局の管理が必要であるが然しそれにしても何んとかもつと買約した米が易々と出廻る方法を講じないと中間經費が嵩む一方でその費用は結局消費者と百姓が蒙るの外ないのでこの點は當局も大いに考慮すべきである

一般商品市況

大阪三品 二月限 三月限 四月限 五月限 ／ 阪神綿糸 ／ ドラム罐入（百斤） ほか [illegible]

京日卸價

[illegible]

暖房材料 ／ 建築材料

[illegible]

關門商況（廿三日現在）

[illegible]

砂糖

最高販賣公定價格（卸値）特約店 最終 [illegible]

養鷄飼料相場（百二十五斤建値）

滿洲米人、一種混合、同興人混合、採卵用、完全[illegible] [illegible]

朝鮮取引所取引員 白井友之助商店 京城最古の取引店 京城黃金町二ノ一九九 電話本局(2)四〇二一

本日ノ動キ（正午迄）

京城府明治町二丁目 大原證券會社 代表電話本局五一二三

現株 [illegible]

源山本源作商店 京城明治町

短期部 ／ 東亞證券 ／ 現物部 電話本局 6131 6132 6134

三和株式現物店 京城府明治町二丁目 代表電話本局六一〇一番

三田原秋三郎商店 相場の道 パンフレット贈呈 京城黃金町二丁目 電話本局一七〇

朝鮮郵船定期 ○青島直航 ○上海直航 ○天津直航 ○京濱行 ○日本郵船 [illegible] 京城府南大門通五ノ二 朝鮮郵船株式會社 代表電話本局(2)四一九五番

大阪商船出帆 阪神行 名古屋、京濱行 大阪商船株式會社仁川代理店 株式會社 慶田組

嶋谷汽船定期出帆 朝鮮、北海道、大阪間 [illegible] 嶋谷汽船株式會社

京城日報
朝刊
朝夕刊共十二頁

第廿師團合同慰靈祭

社說

靖國の英靈に捧ぐ

第二十師團に於ては今事變戰歿將兵の大[illegible]祭をけふ師團練兵場に於て嚴かに執り行はる。顧みればわれ等の將兵が北支の野に轉戰[illegible]こと正に二年有半、その間南苑、娘子關、太原、霍石、風陵渡、澤州を初め幾多大激戰に、或は潞安、平陸の大作戰に、更にまた爾餘の掃蕩戰に打ち樹てられたる赫々の武勳は、その偉大なる洵にこれを量り知るべからず。

而してそれ等征戰に於て　陛下の赤子としての本分を全うして還りたる靖國の英靈をけふ茲に一場に迎ふ。

吾等銃後に在りて勇士等の尊き動功の餘澤に浴し、新秩序建設進捗の慶びをうくるもの、英靈を迎へ、その武勳を偲び、感無量覺悟のまた新たなるものなかるべからず。

茲に謹みて追悼の誠を捧げ、以て不滅の功をたたへ、遺家族の慰藉と、新秩序建設への積極的なる努力を誓ひ、聖戰目的貫徹の決意を愈々固うし、以つて英靈の永遠に安らかに眠り給はんことを祈念する。

忠魂再び還る龍山原頭
けふ春淺み弔旗の下武勳を偲ぶ

暴支膺懲の劍を執つて幾山河、遠く支那大陸の戰野を血に彩つて散華した第二十師團隷下戰歿將兵の合同慰靈祭は淺春のけふ廿四日午後一時から懷しの龍山原頭で神式を以て嚴肅莊重に行はれる、この日七田師團長祭主、京城神社宮司齋主、諸兵指揮官高橋少將、委員長內田大佐となり參謀總長宮殿下御代理、陸軍大臣代理をはじめ中村軍司令官以下將兵の參列の外由緣の將軍川岸文三郎中將も今は亡き嘗ての部下の冥福を祈りつゝ遙々東京から參列、內鮮各地の遺家族六百名、在鄕軍人會、學校青年團、諸官衙、精動、婦人團體等銃後擧げて參集、英靈に祈れば、街は全府の各戶毎に弔旗低く垂れて戰歿將兵に無限の感謝を捧げ安らかな冥福を祈るのである

思ひ起す三年前○○[illegible]の蹶[illegible]に送られて世界戰史に不滅の光芒を放つたこの戰闘の發端として暴支膺懲に起つた第十師團將兵の今日を迎へての感懷や如何に─[illegible]あの大陸の山野に[illegible]を又の激戰ときいては[illegible]

まし合つたあの[illegible]或ひは[illegible]る中條、[illegible]戰の[illegible]を血の[illegible]ものタ、一寸の[illegible]を一服々々分けて吸ひつゝ遊[illegible]あの日あの時─顧みて去來する[illegible]

る、だがいまや[illegible]の大道は[illegible]としてたゞあるもは一[illegible]のみ……それもみんな英靈が築いてくれた道である、この日[illegible]胸底には[illegible]な[illegible]の後から[illegible]と湧く勇士の遺業の完遂の誓ひである

山地の道路は河川ち道の河床[illegible]であつた

降雨 なき時においても[illegible]百各所に[illegible]として車輛部隊としてはその行動相當困難なのであるが、一度降雨あらんか數時間にして激流と化し水深又增加するが如き特殊の地形であつて、この際も部隊次期作戰遂行上に○日迄に○地點に軍需品を集積すべき任務を受け、我部隊は連日の豪雨中この難路を反復往復するや、將兵は被服乾燥の暇なく肌に透る秋冷に深へつゝ、而も車輛は絕えざる徒涉と泥濘の爲輓底破損し、已むなく現地物資徵用の急造の轅轅を代用せしも、之又數時間にして使用に堪へず實に筆舌に盡し難き苦難を嘗めたのである

而して隨所の激流に徒涉を許す間は尙未だ行動を續け得たるも何時歇むともなき陰雨の爲遂に數ヶ所の激流は[illegible]全く徒涉不可能と思はるゝに至つた

平時 の考へよりすれば斯かる個所の徒涉は危險極まりなく當然通過不可能とせらるべきも任務遂行の爲には顧れて後止むの將兵の偉大なる精神力は敢然その危險不可能を克服し遂にその任務を完全に遂行せしめたのである、顧みるに、この際比[illegible]務遂行の爲激流に押流され[illegible]の神と化せられた[illegible]して[illegible]である

以上の如く必ず任務を遂行せざれば止まずとの鬼神を哭かしむる壯烈なる行爲を偲ぶるとを痛感したる次第である

感慨無量
陸軍少將　細川忠康

今回 師團戰歿將兵の英靈を祭り祭らるゝに當り感慨實に無量なるものなり

敬仰眞に禁じ得ず
陸軍中將　牛嶋實常

此度第廿師團戰歿勇士の合同慰靈祭を擧行せらるゝに方り謹んで敬弔の意を表し、その赫々たる偉勳を偲ぶと共にその御遺族に對し衷心より御同情を申上ぐる次第なり

勇士は克く今次聖戰の意義に徹し、八紘一宇の大理想顯現の爲に凡ゆる困苦缺乏を克服し、山嶽重疊の山西の野を驅驅して皇軍の威武を中外に宣揚したのである

或る時は百數十度の寒氣を冒して一戰に數十里の[illegible]を涉み、或は[illegible]、水深胸を沒する濁流を[illegible]し或は喰ふに食なく飮むに水なき險峻なる山地帶を跋涉し[illegible]に[illegible]を[illegible]、一[illegible]を[illegible]しその死に臨むや天皇陛下の萬歲を唱へつゝ從容として戰場の華と散りたる、その忠勇義烈は實に千載に芳しく今その偉勳を偲び、欽仰眞に禁じ得ざる所である

吾人は諸士の遺烈を繼承し、各々その本分を恪守し、一意聖戰の目的完遂に邁進し皇運の隆昌を期する次第である

又之等勇士の遺族は誠に[illegible]生める榮譽輝く人々なれば、益々自重自愛せられてその[illegible]永ぎ皇國の爲一層の御奮闘を祈る次第である

茲に英靈を偲びて[illegible]に[illegible]も[illegible]るものがある、聊か所感を述ぶる次第である

寔に壯烈
加藤大佐

戰場における旺盛なる精神力は平時においては全く不可能と思料せらる、難事をも克く遂行し得るものなる事を痛感した

昭和十三年秋、横[illegible]方面に作戰したる際この時も又[illegible]にして、然も支那には稀れなる大雨て、[illegible]した、大[illegible]での附近

芳魂青史に輝く
陸軍中將　川岸文三郎

部隊の編成以來戰死した多數の戰歿勇士の慰靈祭に當り、戰地に在りし當時を回想して二、三の所感を述べんとするのであります

我部隊の參加した北支の作戰は速戰即決疾風迅雷的に敵陣を突破し一擧數千里を猛追擊する奇戰、指揮を多く各部隊は[illegible]河川の障碍を越え、山岳地帶を踏破し補給の困難を物ともせず旺盛なる士氣を以て如何なる困難も之を克服し獻身的に奮闘し必勝の信念を以て大敵を殲滅し、所期の戰果を擧げて居つた、それ固より御稜威の賜であり、國民銃後の後援天佑神助に因るけれども將兵亦聖戰の意義を理解し盡忠報國の精神に燃えて居つた結果と思ふのである、各部隊長は企圖心に富み、幹部と兵との間は情誼を以て信賴して居ることは皇軍の特徵である、從つて各部隊長は積極果敢に行動し、如何に難局に直面するも任務を達成せざれば已まざる氣槪があつた、此の意氣は幹部の死傷者が多いのであつても、其の傳統的精神を繼承して闘志を働くし成果を發揮したのである、併し積極行動の反面犧牲の多いのは無理からぬことながら遺憾であり、相濟まずことと存ずるのである

戰歿者の勳績

今回慰靈祭を行はるる英靈に對して衷心敬弔の意を表するのである

茲に

[illegible]の地に[illegible]たる戰死を遂げ不幸[illegible]たる戰友の英靈を祭らるゝに際し、其の雄々しき面影を偲び[illegible]の[illegible]として止め難し、[illegible]を偲び深く其の節を敬慕すると共に遺族の上に御明[illegible]の加護あらんことを祈念して已まず

今や北、中、南支の要衝相次で我手中に歸し時局は轉換して近く新中央政權の樹立を見んとし、支那四億の民衆を安寧の曙光を認め得るに際し、吾人は更に[illegible]の遺業を繼承し銃後の赤誠に應へ、克く皇國の大理想を顯現し東亞新秩序建設に貢獻せんことを期するものなり

[illegible]なるものあり、[illegible]は[illegible]以來各地に[illegible]し、[illegible]を[illegible]の地に治めしめ[illegible]たる武勳はと雖も、また一面[illegible]の目的に[illegible]させる[illegible]の我が將兵一同が銃後に[illegible]に[illegible]じつゝ、[illegible]氷雨凡る[illegible]に堪へ、克く百年の[illegible]を一瞬に縮めつゝ[illegible]る[illegible]にして吾人の[illegible]はさる所なり

百年の大計の礎石となり、永久護國の護り神として常に沂側にあり[illegible]なるを祈りつゝあるなり、一[illegible]門の名譽に[illegible]を致し[illegible]く[illegible]に日々を送らし、戰歿勇士の冥福を祈られんことを望む、男子丈夫と生れんとする新政府の前途を祝福しあらん遺家族の千歳に幸ひに[illegible]せよ

威武を宣揚
木越大佐

私は 昨年北支の方へ轉任したのですが、事變勃發當初から出征した部隊はどんなものかと聊か危惧を以て行きましたが、聯隊に行き直ちに部隊全部を廻つて見て極めて士氣旺盛にして發剌敢に任務に邁進して居るのを知り、實に頼母しく思ひました、當時は所謂四月攻勢の直前で敵もチョイ〳〵我警備地區にやつて來ましたが、常に寡を以て衆を擊破り一指も染めさせなかつたのであります、着任後部隊の戰蹟を研究し益々感激の念を得ました

爾後 或は陸輸を襲ふ[illegible]を渡り[illegible]に堪へ克く奮闘し、常に隊長として部下に率先してゐました、積極果敢にやる皇軍は實に勇敢でありまして[illegible]附近において昨年九月頃十名の小人數を以つて敵約二百名を擊破したこともあつたのであります、最後の目的を自覺し銃後奮烈なる後援を傳聞し皇軍の一員として自己の生命と皇國悠久の大生命の中に見出し得たものは、文字通り鬼神も哭くる行動が出來るのであります、又當初隊では特別志願兵の李上等兵が壯烈なる戰死を遂げ、過般金[illegible]政務總監の慰問に浴し半島人のため萬丈の氣を吐きましたが、李上等兵もよくやつてくれたものと思ふ次第であります

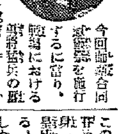
安かに冥せ
岩切大佐

興亞の聖戰は飼りて茲に四星霜を過し春風邊に吹かんとすれ共[illegible]未だ嚴しく冰雪[illegible]を[illegible]ず、この時に當り懷しの上官同僚部下父母妻子[illegible]の龍山練兵場に集ひて戰歿將兵一同の英靈を迎へ、祭儀を擧げて忠魂を祭りその安きを祈る、誠に感慨無量なるものあり

惟ふ に北支の野において部隊長となり、部下となり、一致團結勇躍奉公、上下相携して國家遂行の聖戰に邁進常に困りて南閣昆明を屠り「ルージュ」河に軍馬を水飼ひ、且又東京灣に戎衣を洗はんと約せしに、誰か圖らん中途にして殪ると雖も卿等の死は實に大和武夫として死所を得たるものにして、是れ將兵は元より全國民敬慕の焦點なり、卿等の遺家族に想ひを致し痛惜常に西安を望み、又[illegible]ざりし本日茲に図らずも[illegible]も忘れざりし遺家族の御健安なる[illegible]を拜し、[illegible]その後

上に [illegible]を垂れ給ひあり、聊も[illegible]ふる所なし、安らかに冥せよ、[illegible]

慰靈に精進せよ
陸軍中將　七田一郎



今回師團合同慰靈祭を施行するに當り、戰場における戰歿將兵の[illegible]戰狀況や克く[illegible]に堪へ一意その本分に邁進しつゝありしことを偲んで、なんともいひ得ぬ感に打たるゝのである、殊に戰歿將兵の英靈に對しては誠に[illegible]の想ひ禁ずる能はざるものがある

惟ふに陣歿將兵は滅私奉公、一に新東亞建設の聖業に殉じ革して、此の目的完遂こそは英靈らんが爲身命を捧げたるものに對する最大の慰靈たることを信ずるものである

戰歿將兵の武勳は千歲に輝き、祭祀萬代を盡して忘るなしと雖も、この英靈の遺志に副ふ爲なくんば眞の慰靈を爲るとはならぬのである、卽ち身を職務におく者は益々武を練りて時局に應ずべく、國民は銃後の後援に國家總動員體制下における責務の遂行に努力して

この聖戰を省[illegible]雨、身に辛酸を甞め[illegible]を[illegible]して戰ひ、一身一家を顧みず身命を君國に捧げ皇威を八紘に輝かした功績者である、就中その功績顯著で上聞に達した者や何れ劣らぬ名譽に浴せられたるもの、敵々あり、眞に芳勳は青史に輝くのである、而して一家の柱石となるべき勇士を失はれた遺家族には獻身の念[illegible]もないがその手紙や靖國神社大祭に參列した者の態度によれば健氣な心構へを持ち敢然に堪へない、又遺族の中には我夫我子の戰死の跡を視察したいとの希望者もあるが既に戰地には事情の許す限り[illegible]を運てたのである、然し治安確保に伴ひ聖戰保存は生存者の義務であり、聖戰の意義を千古に傳ふる所以と信ずるものである、因に護國の活器として作戰行動に寄與した功績は甚し大なるものである、而も多數の戰死者に馬魂に對しては[illegible]謝するに、[illegible]なるものがある

銃後の後援

事變の最初より半島官民の熱烈なる銃後の後援に對しては感謝の辭なく、熱狂的歡送や慰問激勵、遺家族の扶助等[illegible]、各種事後援團體、[illegible]、愛國[illegible]、學校教化團體等[illegible]

一層努力を傾注して銃後の護りに邁進した結果、第一線將兵は後顧の憂なく皇威宣揚に盡すことを得たのである、加之此の熱誠なる銃後の活動は遠く內地に傳はり半島內鮮人の赤誠を推奬されたのである

報道陣の活躍

新聞報道陣が如何に活躍したか、今更申すまでもないが、從軍特派員の努力は[illegible]、就中派遣の各社特派員は[illegible]の銃しみを以て[illegible]を忍び[illegible]を[illegible]にして[illegible]、[illegible]に深く[illegible]を共にして[illegible]、或は飛行機に搭乘戰況を視察する等勇敢に努めたのは[illegible]と感謝したのである

事變の前途と半島の地位

今や新東亞建設への一段階に進み、まさに黎明を迎へんとしてゐるが、抗日の迷夢未だ醒めぬ徒輩に對しては、[illegible]の大精神を理解透徹せしめ、殲滅すべきである、[illegible]に從つて朝鮮は事變を通じて物心兩方面に亘り飛躍的發展を遂げ兵站基地の重任を負うてゐるばかりでなく、內地と大陸との橋梁であり、滿支大陸に對する國防の要である、從つて國防、產業經濟上半島の責務は益々加重しその伸展すべき洋々たる前途を祝福するものである

惻々胸塞る
陸軍少將　經登行一

思へば 北支の山野で自爲[illegible]に及ぶ支那軍の[illegible]、[illegible]の爲め[illegible]から[illegible]まで戰つて戰つて戰ひ拔いたのだ、[illegible]も[illegible]し、[illegible]く[illegible]い[illegible]で、或ひは[illegible]に[illegible]る重[illegible]せる[illegible]で[illegible]水を飮み辛をかじつて一週間も十日も不眠不休の激戰や、地雷、鐵條、トーチカに肉彈捨身の戰法で敵陣の中に斬込む勇士の姿を思ひ出せば眞に[illegible]たるを[illegible]るのである

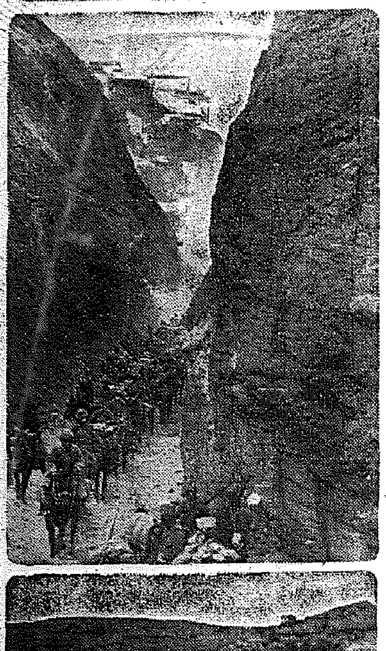
よくも あの際に上下部隊一體となつて皇軍の精華を發揮したものだ、無敵部隊の名を[illegible]うたものだ、之れ全く大元帥陛下の御稜威による將兵の忠勇義烈の賜であり、又銃後鮮の內鮮一體後援の結果である、草蒸す屍と共に奮つて征途に[illegible]つたが、今日吾等のみ凱還して貴い英魂の合同慰靈祭を行はるゝに當り萬感交々胸を塞ぐので

あるが、先づ第一に深く思ひ起すとは忠死者である、吾々は色々な苦境にも立ち困難もなめたが、然し戰死者が遺へ─といふ一語は此の苦境や困難の思ひ出も一瞬にして吹き飛んでしまふのである、其の總てを大君に捧げ終つた忠死者に對しては吾々はどんな苦勞を重ねようが、どんな苦しいことがあらうがでもとても忠死者には及ばないと云ふことを感ずるからである

あんな 嶮しい山、人里離れた山奧に今後そこを訪ねる人もないであらうと思ふと、[illegible]、建てゝ來た墓標を思ひ出し實に斷腸の思ひがすると同時に、[illegible]に堪へぬ

人々の溫かい慰めの言葉に對しては「名譽の戰死で御座います」とニッコリ笑ふ勇氣を皆持つて居る遺族人の子として妻として子供としての感情が[illegible]つて居る人は一人もない、人は[illegible]しい時に[illegible]く泣ける內はまだ樂である、泣きたい心をぢつと押へて涙を[illegible]に[illegible]み込んで「名譽の戰死で御座います」と朗らかに微笑む心の底に燃ゆるものは何であらうか、[illegible]のやうな涙が腸のやうに流れて居るであらうことを想はずには居られない、[illegible]に[illegible]の[illegible]を抱きしめた老父母もあつたであらう、夫の遺骨と幼兒を抱きしめて人知れず泣いた若妻もあらう

吾等は この心情を偲び偲び々として胸塞がるのである。勿論[illegible]上の有難い御思召しは[illegible]りなく其の上に垂れ給ふことは感激に堪へぬ處であり、國家も手厚い援護をなして居るのであるが國民一般としても眞に溫い同情を以つて益々慰めねばならぬ、聖戰の目的たる東亞新秩序の建設も今や一段階に入り黎明の曙光を仰ぐに至つたが吾等はどんなに腹が長びいても、どんなに苦しい生活が續いても此等戰歿の英魂が安らかに眠り得る東亞の新秩序が出來上る迄は、斷じて吾々の矛を收めてはならない、然らざれば吾々は英靈に應ふることが出來ないのである



≡奮戰の跡を偲ぶ≡

上から[illegible]を占領・[illegible]の行進・砲兵部隊の攻擊

興亞の文化・輝く國產
クロバンホネ
ムーロクオネ
富士のフイルム

朝鮮より
青島・上海への最捷路
仁川より青島直航
釜山丸　每月　一日
平安丸　每月　六日　午后五時出帆
釜山より上海直航
慶安丸　二月廿四日　午后十時出帆
朝鮮郵船株式會社
航路案內進呈

獨學青少年諸君來れ東洋一の官吏養成通信學校（創立廿八年）
普通文官講義
成功の最捷徑
一年の獨學で官界へ！
輝く皇紀二千六百年！聖戰四年の建設時代を迎へ銃後國內の諸政は素より、新大陸經營の爲めに官界は少壯官吏をどし〳〵採用す。小學・中學・女學校等の卒業生諸君は希望に燃ゆる今、志を官界に立て即刻定評ある本講義に就き、官界進出の資格を作られよ。
今入會せば今夏の半島普文悠々合格
朝鮮總督府に於ては每年八月、京城、大邱、全州、平壤、咸興の五箇所で普通試驗を施行、而も筆記試驗に合格しながら口述試驗に落ちた人には次年度は筆記試驗を免じ直ちに口述試驗のみを受ければよいことゝなつた。諸君にして今直ぐ本會速成科に入會し、準備を開始せば今夏の同普文には悠々合格出來る。殊に朝鮮普文は合格と同時に就職が決定される有利な試驗である。卽刻入會し本年內に官界進出を期せ！
合格資格は日滿支共通
內地・朝鮮・滿洲・新支那各政府は官吏を相互に交流してゐるので普文や高文の合格資格も共通的に認められ、普文に合格してゐれば何れの政府にも自由に奉職出來る。
十八歲の女子も合格採用さる
每年各地で施行せらるゝ各種の文官試驗に合格者の八割は本會々員で占めてゐるが、これ等合格者諸君は日・滿・支の各地官公署に採用され國務に鞅掌して居ります。就中、昨夏の朝鮮普文に十八歲で日本最初の女子合格者たる榮冠を獲得した會員那須ミツ子孃は、直ちに道廳に採用され、社會課に勤務、輝かな日夕を送つてゐます。文官試驗合格者を優先的に採用する官界へは、今が進出の絕好機！來つて新時代の官吏たれ。
內容見本請求者に
此の際本新聞名記入見本請求者の受驗感想記や有益な記事等を滿載した受驗新聞「文官受驗界」を一部宛贈呈申上げます。
講義內容見本
文官受驗界
二點進呈
は內容見本發送後、女子普文合格
東京市澁谷區明治神宮表參道通
日本法制學會（大學通信）
振替東京二三四五六番・電話青山（四六）五六番

書道
受驗にも就職にもまづ筆蹟
豪華な講座各巻分賣
講師
吉田苞竹
髙塚竹堂
松本芳翠
山野紅蘭
外諸先生
第一巻基本字手本と講義
第二巻中細字手本と講義
第三巻假名各手本と講義
第四巻書翰文と日用書式
第五巻揮毫資料と書道史
○○○條幅扁額色紙短冊
○○○ペン字手本と講義
各手本滿載見本進呈
東京市澁谷區穩田一ノ四
現代書道講習會

萬難を排して保險經營を達成
産組役職員協議會で決議

【東京電話】全國產業組合役職員共濟會設立協議會は二十三日産組中央會館に開催、共濟會定款案を附議可決すると共に役員を選任、産組の總意をもつて昭和十五年度の實現達成を期すことゝなり左の如き決議を滿場一致可決午後三時過ぎ散會した

決議 事變下產業組合の使命を達成し國家に貢獻せんとせば組合の人的要素の整備擴充を圖るは焦眉の急務なりとす、これがため過般來我が多年の翹望たる全國產業組合役職員共濟會設立のため準備委員會を設立し共濟會を相互協同主義に基づく保險事業と關聯せしめ各々その具體化に努めありたり、然るに本計畫に對し吾人の誠意を理解せず、これが實現を阻害せんとするものあるは、誠に意外とする所にして遺憾に堪へず、よつて一切の妨害と策動を排除して速かに保險會社の買收を完了し、以つて萬難を排し我が目的に邁進せんことを期す

營利保險會社への農村資金吸收狀況

【東京電話】廿三日の產組共濟會設立協議會席上、現在各種保險會社が地方職員及び組合員より吸收しつゝある保險支拂料に關する調査が發表報告され、營利保險への農村資金吸收狀況の一端が明かにされた

右に依れば昭和十四年に於ける產業組合の保險契約は、生命保險において組合員及び家族を通じ石川、福井、大阪、大分、長野、滋賀、廣島などの九縣で契約件數二十四萬四千餘件、契約額二億五千四百四十八萬八千餘圓、支拂保險料一千七百九十八萬三千餘圓、火災保險は新潟、石川、福井、山口、兵庫など十四縣を通じ、契約件數一萬八百十七件、契約金額二億一百三十一萬四千餘圓、支拂保險料七十八萬餘圓、簡易保險は大阪、兵庫、福井、山口、大分など十縣、契約件數は八萬六千三百八十件、契約金額は二千八百五十九萬八千餘圓、支拂保險料三百九千二百卅三圓でこれら生命、火災、簡易三保險の支拂保險料は年額一千八百八十萬圓に上つてゐる、而して右は北海道外十縣前後の調査濟の外は報告未到着のため全國總計は知り得ないが全國的には相當巨額に上るものと推測される、而して産組側の右の支拂金は何等農村方面に還元されず都市商工方面に集中される傾向が顯著なるを以てこゝにこれら農村資金の還元をはかり保險の公益性を確保する目的を以て保險の自己經營に乘り出さんとするものであるとしてゐる

商相答辯

【東京電話】藤原商相は二十三日の貴族院本會議において去る十六日大河內輝耕子(研究)の產組保險進出に關する質問に對し次の如き答辯を行ひ左の通り見解を明かにした(速記)

去る十六日大河內輝耕子の御質問の時偶々私は御召しにより參內致しましたので御答辯申上げる機會を得なかつたことは誠に遺憾である、茲に改めて御答辯申上げたい、第一に保險事業は保險業法上株式會社又は相互會社の外はこれを營むことを得ず、從つて產業組合が直接その事業としてこれを營むことを得ざるとは言を俟たない次第である、第二に今回の問題は產業組合關係團體においてその資金の運用として保險會社の株式を買收せんとする計畫なるが如きも、この點については目下主務官廳たる農林省において詳細調査研究中である、その回答を得た上で商工省として意見を決定することにしたい思ふ、この際御參考の爲に三保險會社の內容について申上げる

大正生命保險會社 資本金五十萬圓全額拂込濟株式配當は年一分利益金十三年度は十萬一千七百十三圓

日本教育生命保險會社 資本金三十萬圓 拂込金七萬五千圓株式配當年五分利益金十三年度千二百五十八百五圓

新日本火災海上保險株式會社 資本金公稱五百萬圓拂込金百二十五萬圓株式配當無配利益金十三年度收益なし

蔭では大言壯語し國際場裡では遠慮勝ち
副島道正伯、正義外交を强調
貴族院本會議

【東京電話】貴族院本會議は午後一時再開、去る十六日大河內輝耕子(研究)の產組保險進出に關する質疑に對する一般答辯のため

藤原商相 產組の保險進出問題については目下調査中でありまして研究するが所管省たる農林省と打合せの上態度を決定したい

次いで財政經濟の質疑に入り

副島道正(研究) 英米獨ソ何れの國を問はず帝國の正義道義外交をもつて進むべきである、しのぶべきをしのんで發生した支那事變が列國によつて眞意を誤解されてゐるとは遺憾である、特にイギリスにおいては愼重考慮せねばならぬ點が多々あると思ふ

とイギリスにをる友人との往復書簡について述べ

日本は今日迄侵略主義で進んだことはない、しかし列國から侵略視されるのは外交の不統一拙劣さと不謹愼極まる言辭を弄するものがあるからである日本は蔭では大言壯語し國際場裡では遠慮勝ちである、我が在外使臣は各任地國との親交を增すことのみに汲々たる有樣で駐在國目についても同樣といひ得る、海軍候補生が遠洋航海により國際認識を深める樣に國內においても同樣の方法を採つては如何、新中央政府の建設に邁進する今日我々の努力の向ふ處は極めて明確に正義外交を振り翳して進まねばならぬ、國際外交、攪亂して支那事變の眞意を理解せしめ國際平和を欲する國と提携し正義外交を遂行せられたい、これが爲に外交の一元化を圖り外務省の大刷新を行ふ考へなきや

有田外相 日本の眞意が理解せずして侵略主義呼ばはりするのは遺憾である、外交は常に公明正大に行はれてゐる、特に東亞新秩序建設の意義に就いては明白で列國に對して眞意を理解せしむるやう努力してゐる、外交新方針は多元的外交等によつて列國の認識が改まるに就いては重要と思ふ、根本的な考へ方において相當の隔たりがあるとは思ふが北新深く考察すべきである、外務省に對する世界の非難が耳にするが過は改むるに吝でない

米內首相 御趣旨は諒解した、官民一致協力して趣旨に副ふことを期してゐる

物價對策當を得ざれば
生產力の擴充期待されず
米內首相答辯

深尾隆太郎男(公正) 戰時體制の確立は生產力の擴充が重點をなす、物資動員計畫の縮少が不足すれば生產力は著しく減縮し國力は低下する、最近の電力不足は日本經濟の自體統制の爲である、商業では時間を排擊し北支では一業一社主義が叫ばれてゐるために明確が著しく遅れてゐる、これは何れも革新イデオロギーに基づくものである、物價の爲に物資が不足する樣では重大な問題で、政府の物資政策も一律主義は生產力の萎縮を招來し極めて危險である、生產力擴充のため價格訂正を速かにやる必要がある、政府は物資の配給に軍需と民需と生產力擴充とを分けてゐるが、生產力擴充は軍需と同樣に見なければならん、物動計畫について政府は過大に見積つてゐるのではないかと運輸力不足、軍用船の徵用、勞働力の不足等につき政府の注意を喚起して置く

米內首相 政府は新政權の樹立をもつて第二期段であると考へてゐる、我方としては速かに成立し其政が强固ならんことを希望してゐる、同時に第三國の動向に對しても愼重注意を拂つてゐる、帝國不動の方針としては重慶政府が從來の誤つての指導方針を捨てゝ人的構成を改めて更生し來るなら

秩序建設に 參じない限り斷じて改めないであらう、從つて支那問題に對しては根本的に互ふ聯繫を必要とするものと考へてゐる、これと同時に確固國防力の充實が重要でこれがためには經濟力の發展を圖らねばならぬ、生產力擴充を確立して經濟力の基礎を固めるといふ點において同感である、しかしてそのために物價對策がよくなければ生產力の擴充は期待し得ない、物價を引上げるとは一方法であるがそれだけでは充分でない、物資の增大、勞力の配給を圓滑にすると共に必要である、物價を上げてもその方法は長く續くものではない、一般物價についても影響を及ぼすとは考慮しなければならぬ、政府としては低物價政策を堅持して

今後の物資 について適正價格を決定する方針である、生產力擴充に當つては軍官民が互に聯繫する一は勿論である、その他運輸力、勞力の擴充についても同感である

と答へ午後三時四十三分散會した

秩父宮殿下御歸京

【東京電話】中南支戰線を御視察、二十三日京都太刀洗に御歸還遊ばされた秩父宮殿下には、御參拜の御後再び日航特別機に御搭乘午後四時卅四分羽田飛行場に御着、同五時十分御機嫌麗はしく表町御殿に御歸邸遊ばされた

四千四百萬圓の旱害救濟費を計上
水田財務局長が說明

【東京電話】水田朝鮮總督府財務局長は廿三日衆議院本會議後の豫算總會において、鶴見祐輔氏(政友中島)の質問に對し朝鮮旱害對策について左の如く說明を行つた

朝鮮における旱魃による水稻の被害面積は、南鮮七道において植付け全然不能のもの及び植付したが收穫皆無のもの凡そ六十九萬七千町步、全鮮水稻作付面積百六十七萬町步に對し

四割以上 に達し昨年の收穫高は一昨年の二千四百一十萬石に對し一千四百三十五萬石と凡そ一千萬石の減少である、而して罹災民數は百九十萬戶で其中二十二萬戶は自力によつて更生し得るものである、殘餘の中十三萬戶に對し當局としては勞銀事業、副業獎勵によつて之を救濟し得るものとして北鮮地方の鑛山事業、鑛山業へ轉業せしめ外地若くは滿洲へ移民せしめる方針を採つてゐる、更に殘餘の六十四萬戶に對しては當局は勞賃撒布による救濟政策を採つてゐる、右の他、水利事業、砂防工事、林道改修等の救濟、土木事業を起して差し當り昨年十一月より本年六月位迄の間は一戶一日當り四十錢程度の勞賃を得せしめ、最低限度の生活を補償することゝしてゐる、その他

代用作の 種子の入手斡旋、食糧品配給機構の改善、被害地缺食兒童への給食等に要する經費としてゐる、朝鮮全體としての旱害を金額に見積れば約五億七千萬圓で總督府の稅收入減は昭和十四年度及び十五年度において夫々八百五十萬圓を算し、兩年度合計千七百萬圓位と見積られ地方公共團體においても右に相當する歲收の收入減を告げてゐる、これについては補助金交付等も行はねばならないので、明年度豫算中に朝鮮全體として四千四百萬圓の旱害救濟費を計上した譯である

質問封じを非難
岩田宙造氏が發言

【東京電話】政府は去る十九日の衆議院本會議において事變處理に關する說明を行ひ、その際議員の質問に對し一々答辯に應ぜられない旨を述べ總豫算審議上行はれた議員質問に對して政府がこれを聞き流したまゝで終つたが政府の斯る態度につきこれに伴ひ貴族院各派內に起る不滿の空氣を醸し、今日に至つた岩田宙造氏がこの空氣を代表し二十三日の貴族院本會議において議事進行の形式で重大發言を行ひ、政府の態度は豫算議論に一般議案の審議に關し議員の職責遂行を不可能ならしめるものであるとして、米內首相の答辯を求めた

▲岩田宙造氏の質疑の要旨

一、政府が或事項について質問封じを行つたとは五十年の議會にその事例がない、多年の議會の慣行を破つて審議を不可能ならしめるものであるが政府は場合によつては斯くの如き答辯を拒否するとは差支へないと考へてゐるのか

二、政府は實際問題として議員からの質疑に對して或事項につき場合によつては全面的に拒否する考へを抱いてゐるのか否かと云ふ點にある、政府がかゝる態度をもつて臨まんとする以上議員はその職分を遂行するとは不可能であつて、政府が全面的に答辯を拒否するが如き考へをもつてゐるが如き空氣が一掃されぬ限り、豫算案審議等は圓滑に行はれ難い

といふ極めて强硬なる態度を表明したものである

これに對して米內首相はあつさり政府としては全面的に答辯を拒否する考へはない旨を答へたが、これをもつて問題が一應解消したとはいはれず、軍事豫算の具體的方針に關する今後の質疑的檢討に關聯して、貴族院と政府とに微妙な關係を發してゐると見られ注目される

緊急經費は
追加豫算に盛る
藏相、貴族院で演說

【東京電話】二十三日の貴族院本會議における櫻內藏相の財政演說には變つた點はないが、十四年度追加豫算說明と內容には關係と十五年度豫算との比較數字が訂正されたのと、十五年度豫算に就て緊急已むを得ざる經費を追加豫算に盛る點につき左の如く追加說明をなされただけが相違してゐる

昭和十五年度豫算については前內閣において大體その編成を了してゐたのでこれを提出致したのであるが、緊急已むを得ざる經費については追加豫算を以て御協贊を求むることとした、而して昭和十五年度歲入及出總豫算額は歲入歲出共に五十八億六千二百餘萬圓であり、これを前年度豫算額に比較すると歲入において十億一千八百餘萬圓、歲出においては九億七千八百餘萬圓の增加となつてゐる

三月上旬に追加豫算提出

【東京電話】櫻內藏相は二十三日の貴族院本會議における財政演說において、目下準備してゐる總豫算以外にも緊急已むを得ざる經費は追加豫算として提出し、協贊を求める旨述べたが、追加豫算に付ては軍事費、金、木炭、肥料、飼料、マッチ等重要物資の增產に要する經費及び家族手當支給等現下の生產力擴充、國民生活安定を圖る上から緊要と認められる經費のみであるがその要求總額は三億圓內外にも及ぶとみられてゐるので、大藏省としては財政上の見地と睨み合せて査定に愼重なる態度をとつてゐるやうである、從つてこれが議會提出の時期は多少遅れて三月上旬になる見込みであるが、何れにしても右追加豫算提出の上は自二億が更に相當增加を來すことになるのは明かである

廿六日に物動說明

【東京電話】政府は來る廿六日の貴族院豫算總會に於て物動計畫に關し竹內企畫院總裁より說明を行ひ、議員の質疑に答へることとなつた、同時間の都合上質疑終了せぬ場合は引續き廿七日も行ふ

廿五日に臨時閣議

【東京電話】政府は物價機構改善問題で物價統制法令改正案を急ぐため、二十五日日曜日にも拘らず午後一時より首相官邸に臨時閣議を開くことゝなつた

山田鐵道局長答辯
船員保險委員會

【東京電話】二十三日の貴族院船員保險法案特別委員會において委員より今回の朝鮮鐵道改良工事は內地及び大陸の交通計畫と一貫したる連絡の下に行はれてゐるかとの質問に對し、山田朝鮮總督府鐵道局長より充分なる連絡の下に計畫してゐる旨答辯があつた

雜穀の買入は行はぬ

【東京電話】二十三日の衆議院米穀配給統制に關する改正法案委員會劈頭今成留之助氏(民政)より本改正法內容中「米穀以外の穀物」とは何を指すか、飼料として雜穀をも買ひ得るやうに改正するのかとの質問に對して、藤山米穀局長は左の如く注目すべき言明をなした

「米穀以外の穀物」とは大麥、裸麥を目標とするが粟、黍、高粱、大豆等をも包含するものである、政府がその買入賣渡をなすのは米穀配給の必要上直接關係ある場合にのみ限り雜穀の買入賣渡をなすことはこれが行はず、飼料統制については法律改正の趣旨に反するからこれを一切これを飼料配給統制法に

入試新制度は繼續
是正の要あらば是正する
文相、前田子に答辯
貴族院豫算總會

【東京電話】二十三日の貴族院豫算總會は午後一時五十二分開會、昭和十五年度總豫算案を議題とし一般質疑に入り

一、臨時軍事費豫算追加案(臨時第一號)

一、臨時軍事費特別會計追加豫算案(臨時第一號)

の二案に就て櫻內藏相、畑陸相、吉田海相より夫々說明後質疑に入り

水野甚次郎氏(交友) 一、航空石油等の緊急問題のため政府に於て斷行する意思はないか

二、國民の生活樣式に關し如何なる指導方針を執つてゐるか

三、市町村の合併を行ふのはよいがこれに關する政府の所見如何

四、放送によつて政府の命令を地方に徹底するとにしてはどうか

櫻內藏相 航空事業等は緊急を要するので今回の豫算にその經費を計上してゐる、高度の施行は中途半端になる恐れがあるので實行の考へはない、民間資金の吸收は目下考究中である

兒玉內相 國民思想を時局に即應せしめる樣指導しなければならない、市町村には夫々沿革があり且つ經濟上の考慮を必要とする、放送については既に利用してゐる、その他については遞信省と協議したい

水野錬太郎氏(交友) 一、內閣機構問題につき內閣の所見如何

一、首相は行政機構の改革と共に第十條を活用されては如何

前田利定子(研究) 身分保障令につき考慮するといつたが、これは確固たる決心を以てやつてもらひたい

一、議會制度の改革に對する政府の所見如何

一、教員の轉職者の激增に鑑みその對策如何

二、內申書に對する父兄の信頼につき所見如何

三、新制度の特殊と判斷の確實性に關する文相の所見如何

松浦文相 內申制度については愼重を期してゐるから大體正確と思ふ、試問方法についても內申書と睨み合せ兒童の身についた特性を見ることに重點を置いてゐる、何れ考査が終了しその結果が判明すれば十分調査の上是正すべきは是正したい、教員の轉職に就いては教員をして天職たる自覺を保たしむると共に物質的の點も國家として考へなければならないと思ふ、又師範學校の增設並に師範教育の改善も考慮してゐる

前田子 一、入學試驗の新制度を設置するつもりか

一、私立學校と官公立學校との差等を減ずべきものと思ふが、文相の所見如何

文相 新制度の是正が必要なら是正して行くが堅持して行くつもりである、又私立學校助成監督に依り內容をよくし入學難緩和に資する爲最善の努力をする

斯くて同四時四分散會した

蔣に重大提言か
重慶滯在中の米大使

【北京二十三日同盟】ジョンソン駐支米大使は滯渝から昆明を經て重慶に向ひつゝあるが、重慶到着後蔣介石に對して事變に關聯して重要なる新提議をなすのではないかといはれる、即ちジョンソン大使は重慶出發直前昨年十二月初旬以來約二ケ月間に亙つて北京に滯在し、その間北支の我が權威筋とは會談せず專ら米大使館筋その他を通じて我が方の對支態度を檢討した結果、この間天津問題、日米無條約狀態の現出に對する我が方の不動の決意を明かになし得たのでこの認識を以て蔣介石と會見し事態を基礎としての事變解決に頗る重大なる提議をなすのではないかとの觀測が有力である

繁昌を占領

【安慶廿三日同盟】○○部隊廿三日拂曉繁昌(蕪湖西南卅キロ)附近の頑々たる山嶽地帶の敵陣に據る敵第百四十四師及び新編第七師遊擊隊約三千に對し、十九日來新鋭を利用しその一部をもつて繁昌東南方約一キロの要衝山頭を拔き繁昌東南高地一帶を占領しつゝありたる石谷部隊は、二十二日早朝繁昌北方山岳地帶の頑強なる敵陣地により頑強な抵抗を續けありし敵を猛擊し、敵の退路を遮斷し主力をもつて繁昌を占領し、逃げ遅れた敵の本據を覆滅せり、本戰鬪における遺棄死體約一千、鹵獲せる兵器、彈藥など多數これに對し我が損害は極めて輕少なり、重慶方面の高地より約百の新敵部隊を增援せしも、同部隊はさらに

朝鮮の節米に感謝
水田局長の說明に滿足

【東京文社電話】朝鮮における節米運動は我國戰時食料に對する極めて有效な對策であるが廿三日の朝鮮產業公益法中改正法律案委員會における沖縄縣選出議員(政友)の質問に對し、水田財務局長は政府委員として朝鮮が率先一糸亂れず節米運動に邁進してゐる事情を說明し出席せる議員に多大の感動を與へたが、これに對し沖縄代議士は起つて「朝鮮の節米運動に對する熱意に對して感謝の意を表すものであるが、我々はこの朝鮮の節米運動が非常な努力を以て行はれてゐるのが今更ながらハッキリ判つた、我々はこの總督府の方針に對し滿腔の贊成と感謝の意を表すものであるが何卒今後一層の御努力を期待する」旨の感謝と激勵に滿ちた意見を述べた

けふの兩院

▲貴族院 午前十時本會議を開き午前中で散會の豫定、一方午前十時豫算總會を開く

▲衆議院 午後一時より本會議を開き、午後一時より豫算委員會を開く

本府辭令(二十三日附)

京畿道產業技手大石久男任產業技師(八等待遇)補京畿道產業技師 ▲中尾勝藏任產業技師(七等待遇)補慶尙北道產業技師 ▲全羅南道勸業課安佐而長金秀氏(奏任官待遇) ▲(威北)產業技師松浦穀補慶尙北道產業技師

—人—

◇東鄕成藏氏(本府土地改良課技師)新任赴任挨拶のため廿三日本社來訪

◇上野武雄氏(忠北警察部長)新任赴任挨拶のため廿三日來社

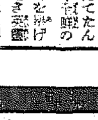
比島へ爆擊機派遣

【マニラ廿三日同盟】廿三日マニラに達した確報によれば、アメリカ海軍の重爆擊機十五機は近くハワイよりマニラに派遣されることとなつた、なほこれがため水上艦艇ライト號(八、六七五)は廿一日ハワイよりミッドウェイに向つたと傳へられる

中支振興シンヂケート團を結成

【南京電話】中支振興シ社十五行內各社代表は、二十三日興銀に參集、シンヂケート團結成を行ふと共に、二千萬圓の社債募集を決定したが、大體四月頃第一回發行(政府保證付)をなす豫定である、右の條件は五分二厘、九十九圓五十錢、十二年の政府保證によるものと見られる

西東南北



廿四日の大合同協議案を控へ準備に大童の廿師團報道部石川大佐▲報道關係は勿論のこといろいろな業務で寸暇もない▲重力持つ身にや却々難しい仕事かや、疲れを見せないこともある、然しこれで張をたてゝたんちや報道の朝野を挙げて亡き……に傳ける待を完全に表さしめることになるので……を擧へてゐる上▲この言葉に一同しんみり【寫眞=石川大佐】

改造 三月號 定價一圓 改造社 東京市芝區新橋七丁目 振替東京八四〇二〇 (送料五錢)

★七十五議會の審判 吉田一稔・小林一三・谷川徹三・矢部貞治・東畑精一・水谷長三郎・久米正雄(座談會)

先の見透しをつけよ・長岡半太郎

淺間丸事件と海軍戰略・伊藤正德

政治家としての西園寺公 竪月圭介

齋藤問題と我國の言論・津久井龍雄

インフレと闘ふ米內閣・阿部賢一

動力饑饉の行方…小島精一

補助金政策論…木村禧八郎

議會解散論・馬場恒吾

時局隨感…齋藤瀏

小學教員の愬へ…宮一夫

試驗期にある內申書…青蛙亭主人

櫻と桃太郎(社會時評)…正木旲

★抗戰中國の實現 在米 胡適

爲政者の弱氣 末弘嚴太郎

天中軒雲月 佐藤垢石

うちとそと(茶々清事) 秋山安三郎

南國記抄 齋藤茂吉

暗い大阪 山口誓子

日本映畫論 大森義太郎

冀東橫議 林要

蘇芬紛爭 批判・リユシコフ

新支那中央政權の本質 橫田實

和達清夫・

小說 醜の花 中山義秀

戲曲 陸奧宗光 藤森成吉 (前進座三月上演)

小說 再會・丹羽文雄

漫才と漫才師 中村寬一

畫家 竹內逸

競馬渡世 安田樹四郎

官僚スポーツ論 永田一角

國民生活踏查報告 東北篇・島田晋作 關西・九州篇(特別寄稿)風早八十二 北陸篇・中野重治

日本評論

三月號・特價一円　振替東京一六　東京・京橋三丁目　日本評論社

社説　▽言論の自由……▽議會と言論　▽官僚の弱點……▽新政權の前途

特輯　石炭と電力……大河内正敏

電力と石炭
電力危機と石炭飢饉……原祐三
統制經濟の破綻節電……常磐太郎
石炭問題の眞相……藤岡啓
石炭の科學……東山光
電氣と電力……宮部宏

國策と世界政策　杉森孝次郎
法令の氾濫と法の威信　末川博
時局打開の經濟的要請　岸本誠二郎
重點主義の功罪　小汀利得
外交日本の行方　伊藤正徳
政治と國民生活……樺俊雄
アメリカの對日輿論……加藤賢藏
大將の巡視　倉島竹二郎
戰時下のフラス議會……ペート・ブレサク
本因坊と私　関根金次郎
北京エゴイスト通信……三雲祥之助
作家に語りかける言葉　宮本百合子
世俗と文學……中野重治
偉人變人雜話　上司小劍
早春隨想……片山敏彦
新人舊人　大宅壯一
◆探靈記　石川雅章
△北京から　坂井德三

佐藤垢石　政變釣談
再說・◇餅の膸◇　田中喜四郎
△芝居　△宗教　△映画　△新劇　△レコード
★農村インフレの正體……安田貞治

女子過剩論　式場隆三郎
町々のはなし　榊山潤
日本藝術の條件　植村鷹千代
入學試驗の倫理　平野次郎
書齋にて　佐藤信衛
環境映画論　―江成義平
街―の―哲―學　新居格
・石炭難と櫻內・藤原　本所一平
・政治と政黨　山法師
・新聞と輿論　東興太郎
歐洲戰と印度　T・ダス
東南アジア展望　R・エマーソン
小說　オイルシェール　小山いと子
小說　女體開顯　岡本かの子
小說　嵐のなか　島木健作
神武天皇　室伏高信

咳に 固形（コケイ）浅田飴（アサダアメ）

主効　たんせき一切　感冒喘息　百日咳　氣管支カタル
病中病後　產前產後　虛弱　老人小兒の補血强壯

定價　.30　.50　.70　1.00
全國各藥店にあり

十
基督教のことは京城新生會に
切手拾四錢御送下さい、賀川豊彦著「神に就いての瞑想」他數の冊子を贈呈します
京城府蓬萊町三ノ二　京城新生會
○業務時間・毎日朝十時より夕四時迄　○土曜日・半日　○日曜休み　電光1760

京城婦人病院
顧問　ドクトル　工藤武城
院長　醫學士　松本泰治
京城府北米倉町九四番地　電本四二八三八九三

第弐拾四期營業報告
[illegible]
右之通相違無之候也
昭和十五年二月
福德無盡株式會社

共同火災保險株式會社
第三十四回事業報告
貸借對照表
昭和十四年十二月卅一日
[illegible]
共同火災保險株式會社

文藝春秋　三月號

汪政權具體化の前途　今中次麿
齋藤代議士の失言から問題となった事變處理策を、再び渡支から歸朝匆々の筆者が、中央政權の骨組にちかく觸れ新東亞新秩序の透徹せる理想に立脚して檢討し、從來の机上論とは全く異った日支和平交涉への內容を論ず卓論。

議會打診錄　細川隆元
國內の新秩序　妙法寺三郎
軍の進むべき道　濱田尚友

日本經濟の新課題
電力・石炭……木村禧八郎
米穀對策……奥谷松治
公債・增稅……高木壽一

◇五十錢紙幣の經濟學　原祐三

短歌　寒響　坪野哲久
病患錄　松村英一
俳句　風景　瀧春一
早春賦　荻原井泉水

科學放談　醫學界の話題　式場隆三郎
鐘の音　田口泖三郎
營養と長壽　[illegible]

◇犬（原色版）　小林古徑
小林古徑に就て・武者小路實篤

隨筆
もの皆ほゝ笑む……大森洪太
[illegible]……西川義方
三つの場面……野口米次郎
寺子屋師匠の碑……乙竹岩造
尺八になった竹……赤星水竹居
東北地方の宿……田中重治
南島越年（繪と文）……足立源一郎
石……宮澤憲衛
文藝人の書いた科學書……早坂一郎
京都に電燈の點いた頃……田中武彦
初冬の滿鮮の旅……山口昇
ウヰスキー物語……香坂昌康
イギリス皇室の一事件……占部百太郎
萠えいづるもの……若山喜志子
北支における日本旅館……高岡熊雄

財界夜話　岐路に立つ　生擴物動
淺間丸事件後の英米の對日態度　井澤弘
◇米内內閣の檢討（日本の評判）
◇話の屑籠　菊池寛

（座談會）國民生活と國民道德
經濟生活が緊迫してくると共に新しき國民道德を要望する聲が益々高くなる！
（出席者）石濱知行　石原純　小野清一郎　清瀨一郎　豐島與志雄　湯淺三千男　菊池寛

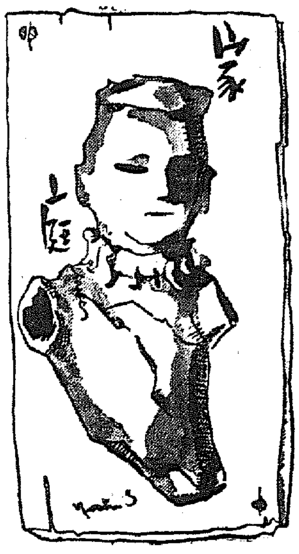
社會時評　事變處理の問題　石原純
重臣論　長澤珠
龍水翁閑話　重臣政治と加藤高明　伊澤多喜男
政治と文學の聯關……上司小劍
日本文化と古美術……松永安左衛門
一つの法律と一つの判例　牧野英一
松濤閑談　維新研究の起因　牧野伸顯

金史良　光の中に（芥川賞候補作）
情の溫い、大きな作家になれさうな人の文章の成長は望ましい。（川端康成氏評）
キップリングの海洋小說を凌ぎ、ポオの「渦潮」メリメの「タマンゴ」あたりを彷彿とさせない事もない（久米正雄氏評）

第十回芥川賞作品　密獵者　寒川光太郎
言葉の持つ美しさを頼りとしてゐる者若しい大膽さが一途に花を開き切った均衡のある作品（横光利一氏評）

老眼鏡……德田秋聲
お墓參り……吳健
海南島遊記……下村海南
考證隨筆　久離と勘當　野村兼太郎
特別讀物　天鬼將軍　德川夢聲
うらやましい野球……三宅大輔
前句附と世界情勢……堀口九萬一
梁山伯快傑列傳……後藤和夫
文藝時評　歸還作家の問題……林房雄
長篇　旅愁　横光利一

特價　七十錢
文藝春秋社　東京市麹町區內幸町　振替東京一七六〇三



結婚問題に就て (三)

媒酌は國家への奉仕 人情味乏しい都會生活

京城第二高女校長 武田誓藏

各部面の生活が段々スピード化されて行き、然も複雑な環境の影響を受けることは愈上その度をたかめ心身共に落着きのない生活に明け暮れするのが常例でありまして、とりわけ都會生活者において一層顯著しいものがあります。從つて内面的に深味のないものや自ら持することの弱しき者は環境に禍され、左右されること多く、無批判に新らしき思想や流行に趨り輕佻浮薄のそしりを免れないことになるのではないかと存じます。どうしても家庭婦人としての本務に對する自覺を深め噴雜的な生活の裡に確かな落着きのある生活を求めつとめて讀書、修養に勵み、手まめ足まめによく働きよく働くと共に賢く強く深く思慮分別の出來る眞味をもつた落着きのある有實な婦人であるやう精進の生活をつゞけることが何よりかと存じます

◇……官吏俸給生活者が多く段々移動して定住性が乏しいことや近所關係が内地程緊密でなく、同じ町内隣以外は殆ど路傍の人に等しいことや、機械工業の發達その他に伴つて生活が便利簡易になるにつれ家庭の衣食住の生活必需品の調製に家族の手を加へることが段々少くなり、親子兄弟の間にこれ等の物や事柄を通じて肉親の愛情に直接ふれることが段々少くなつて行くことなどは、たしかにやさしさ、おくゆかしさ、すなほさ等人情味ゆたかな教育には不利な條件と存じます、そして斯様なことは田舍よりも都會に、ゆとりのない家庭よりも餘裕のある家庭に、朗かな家庭よりも多忙な家庭に兎角おこりやすいものであります

◇……知らぬ者同志の都會生活に於ては一日中しみじみ談話を交す機會も少く、禮儀作法や言葉遣ひにしても知らず識らずぞんざいになりがちであります。これまで母親が丹精こめて編んで着せた靴下や、オーヴァー、スヱーター等が段々デパートの商品に代つたり、縫つて着せた着物が仕立屋まかせのものになつたり、お辨當といへば必ず母親が温い親の愛情をこめてつくつてくれたものであつたのが、時折りパンや汽車辨當がはいつてくるやうになつたり急がしさや思ひやりの足りなさから學校の成績が悪かつたりいたしますと家庭教師まかせとなり子供が病氣しても自分で看護することが出來ず看護婦まかせとなり勝ちであります。斯の如き間接的な親子の生活が多くなり我が子のために思ひなやむ親心の働く機會が少くなるにつれ、子供等は金で買ふことの出來ない親心のありがたさ、人の情にふれる機會がとぼしくなつて行き、自ら人の親となり家庭人、社會人となつた時温い思ひやりが充分出來る人には却々なりにくいのではないかと思はれます。將來愛する子女が家族や世間様の役に立ち愛せられ敬せられる幸福な生活が出來ますやう、やさしい、ゆかしい、すなほな人情味ゆたかな性情の養成に御兩親が毎日の家庭生活に御身をもつてお導きになることが何より肝要かと存じます。元來親の愛情は直接的であり積極的なものであります

◇……結婚難を解消させるためには冗費その他に改善節約を加へ、諸費を節約することが極めて大切な事柄と存じます。又内地では三度結婚の媒介をいたさなければ一生のお勤めがすまないと申して相互に世話を仕合ふのであります。元來結婚は私事にあらずして國家的な大切な重要な問題であります、自己の仲介により新家庭を一家つくつて國家にさゝげる結果となりますことだけでも何よりの御奉仕と存ずるのであります。媒をもつた親同志は勿論、すべての人が積極的に共同の國民的責務として世話を仕合ふことが何より肝要かと存じます

然しながら『桃李言はず下自ら蹊を成す』と古人も申して居ります通り、本人といたしましては嚴粛な心持で常に修養研鑽の勤を積み、他より敬せられ慕せられる資質の修得に勵むこと、健康美と共に精神美ゆたかに自ら買り自ら漑精進することに、落着きのある生活に精進することが何より大切な心掛けかと存じます(終り)

藥品不足時代に 知つておきたい

石鹸浣腸と芥子濕布

醫人の勸誘によつて、藥品の中には既に手に入らなくなつたものもあり、家庭常備藥品中にも代用品で間に合はせたいものがございます。そのうち特に子供を持つ家庭で病氣になつた時の應急手當に無くてはならぬ浣腸と濕布について申上げませう

☆…浣腸…☆ これは從來グリセリン二十瓦を用ひてゐたものですが、グリセリンは殆ど手に入りませんから、これからは代りに石鹸水を使つて浣腸を致しませう。その方法は、良質の化粧石鹸を微温湯五百瓦に白い泡になるまでとかし、これを普通の浣腸器で何回にも分けて致します グリセリンの場合よりずつと量が多いので子供はいやがりますがやはり少過ぎては効果がありませんからなるべく餘計に入れて下さい

☆…濕布…☆ 肺炎などのおそれがある場合濕布に必要な濕布には温濕布よりも便利なため芥子濕布がよく用ひられて居りましたがこれも近頃は原料が不足して困ります、その代用には昔乍らの芥子の濕布のはうが、ずつと効果がありますからおためし下さい

作り方は芥子一杯にウドン粉五杯の割にまぜて、熱湯で固く練ります 手拭を一枚縦に半分に折つて、この間に芥子を平にのばします、これをぐるりと胸から背にかけて當て、上からタオルを巻いておきます すると十分ぐらゐで皮膚が赤くなりますから、さうしたら除いてあとをきれいにタオルでふきます、あまり長くそのまゝにしておくと皮膚に炎症を起しますから、小さい赤ちやんでしたら五分ぐらゐでとつても宜しうございます。これを一日に二回致します、肺炎などで咳が澤山出るときでも、この芥子泥濕布をやりますと、呼吸が著しくらくになるものです(醫學博士井出ひろ子女史談)

魚を買ふ時

魚屋においでになる時は、お鍋かザルをもつ習慣をつけて下さい經木とか新聞紙に要する費用は莫大なものですから、經木と紙の節約から魚屋の買物がやすくなれば、それだけ安いものが買へるわけですから、本日から實行していたゞきたいと思ひます(東京魚市場にて)

中等學校入學試驗を前にして (上)

何より健康に留意 間際に懸垂等極端な運動禁物

京城鍾路小學校長 山口秀雄氏談

高女の入學試驗期日も餘す所僅か數日に差し迫りました、受驗兒童をお持ちの父兄姉の方々は御自身受驗なさる様な氣持で我が子我が弟妹の幸先よかれかしと日夜祈つて居らるゝ事と思ひます。其の試驗さけ誠に現くましいものがある事はさういふ試驗を經た者のみに諒得せらるゝ事であります 本年度に至り詳細な試驗制度の改正により、兒童の負擔は非常に輕減せられましたので御兩親の望りに堪へない次第です、然し乍ら入學試驗がある以上どうしても競爭になるのは已むを得ない事です

この競爭日を前にして家庭に於て御父兄姉は如何なる心構へを持つべきであるか所感の一端を述べたいと思ひます

先づ健康! 何よりも健康に充分留意して試驗の前になつて病氣などに罹らぬやうに氣をつけることが大切です。それに睡眠、食物、運動等に注意して精神の安定と張り切つた氣力とを養ふ様にすることが肝要です

睡眠 の適度である事は健康の第一の條件であります、受驗前は殊に睡眠に留意し疲勞を回復して明日の元氣と氣力を蓄積するものであります、從つて明日が試驗だからといつて夜遲くまで起して置く事は努へるべきものです

食物 に就いては消化の良い榮養分の豊富なものを撰び、胃腸の負擔を輕減させる事に留めると同時に、榮養狀態を良好に保たせたいものです。夜食のやうなものは餘りとらせない方がよい様です。それは胃腸を害する恐れがありますから、特に何か食べさせなければならぬ時は消化のよいものを少しく與へる程度として過食にならぬ様にすべきです

運動 は平素より輕い程度に留すことが必要です、試驗間際になつてから走力だ、跳力だ、投力、懸垂、膂力、體力に運動力、その上疲…

主婦の手帖

おいしい 紅茶の入れ方

紅茶はリプトンといはれてをりましたのにそれが入らず、一寸淋しんでゐらつしやる方でもかうして入れますと日本紅茶も中々おいしく頂けます、それは紅茶を茶ほうじ又は紙に包んで紙が薄黄色になるまでほうじてからお茶瓶に入れ、その上から熱い湯をさすだけのこと、それで大變よく香氣が出ます

若し柚子が手に入りましたら一切れ浮して頂きませう。レモンティーにもおとらぬお茶が出來、知らなかつたばかしにとお思ひになるでせう

家庭メモ

酢の重寶な使ひ方

お洗濯をしますと手の荒れるものですが、夕餉の酢を落した水でゆすいでおきますとすべくして荒れを防ぎます、頭髪をシャンプーで洗ひました時も最後から二番目位の濯ぎ水に酢を落してやりますと、においも殘らず頭髪を締めることもありません

お洗濯の時色落ちが氣になりましたら酢を落して水で一寸色止めしてなさいますと便利です

流し元にみみずがわきました時は酢をかけると退治し、時々古酢をかけておきますと綺麗になります

卒業をひかへて【三】

樂しい思出、將來の希望

彰徳家庭女學校四年生 賀田恵津子さん談

卒業を迎へての氣持、それに幾分複雑でございます、四年間の學業を無事に終了して巣立つ喜び、なつかしい母校を離れる淋しみ、一日でも早く卒業したいと思つたりまた少しでも長く學校生活に浸つてゐたいやうな氣持にもなつたりします。入學式が濟んで早く〜女學生になつて喜んだのもつい昨日のやうな氣がします、卒業後は母について家事を研究し傍ら專門の先生について茶道、活花、お茶などの道を修めて人格の修養をして國家のために立派な日本婦人となりたいと思つてをります

ちつとも可笑しくない 婦人のズボン

かへつて機能的な美しさ

防空 服装の持つ婦人のモンペ姿に、凛爽たる非常時女性の風俗として誰の目にも快く映じて居ります。しかし、普段洋服を着なれてゐるやうな若い婦人達に、どうも審美的見地からモンペも喜ばない。寧ろズボンをはいたほうがよつぽどいゝと考へてゐるのです。活動的であり衛生的であり、どんなに便利だとは思つても、併し思ひ切つてズボンがはけないといふ理由に女がズボンなんて、笑はれやしないか?との、習慣にだけつてゐるからです

現にある工場の女工さんにこれを使用させたところが、保健上作業上成績がよいので工場主は大いに喜んでゐると、だんく〜と一人やめ、二人やめて、もとのスカートに戻つてゆく、何故といふと、男工が笑ふからといふのださうです。しまひには、賞金までつけて奨勵したけれど一人殘らずやめてしまつたといふ事實談をきゝました

モン ぺならおかしくないがズボンはおかしいとは不見識ではありませんか、洋服のモンペはズボンです。勿論外出着とか晴れ着とかいふ意味ではありませんが、仕事着、部屋着、もしくは家庭着として、是非とり入れたいのはズボンです。それも男子のをそのまゝ用ひなさいといふのではありません。あくまでゆつたりとして、婦人用の機能と美しさをもつたもので、保温と活動に便利なものを工夫すればよろしいのです

これに、ブラウスを用ひれば、まづ申し分ないでせう。思ひきつて、かうしたナリをして働けば、どんなに身軽で、家庭生活が明るくなるか分りません。それに近頃品薄となつた長い靴下や、肥線病に罹身がやすいこともありません、短いスコツチをはけばよろしいのです、用布はそれこそお父さんのでもお兄さんのでも、着古されて押入の隅に突込んであるのをといて洗濯して、アイロンをかけ、新しい氣持でこしらへるのです

グレ イのフランネル、コール天、黒、紺など、すべてゆつたりと裁つて脇を膝く寄くやうに、ファースナーにしておけば、何の不便もありません、見た目にもやさしく、而も重寶で、つまり軟調なスキースタイルを想像してごらんになればよいのです、何でもよいと思ふことほど〆/\斷行すべしで一つの改良を自ら斷行するものの勇氣を持つことが現代女性の修養です(中野露咲子)

▽和信
◇今春特選婦人衣裳陳列(二月下旬……二階布木部)

間食の正しい與へ方

砂糖の悪いわけ

活動だなどと極端な與へ方をすれば兒童は疲勞を來して喜び充分な能力を發揮出來ないことになりますから心すべきことと思ひます

運動の一方法として風呂に入れて血液の循環をよくしてやることなども忘れてはならぬことです

☆間食と言ふ☆ のは大人も子供も同じ様に三度の食事で榮養の充分に摂れるものにとつては全く不要なものです、朝、晝、夜と定まつた時間に食事をしてその間には絶對に食べないといふことは消化器を休めるといふことからいつても最もよいとされてゐます 然しながら子供の場合には食事だけでは榮養分を充分にとることが出來ないものです 子供の身體は小さい割合に大人よりも餘計のエネルギーを消費します、その上子供は旺んに活動するので大人の割合にして子供に食物を少なくするわけに行きません、子供の消化器は大人より小さいし消化力も少ないので一度の食事にとる分量も少く、各種の榮養素は普通の食事ではとり切れないのです

☆大人でも病☆ 人の場合は食事だけでは榮養分が充分でなくその他一回或は三回と間食といはれないまでも食物を與へ、反つてこれから榮養分の多くをとり食事と間食と位置を換へることもあります、この様に間食といふことは子供の場合は必要なのであります 間食といふのは食事だけでは不足してゐる榮養分を補ふといふことが狙ひでありますから從來習慣的に與へてゐる場合は訂正しなければなりません。よくお母様方がそれが濟んだら上げますとかお使ひに行つて來て下さい、これをあげますから等と子供をお菓子で釣つてゐる方もありますが子供の身體を悪へないこと夥しいものです 間食が必要となるなら何時何ういふものを與へたらよいかといふことになりますが、それについて注意することはお八つに量を過して食事に差支へるといふことは注意しなければなりません、そのため比較的量が少なくて満腹感を與へるやうに水やお茶等と一緒に食べるせんべい等がよいのです、果物も勿論よいのです

☆お八つには☆ お菓子が多く砂糖の多いものです、子供の場合砂糖の害はいふまでもなく、それは血液は中性で僅かにアルカリ性の場合が正常なのですが砂糖の量が多くなると血液が酸性になり身體各器官の機能を邪げます、又身體がこれを中和するため多量のアルカリを必要とし骨や歯を形成する要素が不足することになり身體の發育を妨げます、それ故糖分特に白砂糖やこれを主な材料としてゐる菓子をとる場合は、アルカリ分を含む食物、野菜や果物を澤山食べる必要があるのです(東京市衛生試驗所技師近藤光之氏談)

(豚肉のカレー煮)

【材料】豚肉、馬鈴薯、人參、玉葱、鶏元、豚肉は一寸角目に切り片栗粉をまぶして油でざつと揚げておきます お鍋にスープをさし豚肉以外の野菜を適當に切つたものを入れて弱火でよく煮、更に油の揚げた豚肉も加へよく火を通し色よく茹でた鶏元を加へ最後にカレー粉に片栗粉をまぜて溶いたものを流しどろりとし、熱い中にすゝめます カレーの香もよく食欲をそゝりおいしく頂けます

耳知識

☆北アメリカ……十七呎のプロペラー パン・アメリカン・クリッパーのプロペラよりもつと大きなプロペラーが作られてゐます、クリッパー號のプロペラは端から端まで十四呎あります、新しいプロペラーは十七呎以上の長さのもので、それは乾燥した堅木の薄い外被に軽い木の核を差込んで作つたもので、全部は補強したプラスティツク材料の皮覆で包まれ、端は金屬で包んでゐます、これらの合成プロペラーは金屬プロペラーより三分の一輕くて、ずつと丈夫であります

十歳の花嫁

取つて十歳の女の子が一人前に結婚した爲オハイオ州の州法違反の罪に問はれた事件がオハイオ州の片田舍アゼンスに起つた、男は身長六尺、當年廿一歳の郵夫チャールス・シャルと呼ぶ男、女はメリー・リンバーガーと呼ぶ當年十歳、身長約五尺の一十歳といふ小娘、兩人の組合りはシャル君一年前に教會でメリー嬢を見染め結婚を申込んだ處メリー嬢は「結婚して見るといふのも面白さう」と申込みを承諾、母親の許も得て結婚に及んだものだが結婚して一ヶ月經たぬ中に未成年者の結婚は州法違反だとして告訴されシャル君及び母親は懲役一ヶ年、メリー嬢はデラウエアに在るオハイオ州女子實業學校に收容すべしとの判決が下された、そこはその判決とのメリー嬢この判決に子供のことも大して悲しさうな顔もせず夫と別れのキスをするやまたも見たこともない大都市デラウエアへ行けるといふ喜びに胸を躍かしてゐたといふ☆

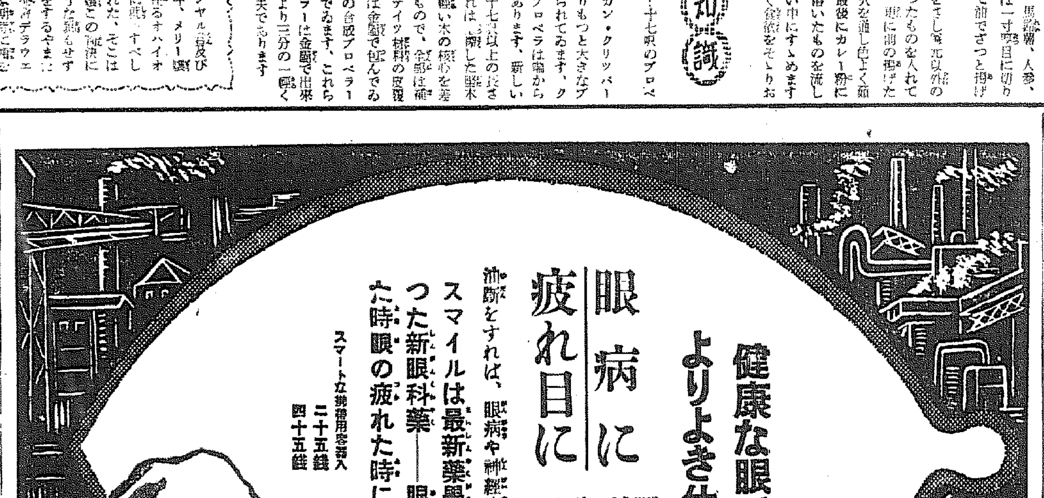
下劑 ラキサトール

京城府明治町一丁目(本町明治屋横より入)
中島病院 内科 小兒科
院主 中島貞信
電話本局二七八番
入院隨意 (普通病室 隔離病室)

防空燈火管制用理想的品
空襲に豫報なし!守れ大空!
新發賣 鐘戸式黑幕紙(引紐付) 實用新案二〇八四二號
特長
引紐一本ニテ簡單ニ上ゲ下ゲ自由自在
原紙ハ弊店特製ノ『クレツプ黑幕紙』デスカラ強靭無比
布ニ比シ價格低廉ナル事
電球カバー(耐熱性ファイバー付)
内面ハ吹付模様ナレバ照射良好ニシテ而モ遮光完全
一個 十五錢
一枚 二十錢
電燈及ランプ傘カバー
町會警防團其他團體にて大量御購入の節は特に割引御相談申上ます
カタログ現品見本申込次第進呈
(特約店募集)
釜山府幸町 布國商會 電話二三〇七番 振替釜山九四〇七番

效く濕布 藥 ビスメン

結核 ツベローゲン
醫學博士成田夬介先生創製 肋、膜腹炎特殊注射劑
1. 結核病變の進行を抑制し、自然治癒を促進す
2. 赤血球沈降速度を速かに正常に復せしむ
3. 新陳代謝を旺盛ならしめ、抵抗力を强め心身を爽快にし、食慾を増進し、安眠を得
4. 喀痰量を減少し、咳嗽を鎭め、盗汗制止に特効あり
5. 胸部痛、壓迫感を去り解熱鎭靜作用を有す
用量 毎日或は隔日一回二〇ccを静脈内注射
包裝 二〇cc 一〇管 三〇管 五〇管
植村製藥所 京城府新堂町



體より頭を使ふ仕事の人にぜひ ノーシン

大阪商船出帆 ○印貨物船
○北鮮門司阪神急行
成興丸 三月一日
慶興丸 三月六日
清津正午發、雄基前日發 下關翌々日午前
○北鮮台灣行
河南丸 三月十五日清津發 清津、雄基、城津、興南、多、長崎、鹿兒島、基隆、高雄
●北鮮より京濱行 月二回
●城津より阪神行 月一回
●西鮮各港より京濱行 月二回
●仁川南浦より阪神行 月六回
●南鮮より阪神行 月六回
●釜山馬山より阪神行 月五回
右定期船の外臨時船多數あり
●釜山より甲谷陀行
はんぶるぐ丸 三月十四日釜山發 釜山、長崎、新嘉坡、ベラワンデリ、彼南、蘭貢、甲谷陀
●釜山より紐育行
東山丸 三月廿六日 釜山發 内地各港、ロスアンゼルス、クリストバル、紐育
○門司より基隆直行
高千穂丸 二月廿四日
高砂丸 二月廿八日
○門司より神戸行大型船多數あり
京城府南大門通二丁目
大阪商船京城支店
電話(2)一〇三〇・一〇三一
鮮内各港に弊社代理店がありますから御申込下さい切符はツーリストビューローでも發賣致します
大連、台灣、濠洋 各方面へ御旅行遊ばさる方又は御荷物を御出しになる方は御申込次第案内書御送り致します

朝鮮郵船仁川定期出帆
乘客貨物は仁川、鎭南浦、清水、京濱行
名古屋、清水、京濱行
金泉丸 三月二日
●阪神行
●九州行 博多、長崎、鹿兒島
鎭江丸 二月廿七日
●大連行 鎭南浦經由
●青島直行
平安丸 二月六日十六日廿六日
●上海行 群山、釜山經由
釜山丸 二月十一日廿一日 (特等十二圓 特等二十四圓)
興安丸 二月廿一日 (特等十九圓 特等三十八圓)
●歐米印度濠洲其他海外各港
●臺灣行 日本郵船
元明丸 二月廿八日
沿岸航路出帆豫定
朝鮮郵船、日本郵船仁川代理店
朝鮮仁川運送支店 代表電話一四一〇番

中鮮京日

京城通信網
仁川支局（電話三五七番）　開城支局（同四一五番）　永登浦支局（同三二六番）　水原支局（同三二一番）
春川、汶山、江華、麗州、平澤、驪州、溫川、安城各通信部

慶南に又新痘患者

【釜山】慶南の痘瘡は廿二日現在官廳都買賣面に更に一名の新患者が出て總計九十四名（死亡二十名、全治廿三名、現患六十一名）に達した

柳京を去る射山翁に 南さんが友情の餞

旅の病舍に見舞ふ慈父の心

寫眞＝病床に舊友小川翁を見舞ふ南總督

【平壤】廿一日入壤した人情總督南さんは、大陸政策遂行の黎明期から知り合つた舊き友、射山小川さんを鐵道ホテルの病室に見舞つたが、久しぶりに會つた兩巨頭の胸間を去來するものはなんであつたか……

◇……

片や南總督に身を包み半島治政に精魂をつくす東亞新秩序建設の一大推進力南さんである、片や和服にくつろいで今は野にあるとはいへ曾ては司法大臣の重職にあつた政界の雄小川平吉翁、政界の風雲をよそに語るは「亞細亞一顧道」、東亞平和への道であり、語るは友情ほとばしる平穀の舗卯であつた……

◇……

小川さんは八日南さんの激勵にこたへる見舞を最後に、廿四日は柳京を離れるのだ、生死の境を彷徨した病態はおそらく翁の生涯を通じて忘れることの出來ない大きな想ひ出となるであらう、翁は廿二日夜石田平南知事、中村鐵道病院長、及川道立醫院長、鵜川翁兩醫師らを招いて鐵道ホテルの二階の一室で心からなる別離の宴を催し、離別の惜をしのんだ

◇……

翁の胸中を察した佐藤平壤府尹、井上府會議長は廿三日午後三時、同ホテルで官民關係者、新聞記者らが心からなる送別宴を催し盛大に射山翁の前途に幸多かれと祈り、想ひ出の柳京を去る射山翁を眞心こめて送つたものだ

桑苗速成講習

【春川】蠶絲の振興は先づ桑の增殖から…と江原道蠶業組合では本年次桑苗の育成に努めてゐるが、今年は特に昨夏の旱魃の被害に鑑み同組合では道の斡旋により春川蠶業試驗場から中村技師を招聘し來る廿七、八の兩日にわたり桑苗速成を圖るため接木の手數を省く取木法又は壓取法について講習會を開催することゝなつたが、受講者は同組合員のほか蠶業組合員各蠶絲取締支所主任ら數十名にのぼる見込みである

倅の戰死は本望

令妹への便りが絶筆、陶君戰死 軍國の父は悠々たり

【光州】北支戰線に輝かしき「いさをし」を樹て名譽の戰死を遂げた旨の公電を○○原隊から接した府內須奈屋町光州府衛生係員陶彰一氏の長男勳君は昨年の○月勇躍出征して幾多の戰鬪に參じ北支各地を轉戰して皇國の爲と散つた、五人の弟妹があり弟妹思ひの同君は時々戰地から安否を通じてゐたが去る一月二日光州郵便局に勤めてゐる妹操さんの許へよこした葉書が絶筆でそれには『操さん皆さんのお蔭で至極壯健で支那兵の掃蕩をやつてをりますから御安心下さい』と極めて簡潔な軍人らしい文面であつた、實父彰一氏は語る

出征前には光州で印刷工をしてをりましたがあの子については別に申上げることはありませんこの度戰死したことは男子の本懷として本人もさぞ滿足でせう

利拂ひから公債僞造團發覺

【釜山】釜山郵便局では昨年十二月二十一日同局窓口で第二回四分半利附公債一千圓券十一枚に對する利拂請求者に合計二百二十圓の利子を支拂つたが、去る一月廿二日に至つて日本銀行からの通知により果然右の公債は僞造であることが判明、以來同局で嚴重に警戒中のところ今月廿日正午ころ再び同局の窓口に前記僞造公債を持參して『自分は使ひの者だが先日これで二百十三圓五十錢受取つたが、調べてくれ』と調査方を請求したので、待ちかまへてゐた局員は直ちにこの旨を釜山署に通報、有無をいはさず署員が右の男を本署へ連行嚴重取調への結果同人は意外にも忠南道僞造團の一味で同公債を自供したので即日署員が出張し一味が潛伏してゐる事實を自白、有力容疑者二名と多數の證據品を押收して廿日歸署したが引つゞき松岡同署高等主任は同夜秘かに某方面に飛んだ點からみて相當大がかりの事件ではないかと注目されてゐる

莫大小移入組合の設立 最後の評定

【仁川電話】最近內地から朝鮮へのメリヤスの移入は從來の百に對し一の割合で需給關係に頗る支障を來してゐる折柄、南方新一、宇野喜蔵、浦上七三生三氏の仁川のメリヤス卸業者は京城の業者に呼びかけ、全朝鮮の業者を一丸としてメリヤス移入組合を組織して仕入の圓滑を期すべく努力中であつたが、廿三日京城商工會議所で組合設立の最後的協議を行つた

江華幼稚園充實

【江華】幼稚園は創立以來十八年間、六年前から金根鎬氏が經營を引繼ぎ內容充實、園舍改築をはじめ各器具をも整備したが、更にその內容を一段と充實するため廿一日同園經營方針を理事に擧げて更に擴大した、理事の顏ぶれは左の通り

【理事】金根鎬、吳永燮、[illegible]、張吉煥、洪在祖、趙準植、李秉鉉【監事】崔昌熙、琴瀛、成爲鎬【顧問】朴弼守、山下署長【園長】金根鎬【園監】劉援植

南電小倉氏を告訴

感電即死した若き工夫の妻

【光州】去る三日府內月山町郵便局前で萬はか三名が南鮮合同電氣會社工事請負人大島清太郎氏に雇はれて光州郵便局から配線すべく同所門前高壓線（六萬八千ボルト）から地上電灯子を取りはづさうとして感電即死したが、被害者の妻黃京子さんはこれに對し高壓線に接近しても何等の危險防止装置もなく雇人夫を從事せしめたことは會社側の手落として二十一日光州檢事局へ南鮮合同電氣會社小倉武之助氏、同請負人大島清太郎氏を相手に業務上過失致死罪として告訴狀を提出

請負人大島清太郎氏に依頼したは本人の死亡についても一切請負人側に委託してゐるからその當時如何なる措置を講じたか判りません

求人殺到！ 麗水水産校の春

【麗水】正に春期に入つてゐる朝鮮水産界の若き指導者として近く愈々巣立ちすべき麗水水産校の本年度の卒業生廿五名に對しては三月期に入る前より各地で求人の申込が殺到するといふ近況で、同校の重要性と使命を託し益々世の同學校に對する關心が認識されて來てゐるが、[illegible]

山縣楽營部長談

會社では其の[illegible]

窄き學び舍の門

開城各學校の志願者調べ 松都中學は三倍强

【開城】廿一日で締切つた開城中學及び好壽敦高女の府學校をはじめ府內各中等學校の入學志願狀況（廿二日現在）は左の通り、松都中學の競爭率は三倍强はかり何れもすでに定員を突破して年々のことながら今年も受驗兒童や父兄にとつては「狭き學び舍の門」である

	收容數	志願者數
開城中學	一〇〇	二七二
開城公商校	一〇〇	一三〇
松都中學	一五〇	四六二
好壽敦高女	一〇〇	二五〇

目標まであと一息

【釜山】遞信分掌局では管內二百局所に對して昭和十四年度郵便貯金增加目標額を五百萬圓と指定し、鋭意積極的勸誘に邁進せしめつゝあつたが、一月末現在における成績は四百五十萬五千圓を突破、目標額の九割に達した（括弧內は達成割合）

▲慶南一、九五〇、〇〇〇（一、二八〇、〇〇〇）▲慶北一、六〇〇、〇〇〇（一、〇六五、〇〇〇）▲全南一、四一〇、〇〇〇（一、五三〇、〇〇〇）▲江原道鐵路四〇、〇〇〇（一〇七、〇〇〇）▲合計五、〇〇〇、〇〇〇（四、五〇五、〇〇〇）

警防團幹部講習會

【江華】江華警察署では郡內十五小學校長、各邑面所在警察、郡內各警防團長以下警防幹部七十餘名を招致して廿二日午前十時半から同署武道場で山下警察署長指揮の下に警防講習會を開催

おめでたう

春川師範入試合格者

【春川】春川師範學校昭和十五年度入學試驗合格者は左の通りである

李學周、全哲、洪錫均、尹柱國、金正琿、金商源、李正洙、金錫基、金南昊、李相勳、安良淳、林永彥、咸明哲、崔榮洙、朴道、金宗朝、朴勝甲、李鍾浩、鄭英謨、趙永培、李昌浩、金永俊、高炳圭、俞鎭任、嚴九燮、許南湜、申相徹、金裕源、朴漢緖、李壽仁、唐木豐、西尾寬、岡萬了、國永範朗、李芳根、曹洪均、金萬鳳、李聖均、洪國旭、崔鳳求、趙瑞榮、金仁允、黃鳳鉉、金南濱、李承度、李天萬、張龍燦、金永哲、魏榮球、洪伴熙、石本良彥、馬場賢臣、鄭鼎煥、佐々木昭一、福永健、芳賀正平、朴忠植、李殷昌、金瑩彥、金永基、李在振、山田猷夫、河野稀、尹成甲、李貞植、金熙永、尹東斗、峰孝彥、全在鎭、楊仁浩、金聖洙、朴載憲、李南郡、安洙學、崔顯東、吳世高、李禧、成鳳基、金源植、金正默、柱德敦、崔根英、朴泰化、張義國、金鐸大、金致洙、白鳳燕、沈德燮、金秉國、全炳善、張益秀、李興元、白弘基、羅大植（以上一〇〇名）

飄館

【仁川】廿二日から廿四日まで（晝夜三回、午前十一時から上映）▲松竹京都映畫 守野信夫原作、藤井滋司脚色、二川文太郎監督「紅晴れ街道」藤井貢、柳戸はる子主演▲同大船映畫 瀧睦良輔原作、佐々木啓祐監督「女人新生」川崎弘子、高峰三枝子、夏川大二郎、高倉彰主演▲大都時代映畫 石山稔監督「御ひいき女定九郎」大乘寺八郎、三城輝子主演▲京日、大每世界ニュース

東寶映畫劇場

【仁川】廿二日から廿四日まで（晝夜三回、午前十一時から上映）▲滿映、東寶提携映畫 高柳、春雄原案、大谷俊夫監督「東遊記」李香蘭、張赫宙、劉恩甲（東寶劇）原節子、高峰秀子主演▲東寶京都映畫 山手樹一郎原作（近藤勝彦監督）「仇討ごよみ」長谷川一夫、黒川弥太郎、山根壽子主演▲東寶文化映畫「動物の冬越し」▲朝每、パテー世界ニュース

海苔六割强の高値

統制の効メキ〳〵と現はる 四道の業者に惠の春

【麗水】僅か茲の數年前の海苔は大半を占め幾々の躍進をあげつゝある朝鮮の海苔は昨年十一月この一手販賣を期し生れた朝鮮海苔販賣會社の出現によつて愈々と統制ある販賣體制を確立し四道の海苔市場を完全に掌握してゐるが、同會社が設立當時は一手販賣は頗る困難であるとかく色々と批判を起し、時に會社側の事態まで來してゐたが、しかし同會社側ではこの設立の最大意義を心よく默々として本來の理想と、本來の使命に進み、現に本年の四割まで生産數量は昨年の三倍と言數に對し價格は本年約四百八十萬圓で昨年の三百萬圓に比し實に百八十萬圓即ち六割强の高價を示してをり、現在（五割）で東當り昨年の三倍の價格の高値を示してゐる。これは勿論地方的の本年の不作も原因であるが本會社の設立によるものと眞に需給の圓滑に現するものと見られてゐる、これによる海苔四道の生産者に及ぼす利得は頗る大なるものである、この事實につき麗水の朝鮮海苔販賣會社の佐藤專務は語る

販賣會社として決して現在の狀態で滿足すべきではありません、我社が設立された當時にのみかゝる結果を招來したものとも考へられません、未だ設立した許かりで色々な點において不備で、完全に理想通りの販賣機能を發揮することが出來ず要は今後に於ける生產者の爲め、そして朝鮮海苔の需給上の地位を維持するのもこれよりのことでありますが我社としても努めて會社設立の本來の使命に向つて進み使命の完遂に勵む覺悟であります

重機一基を献納

開明券番妓生の赤誠

【開城】開明券番の妓生一同は時局の重大性に鑑み用費を節約して重機關銃一基を献納することになり、廿三日代表者崔ら秀氏（開城警察署長）を訪れその費用二千一百二十七圓を廿日開城警察署を經て献納した

献金【開城】開城部大興池田[illegible]氏は正月の生活費を節約して三圓を廿日開城警察署を經て國防献金した

體操の講習會

【晋州】晋州教育會では二十二日午前十時より高等小學校講堂において開村の（第二）檜原、奈山、西面各指導の許に體操講習會を行つた

犯人は繼父か

【光州】麗水郡栗村面新豊里崔洪禧の妻李春花の變死體を檢視したところ後頭部を石様なもので毆打され慘殺されたと判明したが、現場は松木部落の指揮下に刑事隊では松林の村民を遠く調べた結果全部地方から二名の容疑者を連行取調べ中である

慘殺死體のうへに石

白晝山中に怪事件 麗水署容疑者を逮捕

【麗水】麗水郡栗村面新豊里峠附近の松林中で廿一日午前九時ごろ何ものかに殺され二個の石をのせてあつた死體を發見、麗水署ではその容疑者として[illegible]を取調中である

錦衣歸鄕の十一君

【開城】今春東京の各大學、專門學校等を卒業して歸郷する開城の卒業生は左の十一名

[illegible]＝中央大學法學部▲崔宙範＝明治大學經濟學部▲許享根＝法政大學文學部獨文科▲鄭最榮＝中央大學專門部法科▲尹龍求＝文部省水產講習所▲李根衛＝東洋大學文學部哲學科▲[illegible]＝早稲田大學佛文科▲張漢武＝武藏野高等工科學校▲高昌卿＝法政大經濟學部▲李鎮誠＝東洋音樂學校▲黃性華＝日本高等師範學校

埠頭の惱み深刻

對策は一つ、米倉々庫の開放 稅關倉庫全燒の餘波

【仁川電話】稅關構內の倉庫は貨物の多いと倉庫の不足によりとかく圓滑を缺き稅關の惱みを續け來つてゐたところであるが、廿二日第一倉庫の燒失によりますます其の惱みを濃めるに至つた、即ち同倉庫は構內最も大きなものであつたため、これによつて受ける支障は想像以上に大なるものがあり、これが對策については稅關當局をはじめ回漕業者らは協同の上協議しつゝあるが、從來稅關の緩和策としてその必要を叫ばれてゐた稅關構內の米倉倉庫の開放策は今回の第一倉庫の燒失により一層必要のものとして稅關主方面の開放策が望まれてゐる

稅關の惱みはいよ〳〵高まるに至り、米倉側の官吏的、自發的な開放が望まれてゐる

可惜寶の山も 悉く烏有に

被害額は想像以上

【仁川電話】稅關構內第一倉庫を燒失したので、その損害も莫大な額に達するものとみられ種々推定されてゐるが目下稅關當局において保險目錄により集計中で概算ところは不明ながら大和組取扱ひによる麻布一口卅二萬圓といふものもあり、また京仁トラック行きの貨物中には一萬三萬圓と評されてゐるものもあつて總額の目錄に上るものと見られてゐる、而して新學期を前へて輸入品、また時局關係春物雜貨等も相當あり、直ちに需給關係に支障を來たすものも相當ある模樣である

御難の江原道廳

邑內各所に假廳舍 事務取纏めを急ぐ

【春川】廿二日午前零時五十分出火した江原道廳は本館、倉庫のみを殘し本館及び附屬十五棟を全燒したので直ちに書類の整理など燒け跡の善後策を講ずる一方、邑內各所にわたつて臨時廳舍を設けて事務の取纏めを急いでゐる

◇內務部地方課（春川金融組合へ）◇産業部產業課（京畿補製道所へ）◇右以外の産業部各課（本町小學校へ）◇警察部（頭武道及び教習所へ）◇知事官房（道廳官舍へ）◇官房秘書（知事官舍へ）◇官房文書、內務部地方、會計課（土木官舍へ）◇內務部社會、學務課（中學校へ）

なほ今回烏有に歸した木造二階建廳舍（建坪二百九十六坪八合七勺）は昭和七年四月に改築したもの、また別館（木造二階建てスレート葺七十坪）は昭和八年十二月の建築、警察廳舍（約二十坪）も同時に廳舍の裏側に移轉新築したのである

殘つた豫算一部

虫の知らせか尹知事が自宅に 災禍の跡に拾ふ話題

道廳災禍のその日は恰も一年前春川市が暗黑街と化した日にあたつてゐるので、二・二二日は火に呪はれた厄日であると邑民は因緣的にみてゐる、しかし道廳の火災と知るや邑民は逸早く飛び出し警察、警防團はもとより學校生徒も總動員に出動して消防に協力したが、一般も職員、女給連まで火災現場に飛び込んで書類や什器の搬出の手傳ひをし、非常時に臨んで一糸亂れない沈着敏な行動をなし、その日午前中には各課の分擔、燒片附けなどスッカリすましてしまつたお手際の鮮やかさは正に賞讃に値する

◇……

火災その夜道廳では尹知事をはじめ三部長その他幹部が午後十一時半まで居殘つて十五年度の豫算書を練上げてやつと肩の重荷をおろしてそれ〳〵官舍に引揚げ、內務部長は深夜まで來客があつて發火時まで起きてゐたといふ、しかも幹部の退廳は官房主事が最後で、殘つてストーブの火も消して使用室をよく見廻つたほどで、さほどに周知の注意を拂つて歸つた位だから官房主事など火事など夢にも考へられないことだつたと言つてゐる、又內務部長の如き豫算は出來上つたし、亡父の命日だから午後は休んで供養を營むつもりでゐたのに何んといふ不運だと大こぼし

◇

ところで困つたのは豫算を烏有に歸してしまつたことだが、警察部の高等保安課係のものや社會、水道課關係の書類は無事持ち出してゐるので不幸中の幸であつた、それとヤッとつくり上げたばかりの豫算案を虫の知らせとも云ふべきかたつた一部尹知事が官舍にその晩持ち歸つてゐたので、書類は燒いてしまつても殘つた知事の一部が物をいふことになつて大助かりだとある、お蔭で今議會も一週間か十日間は遅れても三月中旬には必ず開いてみせると意氣込み、その意氣と意欲の整備も頼母しい、明日からでも即刻調製にかゝつて臨時日で整理してみると全職員張り切つてゐるところは頼母しい

◇

ただ最後の問題とされるのは火災の原因だが、建物が建物だけに「火の用心」には平素最も細心の注意が拂はれ、夜間は一時間交代で各職員の見廻りを嚴行してゐた位だから「ストーブの不始末から」などとあつさり片附けられない節がある、目下の處調査中であるから斷定はできないが、どうやら前後の事情から漏電説に傾いてゐるのはむしろ必然的のやうだ

◇

しかし原因も一瞬に察知する必要は勿論あるにしても、もつと問題として考へねばならぬことは勿論そのものゝ位置であつて、あんな大きな役所を不便な所の最高地に置いたことが種々大きな過誤と斷じてよい譯で、その當時もとよりやむを得ざる事情であつたに違ひないが、この問題こそ今後の復興乃至は新築する上に最大の條件として考へられねばならぬことであるとともに、單に江原道のみの問題でなく全鮮的に考へられて然るべきだといふこと、これはすでに大方の意見の一致したところ

そこで大竹內務局長も慰問を仔細に檢分して「この場所であの古いバラックの燃え易い條件が揃つてゐては」と火の廻りが早くて手の附けられない事情を一目で肯定し、直ちに移築の豫定地も檢分した上〝直ちに復舊する〟と說明しこの力強い局長の說明に勵まされ道廳員〝ソレ、再出發だ！〟〝新規蒔き直しでやるぞ〟と早くも復舊へ、更生への新らしい希望と意氣に燃えてゐるのは、學舍の氣風と張つた力

內服三日で淋病最高化學治療

最新高級多元性 淋病化學療法劑 內服 ケンゴール

淋病

現在淋病治療に供さるゝ化學劑には、一般性と二系性の二種ありますが、世界的權威の發表によると之れを別々に使用したのでは、化學療法の化學療法たる價値は發揮されない、と發表されてゐます。

絶對無上の原理

砂糖の甘味を生かす爲には、鹽を少量入れると甘味が十割以上も强くなり、又殆んど甘味を感じない樣なごく薄い砂糖水の中へ、ある量の鹽を入れると忽ちにして今迄感じなかつた甘味が出て來るのであります。

これは化學的の不動不滅の原則ですが、この配合の割合（組成率）は非常に微妙で、所謂秘奥として最秘にされたものであります。

殺菌・溶菌・滅菌を 最高に發揮する重大發見

淋病化學療法の偉力を最高に發揮させる爲には同樣この原則は必要缺く可からざる鐵則で、即ち二種の化學物質の割合（組成率）によつて、淋病化學療法の死活が決定さるゝのであります。

そこで、學理の秘奥を開らき、無數の實驗を經た結果、學理臨床何れの點から見ても最高無二、これ以上のものなしと云ふべき特殊の割合（黄金率組成）の發見に成功し、創製されたのが即ち本『內服ケンゴール』で、現在最高級多元性淋病化學療法劑として斯界の注視を集め、他の治淋劑の斷じて追隨し得ない獨自の位置に輝くのであります。

急性1クール 慢性4クールで撲滅

本『內服ケンゴール』は、服用後速かに吸收され血液に混入して、如何なる微細部深部にも浸透到達し、淋菌に對する峻烈な獨特の殺菌溶菌滅菌の諸作用を持續的に長時間體內に發生させて徹底的に淋菌を撲滅します。

よつて、急性の激しい時でも、服用翌日に早くも排尿痛がとれ分泌物はとまり、尿が全く透明になるには最短四五日と云ふ全く、劃期的の效果を現すのであります。

この治療力こそ、兩種異性の二化學物質の微妙な相乘協力作用の最高を決定する本劑獨特の黄金率組成から發するもので、本劑以外に斷じて求められぬ特長であります。

翌日無菌の服用法

この淋菌撲滅作用を徹底する爲特定の服用法が研究されてゐます。即ち一日三回毎食事直後、一回6錠宛一日18錠を必ず三日間連續して服用し、あと四日間服用を中止するので、これを1クールとして治療の基準にします。これによつて本劑の化學的偉力は體內で充分發揮し、再發を許さぬ無菌清淨となるのであります。

再發しない反復法

急性淋病には1クールで充分ですが、更らに1乃至2クールを追加すれば最も安全であります。

頑症でも……

頑症難治症には大凡4クールの反復で希望を達し且特異の內服的殺菌力により淋病豫防にも目的を達します。

安全副作用なし

近頃淋病化學療法に伴ふ副作用が問題になつてゐますが、本療法に於ては、體內にて峻烈な化學作用が長時間續くに拘らず決して胃腸腎臟等に副作用のないのが特長であります。

自家製劑の特權

本劑の組成分たる二種の化學物質は何れも自家製劑なる爲、純粹度高くその性能頗る鋭く、然も廉價低廉なる爲治療上最も有利であります。

適應症　急性淋疾・慢性淋疾・女子淋疾・淋毒性攝護腺炎・副睾丸炎・關節炎・膀胱炎・腎盂炎其他化膿性疾患全般

價	
1クール 二〇八錠	五四〇錠
2クール 一〇〇錠	五四三十
4クール 一六錠	二四八十
病院大瓶用 五〇〇錠	十二圓

注意　全國有名藥店ニアリ。本劑ノ化學的生命トスル組成率ヘ特許出願中ノタメ內服用法ヘ斷ジテ他剤トニ追從ヲ許サズ御注文ノ節ハ必ズ「內服ケンゴール」ト御指定下サイ 品切ノ場合ハ代金引換ニテ直送ス 註文次第急送ス（內地ニ限リマス）

最新發賣　東京市芝區通新町十三番地　總發賣元　合名會社 河原商店　振替東京三五〇九番　電話芝（二三）二八五三・六七番

日東製藥合名會社製品

LKD—1/A

ぢ 肛門科　田鎖医院　京城花園町市場前　電本七九三六番

最近ノ賣物　京城府明治町二丁目五八　興亞社

京日案內

傭人　內地在籍の身體强健な夫婦者年齡五十歲迄要保證人　明治町某會所

婦人　可愛らしき子供有する者　二十七歲迄　交番所ノ一

美容　明治町二丁目七五　ワタナベ美容院

寫眞　技術經驗ある者　內鮮人不問　京城元町一丁目　エム寫眞館

急募　年齡廿歲位迄の若者　京城　朝鮮藥學會社

家政　十四才ヨリ十才迄家事見習女中入用

女子　十四才ヨリ　京城府堀本町　一ノ八

齒科　技工師至急入用　京城府　齒科醫院

姓名　の事すべて御相談に應ず　姓名閣

貸家　北米倉町　橋本

特別案內

社醫招聘　專門學校以上の年齡卅八歲以上の身體强健なる活動家若干名採用　京城驛前片倉ビル　片倉生命朝鮮支部

女中數名募集　但し年齡廿歲以上卅歲迄　本町ホテル受付迄

社員募集　高等工業化學科卒業者數名　年齡二十歲より三十歲迄　京城府永樂町二丁目　朝鮮理研工業株式會社

事務所主急求む　日本パルプ工業株式會社　京城駐在員

藥劑師募集　內鮮人男女を不問一名　京城府南大門通五丁目　小澤石油會社

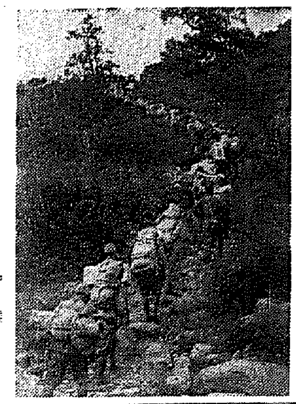
急募　朝鮮製爾會社

熟練工募集　日產自動車販賣　京城府竹添町一丁目九〇

征旅回顧　本紙從軍記者座談會　（八）

今日の戰果を得て　英靈に感謝を捧ぐ

─【完】─



（寫眞は輜重隊が山中で險峻を縫ひて行軍する輜重隊）

松本　歩兵は何といつても作戰の主力だから、新聞にもよく出て一般に知られる機會が多いが、輜重隊はその縁の下の力持だネ

大津　その最たるものは輜重だ、戰闘の裏には必ず輜重兵、衛生兵、工兵等の血の滲むやうな苦心のあることを忘れてはならん

近藤　うまく馬を乗りこなす輜重兵は少いから騎兵も大分援助してゐる、僕は騎田部隊に從いて小王村の激戰に參加したが、晝夜を衝いて敵陣に突撃する射撃ぶりは見事だ、一番困戰をやつたのは苦合村だ、綏遠事件の新興戰でだが勇猛で知られる騎田部隊長は敵五、六台を認めるや、これを苦合村に追込んだ、そして城門を押さ破つて突入、それで全部やつゝけてしまつた

桑原　綏軍戰は徒山や府吉村でも同じやうな戰をやつてる

松田　娘子關などはあの峻嶮を輜重兵が彈藥を擔ぎ、糧秣を背負つて前線へ〱と鵜を作つた、戰友の歩兵を思ふ一念だが、人業で出來る仕事ぢやない

大津　あの時の話だが最前線の歩兵は三日も四日も何も喰べずにやつてゐた、そこへ輜重兵が靴もはかないで血だらけの裸足で一俵の米を屆けた、その時歩兵は男泣きに泣いて喜び、自分の着いてゐる軍服を脱いで與へた、そこで歩兵と輜重兵が手を握り合つて泣いたといふが全く今度の事變は近代戰だけに輜重部隊でさへ時にかうした肉と肉とで結合つた各兵科綜合の力が大きく戰果を收めさせてゐると思ふ

近藤　押しても俯かぬクリークに三日もつかつてゐたとやら…といふ話があるが中大尉を失つた垣曲作戰の輜重の苦勞はそれ以上だつた、あの時はあの地方六十年來の大雨で數十丈もあらうといふ谷といふ谷には濁流が渦卷き上からは岩がバツ〱墜つて來る、その中で輜重兵達は潰されて來る岩石を除けながら夜の明けるのを待つ苦心といふものは想像することも出來ん、又、古城、郷鎮をやつた時のやうに山の上腹がまるで氷山のやうに凍りついてゐるやうな場合、馬も車も動きがとれん、そこで深い氷を掘り下げて土をとり、それを道路に散いて、前進したのだが、こんな行軍法は從來の戰史にはなかつたものださうだ

大津　工兵は戰中戰闘道路を造つたり、トーチカの肉攻爆破をやつたりするし、衛兵が銃の代りに鍬をとつて突撃したことも屡々ある、今度の戰爭は誰のやうに前線、後方といふ兵科別の區別は全く烈つける譯にいかん

近藤　同時に部隊長も兵隊もない、行動の點では實に輝然たるものがあるが、情に至つては全く結びついてゐる、將は部下を勞り部下は將を思ふ、畏れ多い話だが最前線にまで侍從武官を御差遣あらせられた外、竹田宮殿下、李王殿下には親しく御身をもたせられてあの狀況の惡いところへ御勤務で成らせられた、侍從武官には特に當時の狀況につき御下問、申上げる光榮に浴したが「陛下には將兵の上に日夜宸襟を惱ませ給うてゐらせられるから、よく軍官の戰況を傳へるやう務めよ」とのことで全く感激無量に申上げた、この上下一心の強い力がこの事變の戰果を今日のやうに擴大したのだと思ふ

松本　占領地の治安又は宣撫の狀況はどうかネ

森　部隊はまづ入城するとその町の住民達は初めて行つた者は兵隊さん達はこれでよいかと思ふ位支那人を可愛がる、だから何處へ行つても非常に馴つかれる、したよりにされて、別れる時は何時でも心から別れをかなしむ

又、現地の宣撫班の時などその町の全民衆は感激、遠い部落から糧食の饗を持つて集つて來る全く日本軍ならでは見られぬ美しい情景だ

近藤　僕のある時など部隊ではあの輸送力の少い同蒲線で軍の糧秣、彈藥の積込みを期いて民需品の輸送をやつてゐた、そして戰費用まで作つて民衆生活の安定を圖つてゐたが、あゝいふ美しい心はどんな頑な人間へでも融け込んで行くものだ

森　山西には雄な鉱石炭が擁がつてゐるし、硫黄鐵礦は全く無盡藏で、銅も、棉も、鹽も大量なものだ、太原にはもうデパートまで出來て綿布、燐寸、石鹸、酒等一流の工場からはモク〱と煙突の煙が立ちこめてゐる

近藤　太原は勿論、それから百數十里も奥に入つた新絳、三緯等にまで南新合同電氣その他が進出、紡績、製粉等の工場が素晴らしい操業をやつてゐる、運城の鹽池ですらもう化學工業が進出してゐるし、山西の煙草の製造業が全部開つて既に太原の東亞煙草が製造を始めてゐる、全くここで殆ど變へると職のやうな話だ

森　閻錫山は非常に綿密な山西開發十ヶ年計畫を樹ててその大半を完成した、あれだけの資源を擧してあの計畫が實現され、正太、同蒲の鐵路が強化された場合は全く日支の工業的な原動力地になると思ふ

松本　思ふに山西は既に我々の力で開發の第一段階に入つてゐる、我々は郷土部隊が血で購つたこの山西を立派にリードして將來日本の經濟界に大きな貢獻を與へるやう努めなければならない責任を痛感じる

松田　最後にこれだけは一つ郷土部隊のため是非いつて置きたい、娘子關を破つて部隊は威大に集結、堂々太原城に入城するところだつた、ところが太原作戰を廊下から廻つた〇〇部隊が非常な戰果をしてゐた、そこで郷土部隊は何にも見てゐた晴れの入城を〇〇部隊に讓つたのだ、そして郷土部隊は常に敵軍な山嶽戰に終始して來た、弱を殺して仁をなしたこの郷土部隊の武士道、しかも長年月、寸分も渝ます常に最前線を進つて優秀抜群の戰果を擧げて來たあの戰闘師團、これは同蒲線を訪れたもの、誰からも聞く言葉であつて、我々は郷土の最大の誇りとするとともに最高の敬意を表したいと思ふ

松本　戰闘に首尾に強後の聯隊も及ばぬことばかりで、全く戰慄の淚を禁じ得ない、特に今日の戰果を見て戰歿英靈に思ひを馳せるとき、われ〱は暗に頭る感動を覺える、さぞ御滿足だつたらうと思ふが、英靈の心はわれ〱後續國民の胸の中に、臆内にその魂が生きてゐる、われ〱は英靈の心の代行者として立派に聖戰を完遂この尊い犧牲に酬いるべく十分の努力が必要である――ではこれで……（完）

卑怯な事はなきか

吾子よ、櫻の花と散れよかし　見よ、烈々の軍國の母

たつた一人の愛子を戰ひの野に送つた母親が、部隊長の家庭通信返信に軍國の母として雄々しい決意を披瀝し涙々たる言葉の中に萬感をこめた我が子を思ふ親心を秘めて雄弁するひたむきな愛情の哀訴はそのまゝ氣高くもきびしき日本女性の偉大なる心境を語り後の母の聖き叫びを端的に表はしたもので自ら幾を飾らざる武將をして『戰勝てり』と感涙せしめた烈々たる軍國の母の書簡が次のやうなものである

謹啓一筆申上げます　部隊長様には御健康御座遊ばせられ御國の爲め御勤め下さいますと共に御國の爲め御働き下さいまして有難く御禮申上げます昨日は私如き者に御返事頂き誠に恐縮致しまして嬉しく感涙にむせび居る次第で御座ゐます、愚息留吉事常々部隊長殿の勇士として戰ひの庭に立ち申しましても何れ愚な母の子なれはひきような事はすまじと存じて居りますが日本人らしく死んで吳れるであらうかと父なき後母一人何かと心配して居りました父なき子の事故として宜しく御願申上げます戰場に捧げた留吉母は只々櫻の花と散れかしと覺悟して居ります、何卒部隊長様にて私も無事で町の人々に御懇切に勇士を持つた母なれば本當に心配も致しさせなく過ごさせていただいて居りますから他事乍ら御放念下さいくれ〲も父なき子の父となり下さいまして御教育下さいますことを御願申上げます何かに不自由勝な戰線下充分御身御大切に下さいませ　かしこ

二月十二日　留吉の母　山元いと

部隊長様

戰闘の感想

部隊長談　室谷大佐

戰場感想の一端として戰闘する對支那軍戰闘に於て苦心せる點を述べる、武力戰究極の目的は敵の撃滅にあるが、その目的より論へば重要なる地點地域の占領を目的とするものと、敵戰力の撃滅を目的とするものとがある

自分が北支に着任して頃は殆ど敵に於ける我が欲する重要地點は已に之の占領が終り戰鬪は凡て殲滅を目的とするものゝみであつた、從つて地點の占領等は問題外であるから敵が來れば幾度でも同一場所で戰鬪を繰返した、内地の人は新聞の報道を見て『先日も此所で戰鬪したではないか、それでは未だ占領してなかつたのか？』と不審に思つたことであらうが、それは前述の如き目的の差異によるものである

敵を壓迫するための方法は種々あるが、敵の包圍即ち殲滅の圏にすることが最も良法である、又その貫徹は敵を殲滅にすることが肝要である、ところが之が仲々困難である、その理由は次の通りである

一、我が軍は常に寡兵を以て數倍にして而も廣地區に任る敵を捉へなければならない

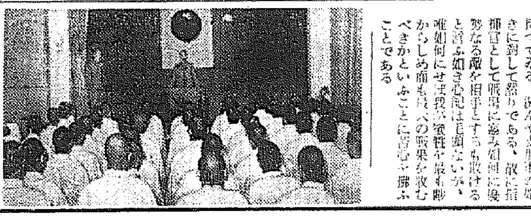
二、支那軍は事變以來連戰連敗の結果多くは戰闘意識旺盛を缺き動もすれば我が攻擊に先立ち退逃を圖る

三、支那軍は情報を得ることが頗る迅速にして事前に我が企圖を察知す（之は自國民を利用するに依る）

四、戰場は多く山岳地帶で迅速なる行動困難である

戰に敵を殲滅するだけならば比較的簡單であり且我が戰鬪なる時點に取つては容易なことであるが、弱兵を以て優勢を邀らさない様に所謂殲滅の目的を達する爲にはその討滅戰を周到にしなければならない、又事前の企圖秘匿問題も敵に知られない様にすることが大切である、敵の密偵は勿論のこと、支那住民や隊内に使つてゐる苦力に對しても油斷がならない、之が爲各種の手段を講じて從つて時從來知にして困難なる地形、時には寒大險を突破せなければならぬ、又敵を包圍する爲には行動を分散せしむる必要があるから、相互の連絡に十分注意しなければ思はざる錯覺を來す虞がある、之が又仲々容易でなく確實周密なる準備と注意とが必要である、以上の様に不意に乘じ甘く敵を捉へる迄の苦心は一通りではない、固より甚だ通り興ばぬこともあるが、自己の力を盡して苦心を重ね熟慮なる陣容を以て困難を冒せば冒す程必ず之に酬いらるゝものがあると謂ふ信念を得た

最後に特に述ぶることは大無邊なる御稜威の御加護を蒙く我が精鋭無比なる皇軍は、如何なる敵に對しても絶對必勝の信念を持つてゐる、況んや支那軍の如きに對して然りである、故に指揮官として戰場に臨み如何に優勢なる敵を相手とするも敗ける者と言ふ如き心配は毛頭ないが、唯如何にせば我が犧牲を最も少からしめ而も最大の戰果を收むべきかといふことに苦心を拂ふことである



川岸中將白衣勇士慰問

合同慰靈祭に參列のため來城中の川岸文三郎中將は廿三日午前十時頃朝鮮神宮に參拜のあと本府を訪問、午後五時陸軍病院に白衣の勇士を慰問した、なつかしい山西の將兵と來るの武勳を語に一々にあつまつた白衣の勇士に『前線では大變御苦勞でした、早く元氣な身體になり共に祖國の將來のため盡し ませう。苦しいときは亡き戰友が見て居る その分までも働いてあげませう』と懇ろしく慰問し名殘りを惜しみつゝ病院を辭した

【寫眞は川岸中將の訓示】

小學卒業生

本會の二大講義

第七十五回新學期開講!!入會の絶好機來る!!即刻入會名實共に日本一の本講義に就て學べ

中學講義錄

高等女學講義錄

入會の際に十大特典提供

會員案内 見本つき 無代急送す 今すぐはがきで申込め

東京・代々木原町（新校舍落成）大日本國民中學會

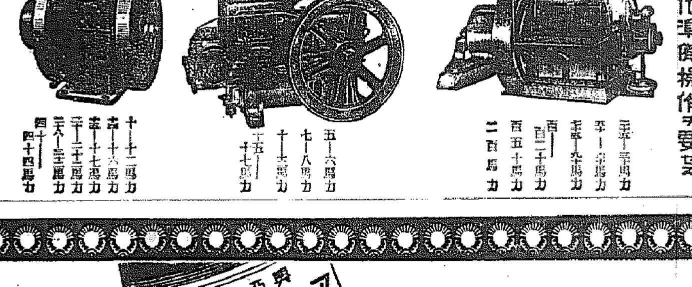
ヤンマーヂーゼルエンジン

内燃機界ノ權威

絶對臭火紙其他準備操作ヲ要セズ

他機ニ比シ燃料消費量絶對僅少

一時間一馬力當リ一錢強



五十五―六十馬力　六十一―六十五馬力　七十五―九十馬力　百―百二十馬力　百五十馬力　二百馬力

五―六馬力　七―八馬力　十一―十三馬力　十五―十七馬力

十一―十二馬力　十六―十八馬力　十五―十七馬力　二十一―二十三馬力　三十八―四十二馬力　四十一―四十四馬力

（カタログ贈呈）

京城府京城驛前　株式會社山岡發動機　京城支店　電話本局二〇〇二番

本社・大阪市北區茶屋町

高

フンドー　タカの　あるところ　聲價　益々高し

仁川　高杉醬油釀造場

パピリオクレム

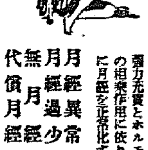
冬、固くなるクリームはよくない。顏も硬ばるわけです。

京城府旭町二丁目八番地

瀬戸外科皮膚科醫院

瀬戸潔

電話本局(2)二四九八番



強力月經新藥

エムサン

月經異常　月經過少　無月經　代償月經

全鮮到る所大好評!!

興亞を象徴するこの商標

光輝ある

紀元二千六百年を迎へ……

わが社は茲におなじみ深きサッポロビールを興亞の象徴たる『アサヒ』ビールに改稱し而もなほ特自の釀造はいよ〱冴えて一段の風味を加ふ更に倍旧の御愛飲を乞ふ!!

黒ビールだけは從來通りサッポロ印を以つて御用承ります

アサヒビール釀造元　朝鮮麥酒株式會社

アサヒビール

憶ひ出すあの日、あの時

夢に出て來い奴の顔

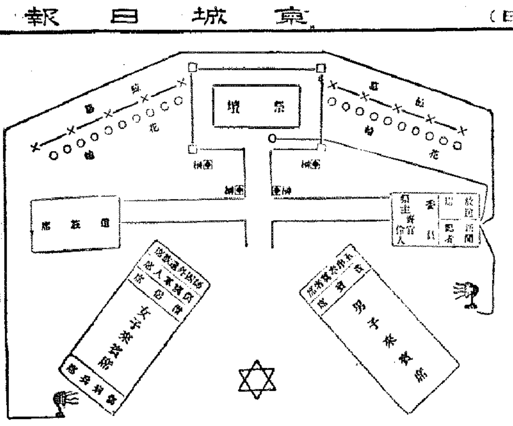
その前夜、龍山の戰友

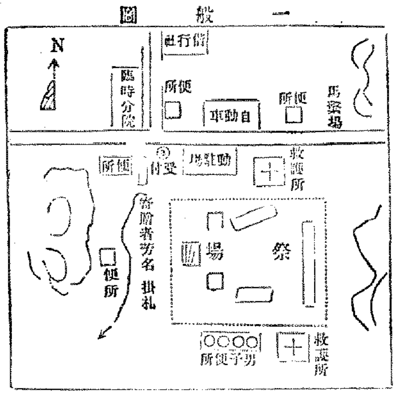
戰歿の日を明日に控へた廿三日夜の龍山衛戍地は靜かである、早くも春の月に白く照された營舍も衛兵も寂として眠る、明日龍山練兵場にゐると立上る香煙と弔銃の響きとにつれて寂びを(?)つて來る、還らない戰友の英靈の上に懐かに思ひを馳せてゐるのだ、戰死、戰病、戰傷、泥濘、山嶽、酷暑と戰ひながら血戰し奮闘し、克服し、遂戰し、汗と血にまみれたあの日あの時の思ひ出が次々と瞼に溢れて來るのだ、[illegible]ながら飛び廻つて來た陣、脚を血だらけにして[illegible]した友、[illegible]亡き主人を探しながら斃れた[illegible]

驛馬、突擊の間見せた必殺のあの顔、裸つた飯盒の飯にかぶりついた白い顔、支那兵營の顔を撫で眠れてゐた戰友―思ひ出話につきたいのだ、戰ひの小休止の一瞬に見せた火のやうに熱い戰友の顔、忘れようとして忘れられない顔々を追つて話は次々と盡きない、あゝ今夜の夢に彼奴と逢へないかなア〃消燈ラッパが鳴つて[illegible]各聯隊から洩れて來る[illegible]しんと更けていつた

七八聯隊

將校集會所に淋しくポツネンとしてゐた小隊副官は日頃の勇猛さも今日はどこかへ……低い聲で語つた「[illegible]する、今夜は特別に淋しいよ、出來ることなら遺族の方々全部にお會ひしたいが、何分自費で來ていたゞくのだから……しかし會つてさてどう話したらいゝか」【寫眞＝式場見取圖】





七九聯隊

營庭をすまして歸つた兵隊さんたちのどの顔にも〃明日〃に控へる心を緊張に漲つてゐるさまが見える、谷川曹長は言つた

「戰地では死の間際の一人々々を抱きしめてやりましたがそのため遺族に會ふとハツとする時があります、何だあれは誰々一等兵ぢやないかと錯覺を起すんです、明日もこの氣持で淋しくならねばよいが……」

野砲廿六聯隊

式場警備のため一部の兵隊さんが出かけてゐた、田所副官は「遺族に會ふのは嬉しいがどうして慰めようかとそればかり思ひあぐねてゐる、一兵士のみが死んで兄に遭遇してゐたがその兄の兵士が戰死したのだ、お母さんが内地から遙々來るといつてゐられた、どういふ風に[illegible]」

輜重廿聯隊

廿三日午後……炊事場あたりからかすか[illegible]「はうかなア」と瞼ぐみして目をつむつてゐた

騎兵廿聯隊

營庭に一ケ小隊ばかりが馬を相手に演練を行つてゐる、一切が地味に地味に動いてゐる、若い伍長さんが二三の部下を引連れて何處かへ出て行つた、明日の慰靈祭警備にでも行くのか、式場練兵場の方に歩調を揃へて出て行つた

工兵廿聯隊

營庭では各員がおの〱の[illegible]すらりと並馬が整列して兵馬一體の訓教をうけてゐる、戰場に出て潑々しく散つた戰友があしたは靜やかに靜やかに祀られるのだ、すらりと並んだ兵馬の長い顔にも明日の慰靈祭を控へて〃亡き戰友〃を偲ぶ心があふれてゐる

戰友の靈に遙拜を捧げ、今は亡き戰友の武勲を讃ふることになつた、夕食の後、思ひ〱に靜座を致つて机に向ふ、瞑目して思を籠る間にも、もう涙だ、一字一句、懐しい思ひ出が涙とゝもに用箋に滲み出て行く、書き綴つて〃ホツ〃と一息〃いゝ奴だつたなア〃と俯向いたまゝ後は言葉もなく、友の冥福を祈るかのやうだつた

合同慰靈祭式次第

第二十師團合同慰靈祭は廿四日龍山練兵場に東向きに祭壇を設け、向つて右男子席、左女子席、午後一時五十五分祭主、遺族、所屬兵、衛兵、男女來賓着席し二時、喇叭によつて慰靈祭は始められる、招神、獻饌、祭詞奏上、祭主七田中將祭文朗讀、南總督（代理大竹内務局長）、中村軍司令官弔辭、祭主玉串奉奠、遺族、委員長内田大佐、各參列者代表玉串奉奠、撤饌、昇神、委員長内田大佐挨拶を以て式を閉ぢるが、式終了後約卅分の後一般參列者個人拜禮を行ふ

☆　☆

郷土部隊激戰から拾ふ

文字通り屍山血河

南苑に輝く西垣部隊

鬼神の如き皇軍の威武を天下に宣揚したのは七月廿八日の南苑の激戰だ、死傷自卅餘度―我軍は最初の頑大部隊との會戰に暑さもものかは、屍山血河を衝きながら激戰苦闘、前進に前進を續けた、然も猛烈なる陣地と兵力とをたのむ敵は容易に屈伏の色を見せない、敵が頑強に抵抗される戰闘は何れも激戰苦闘、大和魂で押し切つた悲惨さであつた、中でも西垣大尉の率ゐる部隊の激戰は本戰闘の白眉だつた

南苑兵營西南方集團部落及び南苑西南側堡壘突破を命ぜられた○○部隊は火網綱[illegible]

周到 な敵陣に眞正面からぶつかり、敵射撃威力の下に曝された、西田部隊長は刀を振りかざして敵十字砲火の中に飛び込み一進一止、敵集團部落に肉薄これを蹴散らし、次で第百卅二師の精兵を持つ土壘に向つた

兵營西南土壘は高五米深さ八米の壕で守られ頑強、部隊、自動小銃の新鋭武器を有し然も土壘の側方向五十米の高梁を刈りとつて所々に銃眼を施してあるのだから堪まらない、○○部隊は全く敵の十字砲火の下に

暴露 されて了つた、死傷[illegible]と連繋とに叫びながら部隊長以下匍匐を飛びしばつて伏せてゐる、出れば撃たれるのだ、だが出なくてはならない、烈々たる夏の陽の下に攻撃無比の[illegible]がりかへされてゆく、かくてはならじと西垣部隊長は突撃の好機を狙つてゐたが、

ーつゝといふ喊聲と共に敵前直下の壕内に飛び込んだ、〃それつ〃とばかりに部下將兵も續いて飛び込んだ

壕内は生地獄だ、銃剣と白刃と手榴彈とを交へた壯烈なる白兵戰が展開された、敵は青龍刀を振りかざして斬りかゝる、西垣部隊[illegible]

土壕 登壕に成功、大隊[illegible]間に敵鐵の突き出し梯子代りにして手榴彈を登るのだ、敵が上から斬り下して來るのを防ぎながら我軍はあちこちから[illegible]の末つひに土壕を占據したのである、後方の犠牲者も相當あつたが前進に於ける西垣部隊の死鬪こそは凄惨極まりみたい

壯烈な白兵戰

言語に絶す澤州殲滅戰

[illegible]澤州と河川とを占領して七月下旬、我軍は一と先づ澤州平地に集結、[illegible]町に位ゐる第十九師の殲滅戰に乘り出した、敵は沁河を渉渉して澤州に進出するものとの警報の下に[illegible]に努めたが[illegible]を得ることなく八月に入つた

八月十二日黎明、我軍は待ちに待つた攻擊の十字砲火を浴びせたのである、森、中山、丸山[illegible]の各隊が神速果敢[illegible]の行動を起すとも知らず[illegible]

[illegible]に陣地を作つた敵主力は[illegible]的に攻擊し來つた、昨夜來の降雨は依然猛烈を加へ、路といふ路は泥濘の濁流だ、我軍は泥濘を渡つて進んだ、[illegible]を越えて隨所に敵と衝突、[illegible]の態勢で進んだが猛烈な降雨に阻まれ遂に夜を迎へた、[illegible]

幾つかの障礙を突破して進んだ、夜明が來てみると一寸先も見えない濃霧に、その中を皇軍は[illegible]く前進してゆく、かうなると砲兵の距離は判らない、砲火戰は不能となつた、かくして十時半濃霧が漸く晴れ始めてみると敵は何か用米の前方にゐるのだ、こゝに敵と酷く遭遇した白兵戰が展開され、遂に千五百の敵を殲滅したのである

兵に劣らぬその勳

軍犬『櫻號』壯烈な最期

昭和十二年七月廿八日南苑攻略戰に[illegible]軍犬櫻號の最期は將兵にも劣らなかつた―[illegible]が不屈のためどうしても第一線との[illegible]が取れない、こゝに於て軍犬號（飼育者米盛上等兵）及びブラツク號（飼育者下山一等兵）が敵線聯絡の任に就き[illegible]下山一等兵と、犬を引率[illegible]櫻號は尾を振り〱後を追ふやうにしながら走り去つた

はやくして櫻號は歸つて來た、敵線の傍の主人の陣地に化してゐる第一線の狀況及び敵情を持つて來たのだ、喜んだ部隊長は直ちに命令を與へた、米盛上等兵は信書袋に命令を入れると櫻號の頭を撫でて『前へ』と號令をかけた、櫻號は矢のやうに走り去つた、もう彼我の距離が大分近づいて彈がひどく飛んで來る、午後一時ごろ前方に櫻號の勇姿が見えた『よーし來い、櫻來い』と米盛上等兵が叫ぶ、きゝ耳を立てた櫻號は走り出した、と見えたとたん、ふと立止つて了つた、『やられたな』米盛上等兵は狂氣のやうに櫻號の名を呼んで彈の中に飛び出して行つた、櫻も元氣づいたか後足を引きずりながら走り寄つて來る、その時米盛上等兵はバッタリ倒れた、山口軍曹が驚いて駈け出してみると戰傷部に貫通銃創をうけてゐる、足を傷つけた櫻號は主人の戰傷も知らずに倒れた米盛上等兵の廻りをかけ廻つた、その時敵の數彈は櫻號の胸を射貫き哀れ小さな唸り聲を殘して[illegible]

山また山の要害

難關！娘子關の死闘

長は〃くそッ〃と叫びざま數名を率ゐち切り落しに、そして土壕の[illegible]

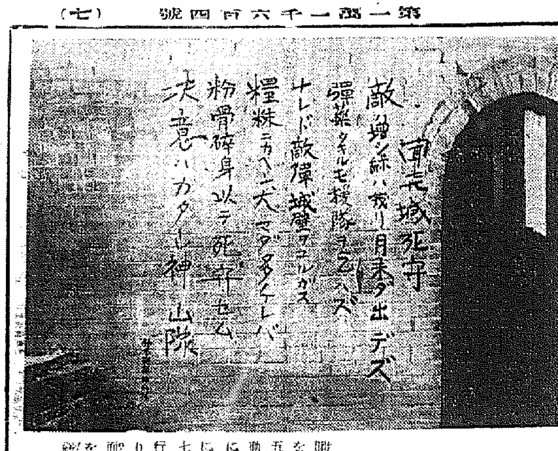
太原攻略戰中の華、娘子關附近の戰闘は十月十九日朝から始まつた、石家莊の會戰に破れた十數ケ師の敵は京漢、正太兩線に沿つて山西省の山嶽地帶を退却し始めたが、娘子關附近の要害西南で踏み止まり、茲に最後の抵抗戰が行はれたのだ、我軍は十八日夜から行動を開始し、十九日朝來、猛烈果敢な攻擊の火蓋を切つた、この山もあの山も銃聲と白刃と喊聲とで全く山も崩れさうだ、その喊聲の中に日章旗がぐん〱進んでゆく、敵の一山一師が次々と陥落してゆく、斯くして約三千米、山また山を拔いて追撃するうち、最後の難關新高山にぶつかつた

午後二時、再び銃砲の爆裂が開始された、敵は次々に新手を加へて容易に降らない、乾パンを齧りながら夜襲を敢行しつゝ朝が來た、すると友軍の飛行機が盛んに飛來し敵陣地に爆彈を投下する、午後二時―我軍は死物狂ひで敵陣の一角に突入これを奪取した、壯烈な白兵戰が各所で展開されてゐる、かくて二日間に亘る不眠不休の力戰によつて新高山の攻略はなつた、その後も引續き[illegible]ベトン式トーチカや力戰力闘次に降し廿六日娘子關入城式が行はれた

八日間に亙る激戰中には中隊長、中川、安武各中隊長の壯烈な戰死、戰友の大部分が散んだまゝ死んで行つた戰友の大部分が靖國に祀られてゐる

決死！聞喜籠城秘史

徐州會戰の大勝に國民が祝勝を謳歌してゐる時敗殘二十萬の敵は山西に逃入、これを擊破した部隊の勞苦は譬へん方もなかつた、中でも聞喜籠城は畏くも上聞に達し〃粉骨碎身以て死守せん〃の戰詩とゝもに事變史上不朽の一頁を飾り、遍く國民に知られてゐるが、これは未だ嘗て世に出なかつた聞喜籠城秘史である【寫眞＝神山隊の聞喜城死守書】



犬マダ多ケレバ

糧秣ニカヘテ斷乎死守セン

畏くも上聞に達す

四月十八日 この日以降聞喜の守備に任ず、宣撫班の協力を得て二個四方に情報網を構成す

五月一日ごろより聞道の破壞、自動車の襲擊事故多く、之が防衛に努めたり、五日聞喜より運城に向つて驛車が行きたるのみ、六、七、八、九、十日とこれも停止運行なし、情報によれば敵[illegible]りにて通信網を失ひ運城、侯馬、前の状況全く不明、いよ〱籠城を決意し一日二食に限定、警備を厳にす

五月十五日 展望所の報告により西南方約千米の村落に敵騎兵斥候現れ聞喜に向つて前進し來るとの報あり、第二報告來り金通譯が支那馬にて斥候に立ち前進し來るとか知らす、その時の喜び譬へん方なき状態なり、續いて相部隊長、片岡隊長、佐伯隊長と久方振りの面會、當時の附近の状況を知らせて戴き、初めて[illegible]べき状態に非ざるを知れり

五月十八日 午前二時報告によれば敵千數名は梯子を持つて城壁に近迫せりと、附近村落に大の盛んなる叫び直に非常配備をなす、二時卅分配備完了と同時に敵[illegible]の第一發わが宿舍附近に落つ、第一撃射擊と同時に梯子を持ちワイ〱喚聲を立て攻擊し來る、わが兵は城壁上約廿米に一名宛配置城壁を撒任し警戒す、敵梯子を掛くるや直にこれを突落し、一致團結防禦す、四時頃東天に三日月出づ、敵は城壁上を一歩も踏む能はず然もなほ執拗に攻擊し來る、わが隊一發の無駄もせず、銃剣に依るのみ、六時黎明となる、六時十五分天明となり我隊射擊を開始す一發一殺、敵死屍城壁下に累々とす、彈藥、小銃、青龍刀、梯子等多數鹵獲す、我隊各人携行彈は約七十發、砲彈二百發、[illegible]にて闘戰す、[illegible]

五月二十日 食糧はなくメリケン粉にて露命をつなぎつゝある状態となる

五月二十一日 夜間城壁上を警備しつゝ、當時の心境を城壁に臨敵一上等兵が一片の瓦を以つて左の一詩を記せり

聞喜城死守

敵は增し來るも援は來らず月末だ出でず
彈藥盡きるも援隊を乞はず
なれど敵彈城壁をゆるがす
糧秣にかへん犬まだ多ければ
粉骨碎身以て死守せむ
決意は固し　神山隊

我が團結の鞏固必勝の信念の堅持を物語りて滿足す、爾來敵は城内の[illegible]一日も早く陥落されんことを[illegible]、日に[illegible]一瞬間となるも部隊は躊らず、附近の敵殲く話集し、兵力を增加したるものゝ如くに入れ、萬一戰の曉には家に火を放ち最期を遂げんと決心す、聞喜附近の敵總兵力は十二師、七師、八十五師の三ケ師團なり

五月廿三日 [illegible]

左記

内容

任○○飛行隊　聞喜守備隊長殿　長岡隊長

上部部隊長より左記連絡方電請あり

（一）聞喜城通過の際無事なることを知り安心す、この際志氣旺盛に守備せられんことを望む

（二）徐州は既に陥落せり、曲沃附近の戰況有利に進展しつゝあり、當方毎日各所の戰闘に大勝を收めつゝあり、なるべく迅速連絡に努む

（三）糧食缺乏しあるを察し[illegible]

通信文を受領後直ちに周衛に敵あるを[illegible]し附近部落に對し[illegible]をなしたり、我隊全員食糧等の心配を相掛けては相濟まぬ、飢ゑざるも大丈夫、水あり、[illegible]あり、士氣大いに揚る、右通信文にて[illegible]部隊長殿も何日御到着か不明なるを[illegible]

五月二十□日 [illegible]

五月卅一日 陣地構築をなし相對峙す、敵と通譯を介して語りをなす、最初は[illegible]その語を聞き支那兵の如き[illegible]一對一の惡口試合は面白からず、皇軍としては[illegible]となるやう努めるごとく指導せり

六月三日 毎日小戰闘を續け返す、城内にメリケン粉、野菜[illegible]攻擊して城外に出で奪[illegible]

六月十四日 飛行機より[illegible]

七月五日 連日敵は[illegible]砲によりて擊壞し來る、犬の肉とメリケン粉〇・七斤にて露命をつなぎ、我隊主力聞喜南方約一里の地點に來るを知り直ちに城外に擊ち出で主力と連絡をなす、當時衣服なく冬服なり――

新人生の學用品

家庭でお作り下さい

〃ランドセルをはじめ鉛筆袋、筆箱、[illegible]、[illegible]子ぶとんなど一切、新しくて手頃に出來る作り方〃、婦人倶樂部三月號に掲載

●お斷り　本紙七面連載〃征旅閑談〃は[illegible]の爲第六面に掲載致しました

急轉話題

☆……聯隊の慰靈祭には聯隊の代表としていつも下村部隊長が祭文を讀んでゐたが、その文章は[illegible]で側々胸をうつ名文だつた――

☆……讀む程に〃さぞ御無念でせう〃といふ一節に行くとハラハラと涙を落し、居並ぶ全員も思はず胸をつかれて目を伏せたものだ――

☆……戰友の慰靈祭を迎へて感慨新たな一勇士、當時を回顧して『さうでなくても胸一杯のところへ〃御無念でせう〃の一節をきくと全く居ても立つても居られない[illegible]な氣持に打たれその日一日は亡くなつた戰友が思ひ出されて何も喉へ通らなかつた、あの時の氣持になりや銃後の苦勞なんて何でもないですネ』

衛島附近で發見

八尾島燈台備付の傳馬船か

【仁川電話】八尾島燈台長戸田氏等の遭難事件は事件發生以來既に廿六日を過ぎるも未だ何等の手がかりなく關係當局は焦慮を重ねてゐるが、廿三日夕刻有力な手がかりを發見した、八尾島を距る東南五浬の地點にある[illegible]山島の[illegible]海岸に八尾島燈台備へつけの傳馬船に類似せる小舟が漂着してゐるのを發見された旨の報告を受けた[illegible]出張所では廿四日早朝警備艇を現場に急行せしめ、更に調査を行はせることとなつた、[illegible]西北の風が吹き續けてゐた時に西北の風向きにもとづき捜査方針もその風向きにもとづき大阜島附近に主力を注いでゐたものであつたが、衛島はその當初の見込みに合致する地點にあたるので、問題の小舟は恐らく八尾島燈台のものではないかと多大の期待がかけられてゐる

遭難者の施餓鬼執行

【仁川電話】八尾島燈台長戸田氏等の行方は二十六日を過ぎた今日依然判明せず、既に生命は斷たれたものとして[illegible]出張所では事件發生から五七日に當る三月二日午後一時から八尾島で戸田氏等八名の行方不明者、昭和十二年悲しい死を遂げた谷川氏夫婦等[illegible]同島附近で殉職した者の施餓鬼を執行慰靈を祈ることゝなつた

三角鉛筆　京城本町シノザキ

蛇の目ミシン
帝國ミシン株式會社
朝鮮中央店・京城府本町三丁目
直營分店全鮮十七ケ所

東京女子醫學專門學校
生徒募集（規則要郵券四錢）
出願期日　一月四日より三月二十日迄
募集人員　豫科百五十名
試驗期日　三月二十四日より三日間
試驗科目　國語、數學（代數・平面幾何）、英語、試問
校長　吉岡彌生　東京市牛込區河田町十　電話牛込七七・七八・七九

この痛み！

厳しい寒さの刺戟で順調でなければならぬ血行がとかく阻害せられ、ロイマチスや神經痛或は古傷の痕などの痛みに惱まされる時です

こんな場合には サロメチール を患部に擦り込めば、速やかに深部に滲透して鬱血を散らし、血の環りを良くしますからいつしか痛みが去り、炎症を和らげます。殊に湯上り後の一塗りは尚一層効き目があります。

サロメチール

五十錢　一圓　二円五十錢

1088

三月特輯　農業世界
別冊附錄　果樹の作り方
一坪園藝のすゝめ　春の家庭園藝
蘭界の最近の動向を語る
花付枝物五種の作り方
アネモネの作り方
實際栽培家に必要な　通俗遺傳學
メロンの露地接木栽培法
燃料不用の熱湯沸し器
採卵養鷄は如何にすればよいか？
ローラーカナリヤ新商賣
養雀の巣引に成功せり
新養豚經營法の提唱
わしが村さ
別冊つき　六十錢（送料五錢）　東京市日本橋本町　博文館

一人一代の吉凶運勢を左右する！
新姓名學と名前の附け方！
◎家族に病人が絶えない人
◎家内に風波が絶えない人
◎何をやつても失敗する人
◎良縁に惠まれぬ人
◎病弱な子供の多い人
◎一定の職業が定まらざる人
◎財寶に惠まれざる人
◎災厄惡難に襲はれ易い人
右の人はスグ讀め
正しい姓名學により姓名の吉凶を知り改名、愛兒の命名によつて新しき幸運を開かんとする人は[illegible]本書に依り即座に應用されよ！
一朝姓名を内地名に改める場合は本書に依り正しい姓名を附けられよ
◆定價三圓のところ特價一圓五十錢（送料十錢）
◆ハガキで申込次第後金引替便
◆金一圓七十五錢で急送します◆
東京市豐島區池袋二丁目　日本姓名學館（振替口座東京八七二四〇番）
天地人三冊合本　菊判大二五〇頁

法人登記公告

[illegible]

光州地方法院

商業登記公告

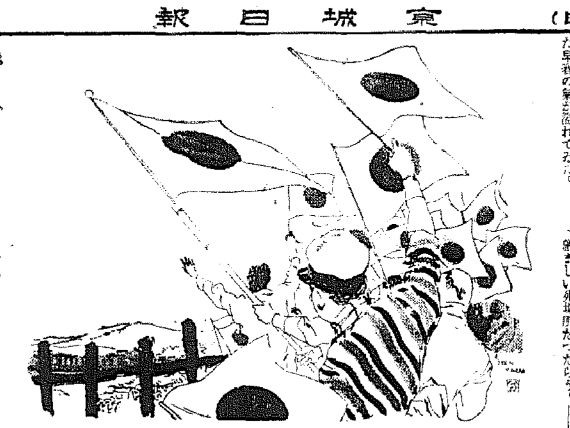
[illegible]

右昭和拾五年貳月拾七日登記

新義州地方法院寧邊支廳

牡丹崩れず【1】

竹田敏彦(作)
岩田専太郎(畫)



凱旋列車(一)

歓呼の聲、歡呼の嵐――譯々に湧く歡迎の中を、○○方面最高指揮官として勇名を馳せた大木敵將軍を乗せた凱旋列車は、いま京都を前にして、一路東海道を驀進してゐた。

列車が名古屋驛を離れると展望車に立つて群衆に答禮してゐた將軍は、直松参謀以下の幕僚を從へて食堂に現れた。颯爽とした將軍の英姿を仰ぐと、食堂の乗客達は、一齊に立上つて敬禮したが、將軍は、大陸焼けのした頬に微笑を浮べて、靜かに中央の席についた。

「わしは日本酒ぢやよ」

將軍は、洋酒黨の幕僚に命じてから、ちらと車窓に瞳をやつた。外は恋々とした夕明りが、ほのかに野面を包み、雨々と暮上つた鈴鹿にも、ふくらんだ木々の梢にも、生々しい早春の氣が溢れてゐた。

華々しい戦場の後の、靜かな旅の夕だつた。將軍はヴェランダの醉風子に向つて、默々と、暮れゆく窓景に向つてゐたが、そこへ民子夫人が一通の電報を持つてきた。

「電報？……」

將軍は、はつと驚愕から醒めて電文に眼を落したが、

「民子……」

と顔に容を改めた。

「大木家は子供がないので、わしの一代で斷絶させる心算だつたが、今度東京といふ子供が授かつたぞ、喜んでくれ」

北京の大使館附の武官時代から、東亞聯盟の大理想を抱いて、支那革命運動を援け、東洋の平和の爲に盡した將軍とともに、わが帝國を擁護した將軍が、豫備役から返り咲いて、○○方面最高指揮官に親補されたことは將軍にとつて、何んなに輝かしい光榮であり、またどんなに勇ましい死場所だつたらう。

「それではね、大勢の部下を殺しながら、老将一人生き殘つて、相濟まぬ。これだけ傳へてくれ」

將軍は嚴然な面持で、ポケットの朝日を出して火をつけると、うまさうに煙を吸ひ込んだ。

すると、勤めてゐた一人のボーイが、にやと微笑して、くるりと後向きになつたと思ふと、手を伸べて「嚴戒」の札を外して、そつと隠してしまつた。食堂の客は、このボーイの機轉を祝福するやうに明るい微笑を送つた。

「閣下、あと一時間で京都です」

直松参謀も、にんまり將軍の顔を見た。

「あゝ、今夜は琵琶湖だつてね、うむ勢海……」

將軍は、何故か、感慨深さうに頷くのだつた。

「風はもう収つたらうな」

將軍は、盃を取上げたが、

「ほう……」

かすかに驚嘆の聲を洩した。郷里は、今霜々と富士川の鐵橋にかゝつて、水面が夕明りに光つてゐたが、將軍の瞳は、夕映えの西空を流した大空に吸ひつけられてゐた。そこには、雄大な靈峰富士の姿が雪の肌を匂はせて、くつきり夕空に聳えてゐた。

將軍の胸に、あの日のことが、昨日のやうに鮮かに浮かんできた。

あの日――

盧溝橋事件が勃發して、上海に飛火した直後まで――師々嚆がる重慶の幾人を睨んで、陸軍省の大本營は、岳飛浦日滿國の再興で、觀音のやうな生活を續けてゐた。

「お前を大陸に送るつもりのわしが、再びかうして富嶽を仰がうとは……」

感慨深い將軍の眼が、郷愁から離れた時、

「閣下……」

副官が、名刺の束を持つて立つてゐた。

「驛から飛込んだ新聞記者諸君が、閣下に御面會を願ひたいと言ひますが」

將軍は、名刺を取つて、一枚々々、入念に眺めたが、

「記者諸君も將兵と共に、第一線で勇敢に働いてくれたので、大いに感謝してゐるが、かう傳へてくれ……御存知ぢやが、徹頭徹尾上陸に何も喋る譯にいかんとな」

「承知は、何か一言でもと申してゐますが」

ムダ毛をとれ

男女とも ひげ・むな毛・うで毛・すね毛・えり毛其他顔面中のムダ毛を愉快に脱毛する良藥

男女 毛深い方

は、剃刀をあてねばならぬし人中へ出ても體裁が悪く臆病をかくから一度よくキクこの脱毛劑で早く除去せよ使へばみな大喜び ハガキで申込次第詳しい説明書無代で進呈

東京牛込區築土八幡町百十三ノ七 進文館藥品部

ＪＯＤＫ ラヂオ

廿四日(土) 第一放送

朝の部

午前六・五〇 ニュース
七・〇〇 (東) 體操
七・〇一 (東) 子供の時間
七・三〇 (東) 明の話
七・五〇 (城) 天氣豫報
七・五一 (東) ラヂオ體操
九・二〇 (城) 氣象通報
九・四五 (城) 幼兒の時間 タアソビ「ウサギトカメ」龍谷幼稚園 堀内富久子
一〇・〇〇 (城) 衛生メモ
一〇・二〇 (東) 家庭の時間 や粥の炊き方

晝の部

正午 (東) 時報・今日の番組
午後〇・〇五 (東) 七重奏 ンカ (一) 泉 ドリーブ作曲 人舞曲 ンクハート作曲 (二) ロドリゲスの唄 グレーコ作曲 (四) 忘れな草 (五) 日本の祭 日本古謡 (六) 出船 杉山長谷夫作曲
〇・三〇 ニュース・經濟市況
一・〇〇 ニュース
二・〇〇 (城) 實況中繼
四・〇〇 ニュース

夜の部

六・〇〇 (大) 漫畫劇 くたんれん大阪
六・二〇 (東) コドモの時間
六・二五 (名) 講演
六・四五 (東) 定時ニュース
六・五五 (東) カレントトピックス
七・〇〇 ニュース・天氣豫報
七・三〇 (東) 國民歌謡(紀元二千六百年記念) 國民歌謡「六百年記念頌」(北村寿夫作詞、伊藤完夫作曲)
七・四〇 (東) 連續物語 德川夢聲
八・〇〇 (東) 講演持久戰と東亞生活 法學博士 下村宏
八・二五 (東) 歌謡浪曲 石と兵隊 三村京巳原作、水野草唱
九・一〇 (東) 管絃樂 新交響樂團
九・四〇 (東) 時報・ニュース・經濟市況
ラヂオメモ・明日の曆(城)
第二放送
午後〇・〇五 獨唱及合唱(レコード)
一・一五 主婦の時間 家庭婦人の科學知識

廿五日(日) あすのきゝもの

六・〇〇 ラヂオ兒童劇場
六・三〇 講演 戰爭と文學
七・〇〇 朗讀
七・三〇 講演 戰爭と醫術
八・〇〇 唱歌調 林伊勢
八・二五 (城) ピアノ獨奏 金菊實
八・四五 西遊物語 洪興龍
九・一〇 西鶴新譯 鄭錫紅
一〇・一〇 中等國語講座 金鳳嬪
午前九・三〇 (東) 解説付管絃樂 中央交響樂團
一〇・〇〇 (本) 國民スキー行進 實況―長野縣霧ケ峰スキー場より中繼―
午後〇・〇五 (東) 吹奏樂 大東京吹奏樂團
一・〇〇 (名) 傷病將士慰問の午後―陸軍病院高師ヶ原分院より中繼―
北米西部向海外放送
午後二・五五 (東) 國、アナウンス

六・〇〇 (東) ラヂオドラマ「新鳥羽ヶ坂東艷」助宮崎夜歌鈴嬢(解説) 飯田アナウンサー
六・〇〇 (東) 連作童話劇 の寂寞日記「二月の巻」高宮晴雄(伴奏) 東京放送管絃樂團
七・二〇 (大) 錄音リポート 第十四課
七・四〇 (東) 連續物語 宮本武藏(十一) 德川夢聲
八・二〇 (東) チエロ獨奏 高勇吉
八・五〇 (大) 邦樂名曲選 義太夫(壺坂寺) 竹本綱大夫

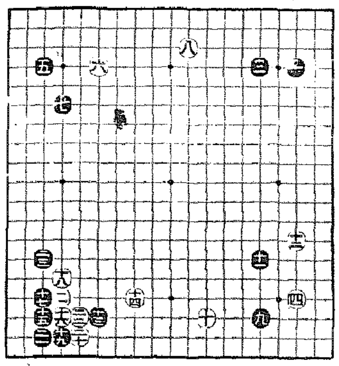
本社特選 日本棋院四五六段 五人拔戰

藤澤氏一局勝 第二局目

【第三回】

持時間各十一時間 一分以内切捨
消費時間 白四・三六分 黒〇・〇六分

六段 關山利一
五段 藤澤庫之助



手	著	分
九	ほ十七	4
一〇	ち十七	1
一一	ほ十四	3
一二	は十三	1
一三	か十七	6
一四	を十六	1
一五	た十七	1
一六	れ十六	8
一七	た十五	
一八	た十八	
一九	よ十八	
二〇	れ十八	
二一	よ十七	
二二	れ十四	

藤澤式戰法！

同君の碁風十五に顯著

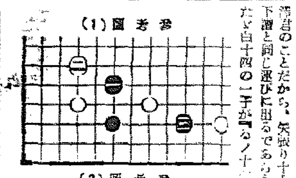
評解 七段 瀬越憲作

◇黒九とか、つてゐシマリがうといふのであつて、黒白の見る所である。

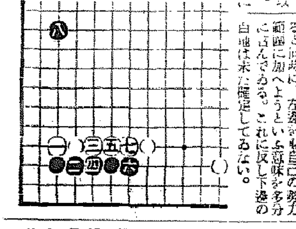
(解説) 黒十三とカ、つたのは藤澤五段の常套の運びである。以下白十二迄は普通の大場である。

×

白としては「たノ十四」に受けて、黒から「るノ十七」にヒラかれるのは、眞面目過ぎて氣に乏しい。で、十四とハサんだのである。次に白石し「たノ十四」にヒラかれ、黒「るノ十七」にヒラくべく又白これを挟撃して來れば、十五と三ノ三に入つて譜の如く推移る。



参考圖(1)



参考圖(2)

藤澤君のことだから、矢張り十五以下譜と同じ運びに出るであらう。ただ白十四の一手が「るノ十三」にかゝるのが順であるが、この場合好ましくない。

×

黒十五は十三の石からの豫定の行動であるが、この手で「かノ十一」にトビ出す参考圖(1)白二と受けた時、黒三と下邊に打込んで行くのも有力な打方で、成立價値十分と認める。が、實何を第一とする藤澤君の碁風からすれば、黒十五の打込は當然とする外なく又これで惡い譯はない。つまり黒十五以下は藤澤式の打方なのである。

白十六で十七の方からオサヘるのは、この場合参考圖(2)の棋形が想定され、左邊の重要なヒラキを黒から打たれる事になるから面白くない。

◇黒十五は解説の如く藤澤五段の棋風が表現した手で、白十六とオサヘれば、以下黒二三迄は絶對のコース。

この結果は一見黒の方が損のやうであるが、必ずしもさうとは限らない。黒は左下隅に確定地を得ると同時に、左邊をも自己の勢力範圍に加へようといふ意味を多分に含んである。これに反し下邊の白地は未だ確定してゐない。

本紙獨占 全高段者總動員 東西對抗大棋戰

平野氏一局勝二局目

第二回

六段 平野信助
七段 宮松關三郎

(圖は八五歩迄)

持駒 宮松氏 ナシ
持駒 平野氏 歩

△七七角 ▲同 桂 △五七銀 ▲七四歩 △五二金 ▲三四歩 △六七銀 △六四歩 △六九玉
(指手三十二手)
(持時間各九時間)
▲七八銀 2 △四一玉 ▲四八金 △四二銀 ▲三三銀 △四八銀 ▲九四歩 ▲一四歩 △六六歩 ▲四二銀左 △九六歩

消費時間 ▲宮松氏 一時間 △平野氏 八分

棋界名物の早指

【十五ノ二】觀戰記 八段 齋藤銀次郎

劈頭、宮松氏は迅四歩の速攻を得意としたが、平野氏が宮松五四飛と歩得して飛車に導くものと豫想されたに拘らず、穏やかに二八飛で、局面は平易な姿に戻つた。宮松氏は五四飛と廻られる危險を恐れ、内心ホッとしたらしい。閑、勇猛手響い。

しでこの後に八五歩と突いた。平野氏が七七角と上つて二四歩と交換と嫌つたのは當然である。眞い手で宮松氏の三四歩に、平野氏は七八銀と指したが、六八銀の方が遙かに七八金で、駒組の範圍が遙かに

たのは、次に六四銀と指しても、敵七八金で、七五歩と突いても、六五歩、同銀、二二角成、同銀、五五歩と取られていけない。又歩と敵に八金の穴、七五歩でなく、五五歩でも、やはり六五歩、同銀、五五歩で明かに不利だ。

敵に、三四歩のところは四四銀と上り、六七銀、五五歩、同歩、

木村名人講評

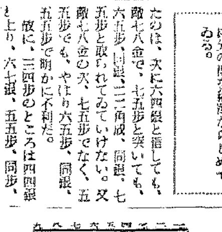
先手六六歩は、飛先交換の實利を全面的に活用せんとする大勢と見るが、守勢に偏する感なきを得ない。こゝに對抗的に四八銀と指し、敵若し、六四銀なら五七銀、七四歩、六六銀でよく、七四歩で五五歩ならその時は六六歩と指したい。

後手、敵の六六歩を見るや、これを守勢的陣容に導き、この間の手で積極的攻勢をとつたのは、さすがに老巧視敵といふべきで陣容的に先の得を稀薄ならしめてゐる。

宮松氏の五三銀は必然の運びであつたが、三四歩は面白くない。この場合、一手の期待は非常に大きな影響を及ぼす。即ち、三四歩で、敵に六七銀に上る一手を許した

同銀と歩を交換すれば、一筋の歩を切らした代償を得ることが出來るから、指しよくなるのである。

平野氏は六七銀と上つて持久戰模様、得意の堅陣を布いて、ガッチリと對抗せんとする氣配を示した。宮松氏としては前述の如く、敵に六七銀と上らせてしまつた後であるから、今更六四銀と上る手もなく、四一玉と指したのは當然である。こゝに至つて局面は駒組對立の姿々としてゐるが、原あ表面は淡々としてゐるが、原あらば飛しようと、宮松氏の有名な大きな眼玉がグルノくと動く。平野氏は長身を前屈みにして、ちつと盤面を見詰め音高く駒を打つ。宮松氏の早指も棋界の一つの名物と云はうか、不思議と云はうか、こゝに至るまでも一分も使つてゐない。恐くノータイムである。



(圖の手ふ九一)

持駒 平野氏 歩

歌謡浪曲 石と兵隊【後八・二五】

三村京巳・原作
水野草唱
ピアノ伴奏 和田鑛
松平晃

浪花節を歌謡化する場合、まづ問題となるのは、浪花節が三味線の代用としてどんな形で表現されるといふことであらう。そしてその試みられたいくつかの浪花節交響曲や新浪曲も、その意味で夫々の特異性を持つたのであつた、ではこの歌謡浪曲とはどんなものであるか、一口にいへばこれは三味線の代りにピアノを以てしたものであつて、而もこのピアノは浪花節の三味線の「手」をそのまま移調したものではなく、あくまで浪花節における三味線の役割を新しく繼承的に轉調しようとしたものである、從つて五線譜のよめる浪曲師から求めねばならなかつた。その意味で浪花節にとき…

ウタアソビ

「ウサギトカメ」

龍谷幼稚園
堀内富久子

冬の間お家ではかりお遊びしてゐた兎さんも龜さんも、春が來てお花が咲き出したので、お友達と遊びにいつて、はかけくらべをしますつた二人はかけくらべをしますことにきまりました

兎に突はれた龜さんは甞い四ツの足でブツノくと首を振り振り一生懸命に走りました

それにかけて龜さんを笑つた兎さんはお晝寝をしてしまひます

お日々が暮めた兎さんはもう夕方になつてゐるのに驚いて走つて行きましたが、もうとつくに龜さんは來てゐました

兎さんは自慢してゐた自分が恥かしくなつて龜さんに謝まりましたそして二人は仲よしになりました

…は、いつも兵隊さんの大好きな石ころの自分は、荷ひつめた小石を元の場所に返し、心から…

子供の時間

…に行き、洗ひ潔めた小石を元の場所に返し、心から冥福を祈るのであつた

北日本汽船出帆

敦賀行

羅津發毎月一六ノ日未明出帆
清津發毎月六日夜四時
羅津方面ヨリ御乘込顧マス

氣比丸 羅津發每月二ノ日未明、清津發同二ノ日夜四時、敦賀着每月四ノ日前十時

新潟行

月山丸 さいべりや丸 はるびん丸

羅津發六日、九日、十二日、十五日、十八日、廿一日、廿四日、廿七日、三十日
清津發七日、十日、十三日、十六日、十九日、廿二日、廿五日、廿八日、卅一日
新潟着九日、十二日、十五日、十八日、廿一日、廿四日、廿七日、三十日、二日、前十時

清津府北星町、北日本汽船會社清津支店、航路案内書御入用ノ方ハ御請求ニナレバ無料進呈致シマス

朝鮮汽船出帆廣告

一、釜山出帆
鬱陵島行(急行)毎日午前十時
馬山行(急行)毎日午前八時
木浦行(急行)月廿四日午前九時
元山行(急行)月廿四日午後一時
濟州島行 毎日午前九時
一、木浦出帆
濟州島行 毎日午前十時
一、元山出帆
九龍浦行(毎日)夜半十二時
釜山行(急行)月十五回

商業登記公告

朝鮮産業株式會社(本店大邱府)登記事項中變更ニ依リ其ノ登記ヲ爲ス

昭和十五年二月二十日
咸興地方法院

巴ボイラー

工場鑛山の大浴場・寄宿舎・ホテル
調理場・食堂・浴室・高級住宅用

給湯に低廉の燃料で最高の能力を發揮する最新式温水罐で竪型・横型・貯湯式の各種裝置あり

カタログ進呈

株式會社 巴商會
東京・神田
支店 大阪・堺

水道衛生 淨化裝置 設計施工

灌漑・排水

ゐのくち式ポンプ

口徑 8吋 10吋 12吋

荏原製作所
特約店
秋友商行機械部
京城鍾路町
電話總山(4)1132・668

ニキビ

美りとひきに

美顔水

吹出物にニキビ

ニキビ吹出物に……よく効くので大評判の薬です。ニキビ吹出物の方にぜひお勧めしたい薬です。

▲蚊蚤南京虫等の毒虫でカユイ時蚤、蚊、南京虫、蜘蛛其他毒虫でカユい時にお用ひになりましても大へんよろしいのでこの藥を御家庭に一瓶お備へになれば大層重寶です。

美容液としても入浴後や洗顔後顔にお用ひになれば肌に艶が出てニキビ吹出物を防ぎ、お顔がとても美しくなります。

4—44

京城府元町一丁目

平岡内科醫院

電話龍山一一五一番

頭痛にテーリン

(散劑)

テーリンのきゝめは……

頭痛、のぼせ、めまひを速かに解消するばかりでなく常用すれば腦神經の榮養をよくし心臓を補強する優れた効果があり、而も胃腸等にも安全無害の理想的頭腦藥です。

二十錠、五十錠、一圓 三圓、五圓 全國有名藥店ニアリ

朝鮮代理店 京城 新井藥房
製造發賣元 中村信治商店
東京市小石川區氷川町二十一

TJ-1

登録商標

矢十字葡萄酒

一夕慰安 明日活力
東亞健設 國民飲料

強力消化酵素

タカヂアスターゼ

(登録商標)

體力維持に最も必要な榮養素として澱粉蛋白質、脂肪、無機物、ビタミン等あるがこれ等も攝取されて完全に分解吸收されねば無意味となります

タカヂアスターゼは強力な澱粉消化酵素のみならず、蛋白質消化酵素トリプシン脂肪消化酵素リパーゼ、無機塩類、纖維素を消化する酵素等を豐富に含み、胃腸機能衰退の凡ゆる場合に與用せられてゐます

(30錠 ¥.40……其他各種)

三共 SANKYO

胃⇔腸に

東京市日本橋區室町
三共株式會社
京城駐在所 京城府大和町一ノ五

理想的整腸劑

ラクトスターゼ

(登録商標)

最近學界に知られてゐる代表的の生活乳酸菌數種を選び、獨得の方法により生活乳酸菌、乳酸菌酵素、發育促進性ビタミン等を含む理想的の整腸劑で

急性慢性下痢、腐敗醱酵性下痢、乳兒綠便……に著效を齎します

(錠)30錠 ¥.50 (末)30瓦 ¥.80……其他各種

OL F 012